

平成31（令和元）年度

植物防疫事業年報

京都府病虫害防除所

京都府亀岡市余部町和久成9

TEL 0771-23-9512

はじめに

生産者や関係機関の皆様には、病虫害防除所が実施する発生予察事業に対して格別の御理解、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、平成 31 (令和元)年度に発表しました病虫害発生予報、注意報、特殊報、防除所ニュース、月報や毎月の巡回調査結果等をまとめ、令和元年度病虫害防除所植物防疫年報として発行しました。今後の皆様の営農や業務の一助として活用していただければ幸いです。

さて、本年度の気象を振り返ってみますと、平成 31 年 1 月から 3 月にかけて暖冬傾向で推移していましたが、4 月に入ると寒気の影響で一時低温となりました。しかし、5 月から 6 月下旬の梅雨入りまでは再び高温となりましたが、梅雨入りから 7 月下旬の梅雨明けまでは低温で推移しました。その後、8 月以降は令和 2 年 3 月まで気温が高く推移し、特に 1 月は記録的な高温となりました。降水量については、台風 6 号が影響した 7 月、10 号が影響した 8 月、18、19 号が影響した 10 月では降水量が多い状況でしたが、それ以外の月では降水量は少ない～平年並でした。

そのような気象条件の下、病虫害の発生状況を見ると、5 月にはナンでのカメムシ類の発生が多く、京丹後市に設置した予察灯やフェロモントラップへの誘殺数も多い状況でした。さらに、前年度からの越冬量も多かったことから、果樹カメムシ類の注意報を発表し注意を呼びかけました。6 月には野菜類でのアザミウマ類の発生が多く、ハスモンヨトウのフェロモントラップへの誘殺数も多かったことから、野菜類・豆類のアザミウマ類・ハスモンヨトウの注意報を発表する一方、チャで多発したカンザワハダニの注意報を発表しました。また、近年増加傾向にあるシロイチモジヨトウが 8 月に多発したことから、注意報を発表しました。さらに、9 月には山城及び丹後地域でトビイロウンカによる坪枯れが確認され、予察灯でも平年比やや多い発生が認められたため、トビイロウンカの注意報を発表し、生産者や関係機関に注意喚起しました。

本年度の特筆的なこととして、7 月に鹿児島県内の飼料用トウモロコシでツマジロクサヨトウの発生が国内で初めて確認され、それ以降、多数の府県で発生やフェロモントラップでの誘殺が確認されました。京都府でも継続的に調査した結果、10 月に誘殺が初確認され、特殊報を発表しました。また、7 月にはローズマリーでヨコバイ科の一種、8 月にはナスでタバコノミハムシ、2 月にはチャでヒサカキワタコナジラミが府内で初めて発生が確認され特殊報を発表するなど、新規害虫の発生確認が多い一年でした。

近年の気象変動や、農業生産の多様化、農産物貿易のグローバル化の影響もあり、病虫害の発生も多様化している中、謬害虫発生予察事業の重要性がますます高まっています。当所ではより一層、発生予察情報の精度の向上と迅速な提供に努めたいと考えています。関係者の皆様におかれましては、今後とも、防除所業務に対する御理解と御支援をお願い申し上げます。巻頭の挨拶とさせていただきます。

目 次

病虫害防除所の概要

沿革・所管業務・体制	1
業務の概要	
I 農作物病虫害発生予察事業の実施	
(I) 発生予察事業の実施概要	2
1 調査地点及び施設	2
2 調査対象病虫害の種類	6
3 発生予察情報等の概要	9
(II) 病虫害の発生予察と発生状況	10
1 発生予察調査の結果	10
1) 巡回調査の結果	10
(1) 水稻	
(2) 麦類	
(3) 黒大豆	
(4) 小豆	
(5) ナシ	
(6) ブドウ	
(7) カキ	
(8) カンキツ	
(9) 茶樹	
(10) キュウリ	
(11) トマト	
(12) ナス	
(13) キャベツ	
(14) ダイコン	
(15) カブ	
(16) ホウレンソウ	
(17) ネギ (小株)	
(18) ネギ (大株)	
2) 予察灯・誘引剤トラップ・黄色水盤による調査の結果	46
(1) 予察灯の調査結果	46
(2) 誘引剤トラップの調査結果	58
(3) 黄色水盤の調査結果	62
2 病虫害発生予察情報の内容	63
3 対象病虫害の発生状況	77
II 重要病虫害侵入警戒調査の実施	85
III 調査・試験の結果	87
農作物の病虫害に関する現地対策調査	
(1) シロイチモジヨトウの殺虫剤感受性	
IV 緊急防除等に係る協力・指導の実施	89
V 情報提供サービスの実施	
(I) 情報提供の概要	89
(II) 情報の内容と利用の状況	90
VI 病虫害調査協力員の活動状況	92
VII 会議・講演・研修等の実施	93
VIII 普及センター等との連携の推進	96
参考資料	
平成31年(令和元年)の半旬別気象表・グラフ	97

病虫害防除所の概要

I 沿革

- ◎ 昭和27年4月1日
植物防疫法第32条第1項及び京都府条例第18号に基づき、府内13か所（京都府庁及び各地方事務所）に病虫害防除所を設置し、植物防疫業務を開始した。
- ◎ 昭和50年10月1日
京都府植物防疫法施行条例の一部改正（昭和50年7月18日条例第29号）に基づく機構改革により、山城（田辺町：山城地域5防除所）、丹波（亀岡市：丹波地域5防除所）、丹後（弥栄町：丹後地域3防除所）の3病虫害防除所に統合設置された。
統合に伴い従来の防除所業務が見直され、農薬取締業務は地方事務所が、農薬安全使用指導は農業改良普及所が分担することとなり、発生予察が防除所の主業務とされた。
- ◎ 昭和61年8月1日
京都府植物防疫法施行条例の一部改正（昭和61年7月25日条例第22号）に基づく機構改革により、京都府病虫害防除所（亀岡市：農業総合研究所内（現農林水産技術センター））に統合設置され、当面の措置として北部駐在室（弥栄町：丹後農業研究所内）が設置された。
- ◎ 平成5年4月1日
北部駐在室が廃止された。
- ◎ 平成12年4月1日
京都府病虫害防除所の設置根拠条例であった京都府植物防疫法施行条例が廃止され、新たに京都府行政機関設置条例に基づき、設置されることとなった。
- ◎ 平成21年4月1日
農林水産業に係わる試験研究機関の統合・再編に伴い、農林水産技術センター農林センターの環境部植物防疫担当として再編、設置された。

II 所管業務

- 1 農作物病虫害発生予察事業に関すること。
- 2 植物防疫推進事業の実施に関すること。
- 3 緊急防除等に係る協力・指導に関すること。
- 4 情報提供サービスの実施に関すること。
- 5 農薬指導・取締に関すること。
- 6 病虫害調査協力員の活動に関すること。
- 7 病虫害の診断・指導に関すること。

III 体制

(I) 京都府における調査機関等

京都府病虫害防除所						協力機関名
職名	所長	専門幹	主任研究員	嘱託職員	計	農林センター、丹後農業研究所、茶業研究所、農業大学校、農産課
人数	1人	2人	2人	1人	6人	

(II) 病虫害調査協力員

所属する団体等	市町村	農業協同組合	農業共済組合	農業者	その他	計	備考
設置人数	—	23人	—	—	—	23人	

業 務 の 概 要

I 農作物病害虫発生予察事業の実施

有害動植物の発生状況を調査し、予察情報を関係機関等に提供することにより適期に、かつ効率的な防除に役立てるとともに、農作物の被害防止と環境保全を図ることを目的とし、植物防疫法及び植物防疫事業実施要領に基づいて病害虫発生予察事業を行う。

(I) 発生予察事業の実施概要

1 調査地点及び施設

1) 予察ほの設置

区 分	対象作物	設 置 場 所	担 当
普通作物	水 稲	亀岡市余部町（農林センター）	防除所 防除所 防除所 防除所 防除所
	〃	京丹後市弥栄町黒部（丹後農業研究所）	
	〃	京田辺市薪	
	麦 類	亀岡市余部町（農林センター）	
	大 豆	亀岡市余部町（農林センター）	
果 樹	ナ シ	京丹後市弥栄町黒部（丹後農業研究所）	防除所 防除所 防除所
	ブ ド	京丹後市弥栄町黒部（丹後農業研究所）	
	カ キ	京都市西京区大枝	
茶 樹	茶 樹	宇治市白川（茶業研究所）	茶 研 防除所
	〃	京丹後市大宮町口大野	
野 菜	キ ュ ウ リ	京都市伏見区深草	防除所 防除所 防除所 防除所 防除所 防除所 防除所
	ト マ ト	久御山町東一口	
	ナ ス	京田辺市薪	
	〃	京都市西京区大原野	
	キ ャ ベ ツ	京都市南区吉祥院、亀岡市余部町（農林センター）	
	ダ イ コ ン	木津川市梅谷、京丹後市弥栄町黒部	
	ホ ウ レ ン ソ ウ	久御山町坊之池	
ネ ギ	京都市伏見区淀		

2) 予察灯等の設置

(1) 設置場所及び種類

設 置 場 所	種 類	対 象 病 害 虫	担 当
京田辺市薪 （府営水道 ポンプ場）	乾式日別予察灯(60W)(BL) フェロモントラップ	別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、果樹カ メムシ類、タバコガ、オオタバコ ガ、ニカメイガ、シロイチモジヨ トウ、吸実性カメムシ類	防除所 防除所

設置場所	種類	対象病虫害	担当者
宇治市白川 (茶業研究所)	フェロモントラップ	チャノホソガ、チャノコカクモンハマキ	茶 研
亀岡市余部町 (農林センター)	乾式日別予察灯(60W)(BL) フェロモントラップ 黄色水盤	別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、 果樹カメムシ類、タバコガ、オオタバコガ、カブラヤガ、ニカメイガ、シロイチモジヨトウ、 吸実性カメムシ類 アブラムシ類	防除所 防除所 農林セ
綾部市位田町 (農 大)	フェロモントラップ	チャノホソガ、チャノコカクモンハマキ	農 大
京丹後市弥栄町 黒部 (丹後農研)	乾式日別予察灯(60W)(BL) フェロモントラップ	別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、果樹カメムシ類、タバコガ、オオタバコガ、ニカメイガ、シロイチモジヨトウ、吸実性カメムシ類	防除所 防除所
京丹後市大宮町 口大野	フェロモントラップ	チャノホソガ、チャノコカクモンハマキ	防除所

[別表] 乾式日別予察灯の調査対象害虫

光源の種類	害虫の区分	対象害虫名
60W (白熱灯)	ウンカ・ ヨコバイ類	ヒメトビウンカ、セジロウンカ、トビイロウンカ、ツマグロヨコバイ
	カメムシ類	アオクサカメムシ、ツヤアオカメムシ、ミナミアオカメムシ、チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、イチモンジカメムシ、イネクロカメムシ、クモヘリカメムシ、シラホシカメムシ、トゲシラホシカメムシ、アカヒゲホソミドリカスミカメ、アカスジカスミカメ、ツマグロアオカスミカメ
	蛾 類	フタオビコヤガ、ニカメイガ、コナガ、シロオビノメイガ
	そ の 他	イネミズゾウムシ
ブラック ライト (蛍光灯)	コガネムシ類	ドウガネブイブイ、クロコガネ、ヒメコガネ、アカビロウドコガネ
	カメムシ類	チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシ、ミナミアオカメムシ
	蛾 類	ゴマフボクトウ

3) 巡回調査地点

(1) 水稻 (30地区/30か所)

山城地域	南丹地域	中丹地域	丹後地域
京都市伏見区向島 京都市西京区大原野 八幡市内里 木津川市加茂町大野 久御山町佐古 精華町祝園	京都市右京区京北 下弓削町 亀岡市本梅町平松 亀岡市余部町 南丹市美山町島 南丹市八木町氷所 南丹市園部町黒田 京丹波町蒲生 京丹波町井脇 京丹波町安栖里	舞鶴市丸田 福知山市半田 福知山市長田 福知山市夜久野町 今西中 福知山市大江町河守 綾部市石原町	宮津市日置 京丹後市大宮町森本 京丹後市峰山町長岡 京丹後市網野町木津 京丹後市丹後町竹野 京丹後市弥栄町黒部 京丹後市久美浜町 芦原 伊根町本庄上 与謝野町加悦

* 調査地点は、作付面積が概ね500haに1点を設置。

(2) 麦類 (8地区/16か所)

山城地域	丹波地域	丹後地域
—	(小麦) 南丹市美山町鶴ヶ岡 福知山市半田、前田、河守 綾部市私市町 (二条) 亀岡市河原林町、馬路町 亀岡市本梅町平松	—

(3) 豆類 (大豆：4地区/8か所、小豆：6地区/12か所)

作物名	山城地域	丹波地域	丹後地域
黒大豆	—	京丹波町富田、安栖里 福知山市夜久野町大油子	京丹後市久美浜町品田
小豆	—	亀岡市河原林町、馬路町 南丹市園部町若森 福知山市半田 綾部市篠田町 舞鶴市久田美	—

* 調査地点は、作付面積が概ね50ha以上の市町村に設置。

(4) 果樹 (10地区/22か所)

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地域
カンキツ	3	—	—	宮津市石浦
ナシ	10	八幡市内里	—	京丹後市網野町俵野 京丹後市久美浜町 平田、三分、浦明、大井

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地域
ブドウ	6	京都市山科区勸修寺	—	京丹後市久美浜町 一分、三分、平田
カキ	3	京都市西京区大枝	—	—

* 調査地点は、作付面積が概ね10ha以上の市町村に設置。

(5) 茶樹 (16地区／32か所)

山城地域	丹波地域	丹後地域
宇治市白川、宇治市伊勢田、宇治市五ヶ庄 城陽市上津屋 京田辺市飯岡 木津川市加茂町例幣 宇治田原町禅定寺、宇治田原町南 和束町石寺、和束町湯船、和束町杣田	舞鶴市志高 福知山市土 綾部市小西町	京丹後市 久美浜町永留 網野町郷

(6) 野菜 (32地区／54か所)

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地域
キュウリ	9	[露地] 京都市伏見区深草 宇治田原町禅定寺 [施設] 京都市伏見区向島 久御山町東一口 八幡市内里	—	—
トマト (施設)	5	京都市伏見区向島 久御山町東一口	亀岡市篠町	—
ナス	7	京都市西京区大原野 八幡市野尻、岩田 京田辺市薪、宮津 久御山町坊之池、相島	—	—
キャベツ	6	京都市南区吉祥院 京都市西京区牛ヶ瀬	—	—
ダイコン	5	木津川市梅谷	—	京丹後市弥栄町 久美浜町
カブ	6	—	京都市右京区 京北矢代中町 亀岡市篠町	京丹後市弥栄町 久美浜町
ホウレンソウ	4	京都市西京区牛ヶ瀬 久御山町坊之池	—	—
ネギ	8	京都市西京区牛ヶ瀬、南 区吉祥院、伏見区淀 八幡市岩田	—	—

* 調査地点は、作付面積が果菜類では概ね10ha以上、その他の野菜では概ね20ha以上の産地に設置。

2 調査対象病害虫の種類

作物		指定病害虫	指定外病害虫
普通作物	水 稲	いもち病、紋枯病、ばか苗病、縞葉枯病、もみ枯細菌病、稲こうじ病、セジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカ、ツマグロヨコバイ、コブノメイガ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ、フタオビコヤガ	苗立枯病、白葉枯病、イネクロカメムシ、イチモンジセセリ、イネドロオイムシ、スクミリンゴガイ、コバネイナゴ
	麦 類	赤かび病、うどんこ病	
	大 豆	吸実性カメムシ類、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	べと病、葉焼病、モザイク病、ハダニ類、フタスジヒメハムシ、サヤムシガ類、食葉性鱗翅目幼虫
	小 豆	ハスモンヨトウ、オオタバコガ	モザイク病、さび病、炭そ病、うどんこ病、アブラムシ類、マメノメイガ、アズキノメイガ、サヤムシガ類、ハダニ類、食葉性鱗翅目幼虫
果樹	カンキツ	そうか病、黒点病、かいよう病、ハダニ類、アブラムシ類	カイガラムシ類、ミカンハモグリガ
	ナ シ	黒斑病、黒星病、カメムシ類、ハダニ類、シンクイムシ類、アブラムシ類、ハマキムシ類	赤星病、うどんこ病
	ブドウ	べと病	うどんこ病、さび病、ハダニ類
	カキ	炭そ病、カキノヘタムシガ、カメムシ類、アザミウマ類、フジコナカイガラムシ、ハマキムシ類	うどんこ病、円星落葉病、角斑落葉病、
茶樹	茶 樹	炭そ病、ハダニ類、ハマキムシ類、チャノホソガ	もち病、網もち病、輪斑病、灰色かび病、新梢枯死症、チャノミドリヒメヨコバイ、クワシロカイガラムシ、チャノキイロアザミウマ、ツマグロアオカスミカメ、コミカンアブラムシ、チャトゲコナジラミ
野菜	キュウリ	べと病、うどんこ病、褐斑病、灰色かび病、アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミ類、ハスモンヨトウ	斑点細菌病、炭そ病、モザイク病、ハダニ類、ハモグリバエ類、ワタヘリクロノメイガ
	トマト	疫病、灰色かび病、葉かび病、アブラムシ類、コナジラミ類、ハスモンヨトウ	うどんこ病、黄化葉巻病、モザイク病、アザミウマ類、ハモグリバエ類
	ナス	うどんこ病、灰色かび病、アブラムシ類、アザミウマ類、ハダニ類、ハスモンヨトウ、オオタバコガ	褐色腐敗病、すすかび病、褐色円星病、ハモグリバエ類、コナジラミ類、タバコガ類
	キャベツ	菌核病、黒腐病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ、ヨトウガ	べと病、モンシロチョウ、ウワバ類、アザミウマ類、ハイマダラノメイガ

菜	ダイコン	アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ	白さび病、黒斑細菌病、モザイク病、ハイマダラノメイガ、ナモグリバエ、モンシロチョウ
	カブ	コナガ	軟腐病、べと病、黒斑病、白斑病、白さび病、アブラムシ類、ハモグリバエ類
	ホウレンソウ	アブラムシ類、ハスモンヨトウ、ヨトウガ	べと病、シロオビノメイガ
	ネギ	さび病、黒斑病、べと病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ	ネギハモグリバエ

参考：指定有害動植物発生予察事業の対象とする指定有害動植物

1 指定有害動物（55種類）

- (1) いちご、かき、きく、キャベツ、きゅうり、たまねぎ、なす及びねぎのアザミウマ類
- (2) いちご、かんきつ、きく、キャベツ、きゅうり、すいか、だいこん、大豆、トマト、なし、なす、ねぎ、はくさい、ばれいしよ、ピーマン、ほうれんそう及びレタスのアブラムシ類
- (3) いねのイネミズゾウムシ
- (4) オオタバコガ
- (5) かきのカイガラムシ類
- (6) かきのカキノヘタムシガ
- (7) 果樹カメムシ類
- (8) さとうきびのカンシャコバネナガカメムシ
- (9) 大豆の吸実性カメムシ類
- (10) コナガ
- (11) きゅうり及びトマトのコナジラミ類
- (12) いねのコブノメイガ
- (13) シロイチモジヨトウ
- (14) なし、もも及びりんごのシンクイムシ類
- (15) いねのセジロウンカ
- (16) 茶のチャノホソガ
- (17) いねのツマグロヨコバイ
- (18) いねのトビイロウンカ
- (19) いねのニカメイガ
- (20) ハスモンヨトウ
- (21) いちご、おうとう、かんきつ、茶、なし、なす、もも及びりんごのハダニ類
- (22) かき、茶、なし及びりんごのハマキムシ類
- (23) 斑点米カメムシ類
- (24) いねのヒメトビウンカ
- (25) いねのフタオビコヤガ
- (26) さとうきびのメイチュウ類
- (27) ヨトウガ

2 指定有害植物（30種類）

- (1) むぎの赤かび病菌
- (2) いねの稲こうじ病菌
- (3) いねのいもち病菌
- (4) いちごのうどんこ病菌
- (5) きゅうりのうどんこ病菌
- (6) なすのうどんこ病菌
- (7) ピーマンのうどんこ病菌
- (8) むぎのうどんこ病菌
- (9) トマト及びばれいしよの疫病菌
- (10) ぶどうの晩腐病菌
- (11) かんきつのかいよう病菌
- (12) キウイフルーツのかいよう病菌
- (13) きゅうりの褐斑病菌
- (14) てん菜の褐斑病菌
- (15) キャベツ及びレタスの菌核病菌
- (16) キャベツの黒腐病菌
- (17) なしの黒星病菌
- (18) りんごの黒星病菌
- (19) かんきつの黒点病菌
- (20) なしの黒斑病菌
- (21) ねぎの黒斑病菌
- (22) ねぎのさび病菌
- (23) いねの縞葉枯病ウイルス
- (24) たまねぎの白色疫病菌
- (25) きくの白さび病菌
- (26) てん菜の西部萎縮病ウイルス
- (27) もものせん孔細菌病菌
- (28) かんきつのそうか病菌
- (29) いちごの炭疽病菌
- (30) かきの炭疽病菌
- (31) 茶の炭疽病菌
- (32) いちご、きゅうり、トマト、なす、ぶどう及びレタスの灰色かび病菌
- (33) おうとうの灰星病菌
- (34) いねのばか苗病菌
- (35) トマトの葉かび病菌
- (36) りんごの斑点細菌病菌
- (37) きゅうりのべと病菌
- (38) たまねぎ及びねぎのべと病菌
- (39) ぶどうのべと病菌
- (40) いねのもみ枯細菌病菌
- (41) いねの紋枯病菌

(Ⅱ) 病害虫の発生予察と発生状況

1 発生予察調査の結果

1) 巡回調査の結果

(1) 水稲

生育概要

早植（品種：コシヒカリ 播種期：4月20日 移植期：5月10日）

普通植（品種：コシヒカリ、京の輝き 播種期：5月5日 移植期：5月27日）

ア. 生育

6月上旬の日照不足、7月上旬から7月中旬の低温及び日照不足によりコシヒカリ、京の輝きとも茎数は少なく推移した。7月第4半旬から気温が平年並みに回復し、7月下旬からの高温で出穂期は早植コシヒカリで平年比4日、普通植コシヒカリで平年比5日、京の輝きで平年比4日早くなった。成熟期は早植コシヒカリで平年比5日、普通植コシヒカリで平年比3日、京の輝きで3日早くなった。

イ. 収量及び品質

早植コシヒカリは、有効穂数が平年比95%、1穂粒数が平年比79%と少なかったことから、 m^2 当たり粒数は平年比75%とかなり少なくなった。精玄米重も平年比77%の47.0kg/aと少なくなった。

普通植コシヒカリは、有効穂数が平年比94%、1穂粒数は平年比92%となったため、 m^2 当たりの粒数は平年比87%となった。精玄米重は平年比87%の51.6kg/aと少なくなった。

普通植京の輝きは、有効穂数は平年並みであったが、1穂粒数が平年比95%とやや少なく、 m^2 当たりの粒数は平年比95%と少なくなった。精玄米重は平年比92%の57.0kg/aと少なくなった。

玄米品質は早植、普通植ともコシヒカリでは平年を下回ったが、京の輝きでは平年並みの品質であった。

(京都府農林水産技術センター農林センター作物部調べ)

病害虫発生状況

ア 苗いもち（指定）

発生を認めなかった。

イ 葉いもち（指定）

ブラスタムでは7月中旬に中丹及び南丹地域を中心に感染好適条件日を記録した。しかし、8月中旬における巡回調査では山城地域で平年比やや少なく、南丹では平年比少なく、中丹及び丹後で平年並の発生となった。全体では平年比やや少ない発生で推移した。

表1 補植用苗におけるいもち病の発生状況調査（5月第3～4半旬）

年次	地域	補植用苗確認数		発病確認率(%)	
		箇所	苗ブロック	箇所	苗ブロック
元年	山城	-	-	-	-
	南丹	6	40	0.0	0.0
	中丹	2	5	0.0	0.0
	丹後	7	14	0.0	0.0
30年	山城	-	-	-	-
	南丹	6	22	0.0	0.0
	中丹	4	24	0.0	0.0
	丹後	8	0	0.0	0.0

* 巡回調査ほ場とその周辺で補植用苗ブロックを認めた際に調査した。

表2 補植用苗におけるいもち病の発生状況調査（6月第3～4半旬）

年次	地域	調査 箇所数	補植用苗確認数		発病苗確認数		発病確認率(%)	
			箇所	苗ブロック	箇所	苗ブロック	箇所	苗ブロック
元年	山城	6	6	49	0	0	0.0	0.0
	南丹	9	4	31	0	0	0.0	0.0
	中丹	6	3	6	0	0	0.0	0.0
	丹後	9	5	14	0	0	0.0	0.0
30年	山城	6	6	67	0	0	0.0	0.0
	南丹	9	7	37	1	1	14.3	2.7
	中丹	6	4	16	1	3	25.0	18.8
	丹後	9	3	5	0	0	0.0	0.0

* 巡回調査ほ場とその周辺で補植用苗ブロックを認めた際に調査した。

表3 本田における葉いもちの発生状況調査（25株見取り）

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	発病株率 (%)	発病度	発病葉率 (%)	
山城	6・3～4	元年	6	0.0	0.0	0.0	—	
		30年	6	0.0	0.0	0.0	—	
		平年	—	0.0	0.0	0.0	—	
	7・3～4	元年	6	6	0.0	0.0	0.0	—
		30年	6	6	33.3	2.0	0.5	—
		平年	—	—	21.7	4.1	1.6	—
	*8・3～4	元年	6	6	0.0	0.0	—	0.00
		30年	6	6	16.7	0.0	—	0.00
		平年	—	—	2.0	2.6	—	0.05
南丹	6・3～4	元年	9	0.0	0.0	0.0	—	
		30年	9	9	0.0	0.0	0.0	—
		平年	—	—	0.0	0.0	0.0	—
	7・3～4	元年	9	9	0.0	0.0	0.0	—
		30年	9	9	22.2	5.8	1.4	—
		平年	—	—	26.7	15.3	4.7	—
	*8・3～4	元年	9	9	11.1	0.4	—	0.11
		30年	9	9	44.4	7.6	—	0.20
		平年	—	—	27.8	6.7	—	0.15
中丹	6・3～4	元年	6	0.0	0.0	0.0	—	
		30年	6	6	0.0	0.0	0.0	—
		平年	—	—	3.3	0.3	0.1	—
	7・3～4	元年	6	6	16.7	0.7	0.2	—
		30年	6	6	50.0	2.0	0.5	—
		平年	—	—	18.4	4.8	1.3	—
	*8・3～4	元年	6	6	0.0	0.0	—	0.00
		30年	6	6	16.7	0.0	—	0.00
		平年	—	—	11.7	0.8	—	0.11
丹後	6・3～4	元年	9	0.0	0.0	0.0	—	
		30年	9	9	0.0	0.0	0.0	—
		平年	—	—	1.1	0.2	0.0	—
	7・3～4	元年	9	9	11.1	0.4	0.1	—
		30年	9	9	11.1	0.4	0.1	—
		平年	—	—	7.8	1.8	0.5	—
	*8・3～4	元年	9	9	0.0	0.0	—	0.00
		30年	9	9	55.6	5.3	—	0.25
		平年	—	—	13.3	2.0	—	0.07

* 止葉及び第2葉の調査。

表4 本田における葉いもちの発病程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～4	30	0.0	0.0	0.0	10.0	90.0

ウ 穂いもち（指定）

8月に京都市及び京丹波町の一部ほ場で発生を認め、9月には山城地域で平年並の発生となった。全体的には平年比やや少ない発生となった。

表5 本田における穂いもちの発病程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
8・3～4	26	0.0	0.0	0.0	7.7	92.3
9・3～4	7	0.0	0.0	0.0	14.3	85.7

表6 本田における穂いもちの発病状況調査（25株見取り）

地域	調査時期(月・半旬)	年次	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	発病株率(%)	発病葉率(%)	被害籾率(%)
山城	8・3～4	元年	2	0.0	0.0	0.00	—
		30年	4	0.0	0.0	0.00	—
		平年	—	14.3	0.6	0.03	—
	9・3～4	元年	6	16.7	0.7	—	0.17
		30年	5	40.0	0.8	—	0.12
		平年	—	28.3	3.8	—	—
南丹	8・3～4	元年	9	22.2	0.9	0.03	—
		30年	9	0.0	0.0	0.00	—
		平年	—	21.1	4.8	0.20	—
	9・3～4	元年	—	—	—	—	—
		30年	6	0.0	0.0	—	0.00
		平年	—	32.0	14.6	—	—
中丹	8・3～4	元年	6	0.0	0.0	0.00	—
		30年	6	0.0	0.0	0.00	—
		平年	—	8.3	1.2	0.07	—
	9・3～4	元年	1	0.0	0.0	—	0.00
		30年	2	0.0	0.0	—	0.00
		平年	—	30.6	8.5	—	—
丹後	8・3～4	元年	9	0.0	0.0	0.00	—
		30年	9	0.0	0.0	0.00	—
		平年	—	4.4	0.3	0.02	—
	9・3～4	元年	—	—	—	—	—
		30年	3	0.0	0.0	—	0.00
		平年	—	15.6	1.4	—	—

エ 紋枯病（指定）

8月から府内全域で発生を認め、山城及び南丹地域では平年並、中丹では平年比多く、丹後では平年比やや多い発生となった。府内全体では平年比やや多い発生となった。9月には平年比多い発生となった。

表7 本田における紋枯病の発病程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
8・3～4	30	0.0	0.0	0.0	36.7	63.3
9・3～4	7	0.0	14.3	28.6	28.6	28.6

表8 本田における紋枯病の発生状況調査（25株見取り）

地域	調査時期 (月・半月)	年次	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	発病株率 (%)	発病度
山城	7・3～4	元年	6	0.0	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	0.0
		平年	—	1.7	0.1	0.0
	8・3～4	元年	6	33.3	5.3	1.3
		30年	6	16.7	4.7	1.2
		平年	—	40.0	5.9	1.8
9・3～4	元年	6	66.7	44.0	19.0	
	30年	5	80.0	15.2	6.8	
	平年	—	73.2	16.9	7.1	
南丹	7・3～4	元年	9	0.0	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	0.0
		平年	—	4.4	0.3	0.1
	8・3～4	元年	9	44.4	10.2	2.6
		30年	9	77.8	6.7	1.6
		平年	—	48.9	6.7	2.4
9・3～4	元年	—	—	—	—	
	30年	6	85.7	8.0	2.6	
	平年	—	71.8	12.2	4.2	
中丹	7・3～4	元年	6	0.0	0.0	0.0
		30年	6	16.7	2.7	0.7
		平年	—	5.0	0.4	0.1
	8・3～4	元年	6	66.7	14.7	3.7
		30年	6	33.3	6.0	1.5
		平年	—	25.0	3.4	0.9
9・3～4	元年	1	100.0	80.0	27.0	
	30年	2	100.0	12.0	4.0	
	平年	—	38.9	8.2	3.8	
丹後	7・3～4	元年	9	0.0	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	0.0
		平年	—	1.1	0.0	0.0
	8・3～4	元年	9	11.1	2.7	0.7
		30年	9	11.1	0.9	0.2
		平年	—	15.6	1.6	0.5
9・3～4	元年	—	—	—	—	
	30年	3	33.3	14.7	6.3	
	平年	—	47.9	6.6	2.6	

オ 苗立枯病
発生を認めなかった。

カ 白葉枯病
京都市の一部ほ場（普通稲）で発生を認めた。

キ 靱枯細菌病
発生を認めなかった。

ク 黄化萎縮病
発生を認めなかった。

ケ 馬鹿苗病
7月に山城及び丹後地域の一部、8月に山城地域の一部で発生を認めた。

コ 縞葉枯病

7月に亀岡市と久御山町の一部ほ場で発生を認めた。

サ 稲こうじ病

8月に丹後地域の一部の飼料用米で発生を確認した。

シ ヒメトビウンカ（指定）

越冬密度は平年比低かった。

7月から発生を認め、9月まで平年比少ない発生に推移した。

表9 未耕起田等におけるヒメトビウンカの生息密度調査（4月第3～4半旬）

地域	年次	調査ほ場数	発生確認ほ場率 (%)	虫数 (頭)	成虫比率 (%)
山城	31年	6	0.0	0.0	-
	30年	4	0.0	0.0	-
南丹	31年	4	0.0	0.0	-
	30年	2	0.0	0.0	-
中丹	31年	3	0.0	0.0	-
	30年	2	0.0	0.0	-
丹後	31年	6	0.0	0.0	-
	30年	3	0.0	0.0	-

* 虫数は20回振りすくい取りによる1ほ場当たりの平均値。

表10 本田におけるヒメトビウンカの生息密度調査

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	虫数 (頭)	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	虫数 (頭)
山城	6・3～4	元年	6	0.0	0.0	5	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	1.7	0.0	—	0.0	0.0
	7・3～4	元年	6	83.3	3.7	6	66.7	1.2
		30年	6	16.7	2.7	6	50.0	1.0
		平年	—	41.7	2.6	—	40.0	1.1
	8・3～4	元年	6	100.0	9.0	6	16.7	0.2
		30年	6	100.0	16.0	6	33.3	9.2
		平年	—	66.7	6.0	—	75.0	9.1
南丹	6・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	0.0	0.0	—	10.0	0.1
	7・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	11.1	0.1	9	11.1	0.1
		平年	—	21.1	0.3	—	15.6	0.2
	8・3～4	元年	9	11.1	0.1	9	22.2	0.3
		30年	9	22.2	3.8	9	44.4	9.1
		平年	—	41.1	3.0	—	75.6	17.0
中丹	6・3～4	元年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	1.7	0.0	—	5.0	0.1
	7・3～4	元年	6	83.3	14.2	6	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	26.7	0.4	—	20.0	0.3
	8・3～4	元年	6	50.0	6.7	6	16.7	1.0
		30年	6	50.0	1.0	6	100.0	11.0
		平年	—	48.3	1.5	—	78.3	36.7
丹後	6・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	2.2	0.0	—	5.6	0.1
	7・3～4	元年	9	55.6	1.0	9	22.2	0.2
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	16.7	0.3	—	21.1	0.7
	8・3～4	元年	9	77.8	6.6	9	77.8	7.6
		30年	9	33.3	0.3	9	55.6	0.8
		平年	—	52.2	1.7	—	84.4	27.9

表11 本田におけるヒメトビウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半月)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～4	29	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7・3～4	30	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0
8・3～4	30	0.0	10.0	6.7	30.0	63.3

ス ツマグロヨコバイ（指定）

越冬世代幼虫の発生時期は平年比早く、虫数も平年比やや多かった。本田では、6月に山城及び丹後地域で発生を認め、8月には府内全域で発生を認めたが、全体的に平年比少ない発生で推移した。

萎縮病の発生は認めなかった。

表12 未耕起田等におけるツマグロヨコバイの生息密度調査（4月第3～4半月）

地域	年次	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	虫数(頭)	成虫比率(%)
山城	31年	6	66.7	2.8	100.0
	30年	4	50.0	1.3	100.0
南丹	31年	4	25.0	0.3	100.0
	30年	2	100.0	1.5	100.0
中丹	31年	3	33.3	0.7	100.0
	30年	2	0.0	0.0	-
丹後	31年	6	0.0	0.0	-
	30年	3	0.0	0.0	-

* 虫数は20回振りすくい取りによる1ほ場当たりの平均値。

表13 本田におけるツマグロヨコバイの生息密度調査

地域	調査時期(月・半月)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	虫数(頭)	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	虫数(頭)
山城	6・3～4	元年	6	16.7	0.2	5	20.0	0.4
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	0.0	0.0	—	7.8	0.1
	7・3～4	元年	6	66.7	2.5	6	33.3	0.8
		30年	6	33.3	1.5	6	50.0	3.2
		平年	—	40.0	4.8	—	38.3	4.4
	8・3～4	元年	6	66.7	6.2	6	66.7	1.0
		30年	6	100.0	32.8	6	50.0	148.7
		平年	—	80.0	22.3	—	80.0	72.8
南丹	6・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	4.4	0.2	—	3.3	1.3
	7・3～4	元年	9	11.1	0.1	9	11.1	0.1
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	21.1	1.8	—	16.7	0.4
	8・3～4	元年	9	22.2	0.3	9	11.1	0.1
		30年	9	22.2	0.2	9	11.1	0.3
		平年	—	26.6	1.9	—	34.4	18.1
中丹	6・3～4	元年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	0.0	0.0	—	5.0	0.1
	7・3～4	元年	6	66.7	8.8	6	16.7	0.5
		30年	6	16.7	0.8	6	16.7	0.2
		平年	—	31.7	1.4	—	13.3	0.4
	8・3～4	元年	6	33.3	1.0	6	16.7	9.2
		30年	6	0.0	0.0	6	33.3	1.2
		平年	—	23.3	0.6	—	38.3	4.0
丹後	6・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	11.1	0.2
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	2.2	0.1	—	3.3	0.0
	7・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	34.4	1.3	—	21.1	0.9
	8・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	44.4	4.9
		30年	9	33.3	0.7	9	33.3	0.8
		平年	—	35.6	1.9	—	47.8	25.1

表14 本田におけるツマグロヨコバイの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～4	29	0.0	0.0	0.0	6.9	93.1
7・3～4	30	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0
8・3～4	30	0.0	0.0	3.3	30.0	66.7

セ セジロウンカ（指定）

予察灯への初飛来は、京田辺（6月29日）及び京丹後（6月7日）で平年比早く、亀岡（8月19日）で平年比遅かった。

本田では7月から府内全域で発生を認め、全体的に平年比やや少ない発生に推移した。

表15 セジロウンカの予察灯への初飛来日

年次	月・日		
	京田辺	亀岡	京丹後
元年	6.29	(8.19)	6.7
30年	6.30	7.13	7.1
平年	7.7	7.17	7.4

* 8月以降の初飛来日は（ ）で記載。
平年値は7月6半旬までの飛来日より算出。

表16 本田におけるセジロウンカの生息密度調査

地域	調査時期(月・半旬)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	虫数(頭)	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	虫数(頭)
山城	6・3～4	元年	6	0.0	0.0	5	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	2.0	0.0	—	2.0	0.0
	7・3～4	元年	6	100.0	16.3	6	16.7	0.3
		30年	6	50.0	4.2	6	50.0	1.2
		平年	—	80.0	15.9	—	68.8	12.4
	8・3～4	元年	6	66.7	10.0	6	33.3	0.8
		30年	6	83.3	4.0	6	33.3	18.0
		平年	—	91.7	23.2	—	80.0	45.5
南丹	6・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	0.0	0.0	—	1.1	0.0
	7・3～4	元年	9	11.1	0.7	9	0.0	0.0
		30年	9	33.3	0.6	9	0.0	0.0
		平年	—	66.7	4.1	—	35.6	2.4
	8・3～4	元年	9	88.9	3.8	9	0.0	0.0
		30年	9	33.3	0.9	9	33.3	4.9
		平年	—	75.6	10.3	—	76.7	44.0
中丹	6・3～4	元年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	0.0	0.0	—	1.7	0.0
	7・3～4	元年	6	66.7	4.7	6	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	63.3	4.0	—	26.7	2.5
	8・3～4	元年	6	66.7	2.2	6	16.7	0.8
		30年	6	66.7	1.5	6	100.0	22.7
		平年	—	81.7	6.1	—	83.3	37.7
丹後	6・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	0.0	0.0	—	3.3	0.0
	7・3～4	元年	9	55.6	0.9	9	11.1	0.1
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	67.8	5.2	—	36.7	9.2
	8・3～4	元年	9	88.9	7.2	9	88.9	21.6
		30年	9	44.4	1.2	9	88.9	6.8
		平年	—	73.9	5.8	—	94.4	45.0

表17 本田におけるセジロウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～4	29	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7・3～4	30	0.0	0.0	0.0	6.7	93.3
8・3～4	30	0.0	0.0	0.0	36.7	63.3

ソ トビイロウンカ（指定）

予察灯への初飛来は京田辺で8月8日、亀岡で9月13日、京丹後で8月21日であった。

本田での発生は8月までは平年並に推移した。

9月上旬に京丹後市及び京都市の一部ほ場（普通稲）で坪枯れ被害が発生し、緊急的に行った調査において府内全域で成幼虫の発生を認めたため、9月11日付けで病害虫発生予察注意報第7号を発表した。しかし、晩生稲では坪枯れ被害は認めなかった。

表18 トビイロウンカの予察灯への初飛来日

年次	月・日		
	京田辺	亀岡	京丹後
元年	8.8	9.13	(8.21)
30年	-	-	(8.29)
平年	-	-	7.14

* 8月以降の初飛来日は（ ）で記載。
平年値は7月6半旬までの飛来日より算出。

表19 本田におけるトビイロウンカの生息密度調査

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	虫数 (頭)	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	虫数 (頭)
山城	7・3～4	元年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	8・3～4	元年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	9・3～4	元年	6	33.3	0.5	6	33.3	0.3
		30年	5	0.0	0.0	5	0.0	0.0
南丹	7・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	8・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	9・3～4	元年	-	-	-	-	-	-
		30年	7	0.0	0.0	0	-	-
中丹	7・3～4	元年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	8・3～4	元年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		30年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	9・3～4	元年	1	0.0	0.0	1	0.0	0.0
		30年	2	0.0	0.0	-	-	-
丹後	7・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	8・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		30年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	9・3～4	元年	-	-	-	-	-	-
		30年	3	0.0	0.0	0	-	-

表20 本田におけるトビイロウンカの発生程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
8・3～4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
9・3～4	7	0.0	0.0	0.0	28.6	71.4

表21 本田におけるトビイロウンカの発生程度別ほ場割合（20回すくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
8・3～4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
9・3～4	7	0.0	0.0	0.0	28.6	71.4

タ ニカメイガ (指定)

7月から中丹、南丹及び丹後地域の一部で発生を確認した。特に飼料米での発生が目立つ。

チ コブノメイガ (指定)

7月から府内全域で発生を認め、9月まで平年並～多い発生に推移した。

ツ イネミズゾウムシ (指定)

予察灯への初飛来は京田辺 (5月26日) で平年比やや遅く、亀岡 (5月2日) で平年比やや早く、京丹後 (5月17日) では平年比遅かった。

予察灯への誘殺数 (4月第1半旬～5月第2半旬) は、京田辺で平年並、亀岡及び京丹後で平年比少なかった。

本田での発生は府内全体で平年並の発生であったが、発生面積は平年比やや少なかった。

表22 イネミズゾウムシ越冬世代成虫の予察灯への初飛来日と総誘殺数

年度	京田辺		亀岡		京丹後	
	初飛来日 (月・日)	総誘殺数 (頭)	初飛来日 (月・日)	総誘殺数 (頭)	初飛来日 (月・日)	総誘殺数 (頭)
元年	5.26	61	5.2	212	5.17	40
30年	5.1	127	5.16	293	4.23	30
平年	5.21	67.4	5.2	275.1	5.17	124.4

表23 本田におけるイネミズゾウムシの生育密度調査 (6月第3～4半旬)

地域	年次	調査ほ場数	被害確認 ほ場率 (%)	食害株率 (%)	被害度	虫数 (頭)
山城	元年	6	50.0	22.0	4.7	0.2
	30年	6	66.7	22.7	6.3	0.5
	平年	—	60.7	16.1	4.5	0.2
南丹	元年	9	100.0	70.2	17.6	0.7
	30年	9	88.9	71.6	18.7	1.2
	平年	—	85.6	67.6	21.7	1.7
中丹	元年	6	100.0	62.0	13.5	1.0
	30年	6	100.0	70.7	17.7	0.5
	平年	—	96.7	61.3	16.5	0.9
丹後	元年	9	88.9	56.0	14.0	0.4
	30年	9	100.0	53.8	13.2	0.4
	平年	—	88.9	45.0	12.0	0.7

* 虫数は25株見取りによる1ほ場当たりの平均値。

表24 本田におけるイネミズゾウムシの発生程度別ほ場割合 (25株見取り)

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚 (%)	多 (%)	中 (%)	少 (%)	無 (%)
5・3～4	15	0.0	6.7	0.0	40.0	53.3
6・3～4	30	0.0	0.0	40.0	43.3	16.7

テ 斑点米カメムシ類 (指定)

本田での発生は、地域により差が大きいが全体的には平年並の発生に推移した。

畦畔雑草での発生は、6月までは平年比やや少ない発生であったが、7月には南丹及び中丹地域で、8月には中丹及び丹後で平年比やや多い～多い発生となった。

予察灯 (60W) へのアカスジカスミカメの誘殺数は平年比やや多く、アカヒゲホソミドリカスミカメの誘殺数は平年並であった。

優占種は、トゲシラホシカメムシ、シラホシカメムシ、クモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ、アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ、イネカメムシ及びミナミアオカメムシであった。近年はイネカメムシの発生が目立つ。

表25 本田における斑点米カメムシ類の発生程度別ほ場割合 (20回振りすくい取り)

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～4	29	0.0	0.0	0.0	3.4	96.6
7・3～4	30	0.0	0.0	13.3	20.0	66.7
8・3～4	30	0.0	6.7	6.7	23.3	63.3
9・3～4	7	14.3	0.0	0.0	42.9	42.9

表26 畦畔における斑点米カメムシ類の虫数別ほ場割合 (20回振りすくい取り)

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	31頭≤(%)	11～30頭(%)	4～10頭(%)	1～3頭(%)	0頭(%)
6・3～4	30	0.0	0.0	3.3	36.7	60.0
7・3～4	30	3.3	10.0	20.0	33.3	33.3
8・3～4	30	6.7	6.7	3.3	23.3	60.0

表27 斑点米カメムシ類の生息密度調査 (20回振りすくい取り)

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	本田			畦畔		
			調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	虫数 (頭)	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	虫数 (頭)
山城	6・3～4	元年	5	0.0	0.0	6	16.7	0.5
		30年	6	16.7	0.2	6	66.7	4.0
		平年	—	5.3	0.1	—	56.7	11.4
	7・3～4	元年	6	66.7	2.0	6	83.3	12.2
		30年	6	16.7	0.5	6	83.3	99.7
		平年	—	20.0	0.4	—	78.3	32.7
	8・3～4	元年	6	16.7	0.2	6	50.0	15.0
		30年	6	16.7	0.8	6	100.0	22.7
		平年	—	30.0	0.8	—	81.7	17.8
	9・3～4	元年	6	50.0	18.0	—	—	—
		30年	5	20.0	0.4	—	—	—
	南丹	6・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	55.6
30年			9	0.0	0.0	9	22.2	0.4
平年			—	3.3	0.1	—	39.7	1.3
7・3～4		元年	9	22.2	0.2	9	88.9	5.4
		30年	9	0.0	0.0	9	44.4	2.9
		平年	—	10.0	0.2	—	42.2	2.2
8・3～4		元年	9	11.1	0.1	9	22.2	0.4
		30年	9	44.4	1.3	9	22.2	0.4
		平年	—	48.9	1.5	—	30.0	1.1
9・3～4		元年	0	—	—	—	—	—
		30年	0	—	—	—	—	—
中丹		6・3～4	元年	6	16.7	0.2	6	16.7
	30年		6	0.0	0.0	6	16.7	0.2
	平年		—	6.7	0.2	—	40.0	3.1
	7・3～4	元年	6	16.7	0.2	6	66.7	2.7
		30年	6	0.0	0.0	6	83.3	2.5
		平年	—	10.0	0.2	—	55.0	2.4
	8・3～4	元年	6	50.0	1.7	6	50.0	1.3
		30年	6	66.7	2.3	6	33.3	0.8
		平年	—	48.3	1.9	—	41.7	1.3
	9・3～4	元年	1	100.0	2.0	—	—	—
		30年	0	—	—	—	—	—
	丹後	6・3～4	元年	9	0.0	0.0	9	55.6
30年			9	0.0	0.0	9	44.4	1.6
平年			—	10.0	0.2	—	47.8	2.7
7・3～4		元年	9	33.3	1.4	9	33.3	1.3
		30年	9	11.1	0.3	9	55.6	16.2
		平年	—	8.9	0.2	—	43.3	5.5
8・3～4		元年	9	66.7	4.2	9	55.6	5.3
		30年	9	44.4	0.9	9	33.3	1.4
		平年	—	50.0	1.2	—	36.7	1.3
9・3～4		元年	0	—	—	—	—	—
		30年	0	—	—	—	—	—

表28 本田と畦畔での斑点米カメムシ類の種別構成割合（8月第3～4半旬）

年次	種構成割合(%)							
	シラホシカメムシ	トゲシラホシカメムシ	ホリハリカメムシ	クモハリカメムシ	コハネヒョウタンナガカメムシ	アカヒゲホリミドリカスミカメ	アカシバカスミカメ	その他
元年	18.2	3.6	23.4	24.0	0.0	8.9	20.3	1.6
30年	3.6	1.0	9.6	3.6	0.0	27.9	39.6	14.7
29年	1.8	4.2	9.6	4.2	0.0	10.2	46.7	23.4
28年	8.9	14.8	19.3	7.4	0.0	5.9	34.8	8.9
27年	2.5	9.9	12.3	39.5	0.0	7.4	22.2	6.2
26年	1.2	2.9	5.0	4.1	0.0	15.9	70.5	0.3
25年	1.3	3.8	18.3	9.4	1.3	8.7	53.7	3.6
24年	2.1	6.9	16.6	2.8	2.8	46.2	19.3	3.4
23年	4.3	24.5	21.3	3.2	0.0	29.8	16.0	1.0

* 種構成割合は本田と畦畔における20回振りすくい取りの平均値。

ト イネツトムシ（イチモンジセセリ）

6月から南丹及び丹後地域で発生を確認し、7月まで平年比やや多い発生に推移した。

ナ フタオビコヤガ

6月～8月に府内全域で発生を認めた。

ニ クサシロキヨトウ

8月に丹後地域で発生を認め、9月には山城地域でも発生を認めたが虫数は少なかった。

ヌ イネクロカメムシ

本田では発生を認めなかった。

ネ スクミリンゴガイ

山城及び南丹地域の一部で発生を認めた。

(2) 麦類

病害虫の発生状況

表1 発生量の平年比較

病名	麦の種類	4月	5月
赤かび病	二条大麦	(-)	並(-)
	小麦	-	多
うどんこ病	二条大麦	(-)	-
	小麦	(-)	(+)

-:調査せず、(+):発生を認めた、(-):発生を認めず

表2 巡回調査結果

麦の種類	調査時期 (月・半月)	年次	赤かび病			うどんこ病		
			発病穂率 (%)	発病度	確認ほ率 (%)	発斑面積率 (%)	発病茎率 (%)	確認ほ率 (%)
二条大麦	4・3~4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		平年	-	-	0.0	-	-	-
	5・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	-	-	-
		30年	0.7	0.1	16.7	-	-	-
		平年	0.1	0.0	1.7	-	-	-
小麦	4・3~4	31年	-	-	-	0.0	0.0	0.0
		30年	-	-	-	0.0	0.0	0.0
		平年	-	-	-	-	0.0	0.0
	5・3~4	元年	2.0	0.3	30.0	4.4	22.8	50.0
		30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		平年	0.1	0.03	2.7	-	-	-

注)調査場所:(二条大麦)亀岡市、(小麦)綾部市、福知山市、南丹市

(3) 黒大豆 病害虫の発生状況

表1 発生量の平年比較

病害虫名\調査月	7月	8月	9月	10月(英)	全期間
モザイク病	やや少	—	—	—	やや少
べと病	—	少	少	—	少
葉焼病	並(-)	やや多	やや多	—	やや多
ハダニ類	やや多	多	少	—	やや多
アブラムシ類	やや多	並(-)	少	—	並
アサギヒメハムシ	やや少(-)	並	やや多	並	並
吸蜜性カメムシ類	並(-)	並	やや多	—	やや多
ハスモンヨトウ	並(-)	やや少	やや少	—	やや少
サヤムシガ類	やや少	やや少	やや少	—	やや少
食葉性チャウ目幼虫	やや多	少	(+)	—	並
チャウ目害虫	—	—	—	並	—

—：調査せず、(+): 発生を認めた、(-): 発生を認めず

表2 巡回調査結果

調査時期 (月・半旬)	年次	モザイク病		べと病			葉焼病		
		発病株率 (%)	確認ほ率 (%)	発病株率 (%)	発病度 (指数)	確認ほ率 (%)	発病株率 (%)	発病度 (指数)	確認ほ率 (%)
7・3~4	元年	2.0	62.5	—	—	—	0.0	0.00	0.0
	30年	4.1	87.5	—	—	—	5.5	1.38	25.0
	平年	7.6	65.4	—	—	—	1.1	0.26	6.3
8・3~4	元年	—	—	0.0	0.0	0.0	21.0	5.3	62.5
	30年	—	—	6.0	1.5	25.0	1.5	0.4	37.5
	平年	—	—	11.7	2.3	30.0	10.7	2.2	48.8
9・3~4	元年	—	—	10.0	2.5	12.5	77.5	19.4	87.5
	30年	—	—	72.5	72.5	50.0	90.5	23.3	100.0
	平年	—	—	45.5	10.70	62.5	62.0	14.6	81.3

調査時期 (月・半旬)	年次	ハダニ類			アブラムシ類			アサギヒメハムシ		
		寄生株率 (%)	25小葉 当虫数 (頭)	確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	25小葉 当虫数 (頭)	確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	25株当 虫数(頭)	確認ほ率 (%)
7・3~4	元年	1.0	0.6	25.0	1.0	0.4	25.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.5	0.1	12.5	1.0	0.3	25.0	1.0	0.6	12.5
	平年	0.5	0.2	12.5	0.5	0.3	10.0	0.7	0.2	12.5
8・3~4	元年	40.0	201.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.3	12.5
	30年	55.5	368.1	87.5	0.5	0.1	12.5	0.5	0.3	12.5
	平年	18.2	72.8	58.8	0.4	0.9	5.0	1.2	0.3	20.0
9・3~4	元年	0.5	0.1	12.5	0.0	0.0	0.0	19.5	7.1	75.0
	30年	0.5	1.3	12.5	1.5	3.3	25.0	14.0	5.6	50.0
	平年	17.5	62.9	63.8	12.4	24.1	60.0	10.8	3.8	57.5

調査時期 (月・半旬)	年次	サヤムシガ類					ハスモンヨトウ				食葉性チャウ目幼虫	
		寄生株率 (%)	被害株率 (%)	寄生株 確認ほ率 (%)	被害株 確認ほ率 (%)	200莢当 虫数(頭)	寄生株率 (%)	25株当 虫数(頭)	寄生株 確認ほ率 (%)	白変葉 箇所数 /10a	寄生株率 (%)	確認ほ率 (%)
7・3~4	元年	2.0	3.5	37.5	50.0	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	12.5
	30年	0.5	3.0	12.5	37.5	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	3.6	10.7	42.5	78.8	—	0.1	0.0	1.3	0.0	0.4	7.5
8・3~4	元年	1.0	0.4	25.0	75.0	—	0.0	0.0	0.0	25.0	0.5	12.5
	30年	0.0	0.0	0.0	62.5	—	0.0	0.0	0.0	75.0	3.0	62.5
	平年	3.0	0.8	36.3	80.0	—	1.6	1.3	30.0	38.8	3.1	41.7
9・3~4	元年	0.0	1.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	2.5	50.0
	30年	0.5	—	12.5	62.5	0.1	2.0	1.5	37.5	100.0	1.0	12.5
	平年	0.7	—	15.0	80.0	0.4	4.6	2.5	36.3	67.5	—	—

調査時期 (月・半旬)	年次	吸蜜性カメムシ類		
		寄生株率 (%)	25株当 虫数(頭)	確認ほ率 (%)
7・3~4	元年	0.0	0.00	0.0
	30年	0.0	0.00	0.0
	平年	0.1	0.01	1.3
8・3~4	元年	1.5	1.5	25.0
	30年	1.0	0.3	12.5
	平年	1.7	0.5	27.5
9・3~4	元年	2.5	0.9	37.5
	30年	1.0	0.8	12.5
	平年	2.1	1.0	31.3

調査時期 (月・半旬)	年次	アサギヒメハムシ		チャウ目害虫	
		食害莢率 (%)	確認ほ率 (%)	食害莢率 (%)	確認ほ率 (%)
10・3~4	元年	11.3	87.5	0.9	75.0
	30年	5.9	100.0	1.0	62.5
	平年	9.9	93.8	2.2	75.0

(4)小豆
病害虫の発生状況

表1 月別発生状況

病害虫名\調査月	8月	9月	10月(英)	全期間
モザイク病	並	—	—	並
うどんこ病	—	並	—	やや多
炭そ病	並	並	—	多
さび病	並	やや多	—	並
ハダニ類	やや多	並	—	並
アブラムシ類	並	やや少	—	やや少
ハスモンヨトウ	やや多	やや少	—	やや多
サヤムシガ類	並(-)	やや多	—	やや少
アズキノメイガ	—	並	—	やや少
マメノメイガ	—	やや多	—	少
オオタバコガ	—	並	—	少
食葉性チョウ目幼虫	(+)	(+)	—	(+)
チョウ目害虫	—	—	少	—

—：調査せず、(+):発生を認めた、(-):発生を認めず

表2 巡回調査結果

調査時期 (月・半旬)	年次	モザイク病		うどんこ病		炭そ病		さび病	
		発病株率 (%)	確認ほ率 (%)	発病株率 (%)	確認ほ率 (%)	発病株率 (%)	確認ほ率 (%)	発病株率 (%)	確認ほ率 (%)
8・3~4	元年	0.5	25.0	—	—	0.0	0.0	0.3	8.3
	30年	2.0	63.6	—	—	0.7	9.1	0.0	0.0
	平年	1.2	40.8	—	—	0.2	3.1	0.6	4.8
9・3~4	元年	—	—	0.0	0.0	2.0	25.0	15.7	66.7
	30年	—	—	0.4	0.0	14.5	27.3	10.2	18.2
	平年	—	—	0.0	0.0	4.8	18.3	17.7	27.8

調査時期 (月・半旬)	年次	ハダニ類			アブラムシ類			ハスモンヨトウ			
		寄生 株率 (%)	25小葉 当虫数 (頭)	確認 ほ率 (%)	寄生 株率 (%)	25小葉 当虫数 (頭)	確認 ほ率 (%)	寄生 株率 (%)	25株当 虫数 (頭)	白変葉 箇所数 /10a	寄生株確認 ほ率 (%)
8・3~4	元年	0.7	0.2	8.3	0.0	0.0	0.0	0.3	0.4	1.2	9.1
	30年	2.5	3.9	45.5	0.4	0.1	9.1	0.4	0.1	7.5	9.1
	平年	0.4	0.4	7.6	0.9	0.4	13.1	0.4	0.1	1.0	8.4
9・3~4	元年	4.3	11.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.8	8.3
	30年	0.0	0.0	81.8	0.0	0.0	18.2	0.4	0.1	1.1	72.8
	平年	5.4	10.9	48.1	0.5	0.2	13.3	4.6	1.8	1.3	56.5

調査時期 (月・半旬)	年次	サヤムシガ類				アズキノメイガ			マメノメイガ		
		寄生 株率 (%)	被害 株率 (%)	寄生株確 認ほ率 (%)	被害株 確認ほ率 (%)	寄生 株率 (%)	被害 株率 (%)	被害株 確認ほ率 (%)	寄生 株率 (%)	200花・英 当虫数 (頭)	寄生株確認 ほ率 (%)
8・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—
	30年	0.0	0.4	0.0	9.1	—	—	—	—	—	—
	平年	0.5	0.8	9.0	11.9	—	—	—	—	—	—
9・3~4	元年	4.3	6.3	33.3	50.0	1.3	2.7	33.3	12.7	3.4	12.7
	30年	0.0	0.0	9.1	36.4	0.0	0.4	54.5	0.7	0.2	0.7
	平年	0.7	2.8	17.0	32.9	2.1	2.8	40.0	9.7	4.2	9.7

調査時期 (月・半旬)	年次	オオタバコガ		食葉性チョウ目幼虫		吸蜜性カメムシ類		
		寄生 株率 (%)	寄生株 確認ほ率 (%)	寄生 株率 (%)	寄生株 確認ほ率 (%)	寄生 株率 (%)	25株当 虫数 (頭)	確認 ほ率 (%)
8・3~4	元年	—	—	0.0	0.0	—	—	—
	30年	—	—	1.5	36.4	—	—	—
	平年	—	—	2.5	40.9	—	—	—
9・3~4	元年	8.0	58.3	2.0	41.6	0.3	0.1	8.3
	30年	1.1	36.4	1.5	18.2	0.4	0.1	9.1
	平年	5.0	48.9	—	—	—	—	—

調査時期 (月・半旬)	年次	チョウ目害虫	
		食害率 (%)	確認ほ率 (%)
10・3~4	元年	16.5	100.0
	30年	7.5	100.0
	平年	19.7	100.0

(5) ナシ

病害虫発生状況

表1 発生量の平年比較

病害虫名\調査月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
黒斑病	並	やや多	やや多	やや少	やや少	並	並
黒星病	やや多	並	多	多	やや多	やや多	やや多
赤星病	多	やや多	多	やや多	並	やや多	やや多
うどんこ病	—	並(-)	やや多	やや少	やや少	並	並
ハダニ類	並(-)	少(-)	少	やや多	並	並	並
アブラムシ類	(+)	(+)	(+)	(-)	—	—	—
ハマキムシ類	(-)	(-)	(+)	(-)	—	—	—
カメムシ類	多	やや多	並(-)	—	—	—	やや多
シンクイムシ類	—	並(-)	並(-)	並(-)	—	—	並(-)

—：調査せず、(+)：発生を認めた、(-)：発生を認めず

表2 巡回調査結果(ナシ、5～10月) (%)

調査時期 (月・半旬)	年次	黒斑病		黒星病		赤星病		うどんこ病	
		発病葉率	ほ場率	発病葉率	ほ場率	発病葉率	ほ場率	発病葉率	ほ場率
5・3～4	元年	0.6	20.0	1.0	40.0	1.8	18.2	—	—
	30年	0.0	0.0	1.2	20.0	0.0	0.0	—	—
	平年	0.9	27.3	0.5	7.3	0.3	9.2	—	—
6・3～4	元年	4.2	100.0	2.8	20.0	1.5	18.2	0.0	0.0
	30年	4.6	80.0	4.0	40.0	1.7	63.6	0.0	0.0
	平年	2.2	50.3	2.2	28.3	0.7	29.8	0.0	1.7
7・3～4	元年	3.2	80.0	4.4	80.0	2.2	45.5	0.3	18.2
	30年	5.0	60.0	4.8	80.0	0.5	18.2	5.2	9.1
	平年	3.2	53.7	2.3	28.0	0.6	18.5	0.9	8.1
8・3～4	元年	3.2	80.0	4.2	80.0	0.8	27.3	0.5	18.2
	30年	10.8	100.0	4.4	60.0	0.3	27.3	5.7	27.3
	平年	5.4	80.3	1.0	16.5	0.3	16.6	2.9	20.1
9・3～4	元年	5.4	100.0	3.4	40.0	0.3	18.2	3.7	45.5
	30年	7.8	60.0	1.8	60.0	0.4	27.3	9.5	45.5
	平年	10.9	88.0	1.8	31.2	0.2	12.4	8.3	41.1
10・3～4	元年	11.8	100.0	3.0	60.0	0.1	9.0	28.9	90.9
	30年	27.6	100.0	5.2	60.0	0.0	0.0	29.7	90.9
	平年	13.3	82.1	1.1	19.2	0.1	7.5	28.3	81.6

調査時期 (月・半旬)	年次	ハダニ類		アブラムシ類		ハマキムシ類		カメムシ類		シンクイムシ類	
		寄生葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率
5・3～4	元年	0.0	0.0	4.5	72.7	0.0	0.0	1.1	22.2	—	—
	30年	0.0	0.0	1.8	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
	平年	0.8	16.7	—	—	—	—	0.0	0.0	—	—
6・3～4	元年	0.0	0.0	4.7	63.6	0.0	0.0	0.3	16.7	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	18.2	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	3.5	44.0	—	—	—	—	0.2	4.0	0.0	0.0
7・3～4	元年	0.4	18.2	0.0	0.0	0.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	2.5	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	19.2	52.5	—	—	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
8・3～4	元年	12.5	90.9	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	30年	15.5	72.7	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	平年	13.3	65.5	—	—	—	—	—	—	0.1	3.6
9・3～4	元年	9.3	72.7	—	—	—	—	—	—	—	—
	30年	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	平年	8.8	54.7	—	—	—	—	—	—	—	—
10・3～4	元年	2.2	45.5	—	—	—	—	—	—	—	—
	30年	0.4	18.2	—	—	—	—	—	—	—	—
	平年	5.6	45.7	—	—	—	—	—	—	—	—

(6) ブドウ

病害虫発生状況

表1 発生量の平年比較

病害虫名\調査月	5月	6月	7月	8月	9月	全期間
べと病	並(-)	並	やや少	やや少	少	やや少
うどんこ病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
灰色かび病	(-)	(-)	—	—	—	—
さび病	—	並(-)	並(-)	並(-)	並	並
褐斑病	—	並(-)	並(-)	やや多	多	やや多
ハダニ類	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	やや多	並
チャノキイロアザミウマ	—	(-)	—	—	—	—

—：調査せず、(+)：発生を認めた、(-)：発生を認めず

表2 巡回調査結果(ブドウ) (%)

調査時期 (月・半旬)	年次	べと病		うどんこ病		灰色かび病		さび病	
		発病葉率	ほ場率	発病葉率	ほ場率	発病花 (果)穂率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率
5・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—
6・3～4	元年	0.2	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.9	22.3	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
7・3～4	元年	0.3	33.3	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	30年	15.8	100.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	平年	7.4	54.3	0.0	2.0	—	—	0.0	0.0
8・3～4	元年	4.8	33.3	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	30年	4.0	83.3	0.0	0.0	—	—	5.8	50.0
	平年	12.5	67.0	0.2	5.0	—	—	1.3	13.3
9・3～4	元年	2.7	50.0	0.0	0.0	—	—	6.0	50.0
	30年	7.8	100.0	0.0	0.0	—	—	4.3	33.3
	平年	18.2	76.3	0.6	13.0	—	—	6.3	41.3

調査時期 (月・半旬)	年次	褐斑病		ハダニ類		チャノキイロ アザミウマ	
		発病葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率	発病葉率	ほ場率
5・3～4	元年	—	—	0.0	0.0	—	—
	30年	—	—	0.0	0.0	—	—
	平年	—	—	0.02	1.7	—	—
6・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.2	9.3	—	—
7・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
	平年	0.0	0.0	0.2	5.3	—	—
8・3～4	元年	4.7	33.3	0.0	0.0	—	—
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
	平年	2.0	2.0	0.1	4.0	—	—
9・3～4	元年	14.5	50.0	0.3	16.7	—	—
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
	平年	0.2	5.0	0.2	6.0	—	—

(7)カキ

病害虫発生状況

表1 発生量の平年比較

病害虫名\調査月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
うどんこ病	多	やや多	並	並	並	やや多	やや多
落葉病	—	—	並(-)	並(-)	多	並(-)	やや多
炭疽病	(-)	(-)	並(-)	並(-)	並(-)	やや少(-)	やや少
カキクダアザミウマ	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
チャノキイロアザミウマ	—	—	並(-)	並	多	並	やや多
カイガラムシ類	多	並(-)	並(-)	並	やや多	やや少	やや多
ハダニ類	並(-)※	並(-)※	並(-)※	多※	並※	並(-)※	やや多※
カキノヘタムシガ	—	—	—	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
カメムシ類	—	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
ハマキムシ類	—	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	—

—：調査せず、(+)：発生を認めた、(-)：発生を認めず

※印を付した箇所は例年比示す。

表2 巡回調査結果(カキ、5～10月)

(%)

調査時期 (月・半旬)	年次	うどんこ病		落葉病		炭疽病		
		発病葉率	ほ場率	発病葉率	ほ場率	発病新梢率	被害果率	ほ場率
5・3～4	元年	3.7	100.0	—	—	0.0	—	0.0
	30年	1.0	66.7	—	—	0.0	—	0.0
	平年	0.6	33.3	—	—	—	—	—
6・3～4	元年	26.0	100.0	—	—	0.0	—	0.0
	30年	4.0	100.0	—	—	0.0	—	0.0
	平年	14.2	100.0	—	—	—	—	—
7・3～4	元年	25.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	29.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	26.2	100.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
8・3～4	元年	30.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	12.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.3	33.3
	平年	24.8	100.0	0.1	6.7	—	0.3	16.7
9・3～4	元年	29.3	100.0	1.7	66.7	—	0.3	33.3
	30年	15.3	100.0	0.0	0.0	—	0.3	33.3
	平年	28.1	100.0	1.1	10.7	—	0.2	13.3
10・3～4	元年	40.7	100.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
	30年	39.7	100.0	0.0	0.0	—	0.7	33.3
	平年	40.7	96.7	3.1	43.3	—	0.6	26.7

調査時期 (月・半旬)	年次	カキクダアザミウマ			チャノキイロアザミウマ		カイガラムシ類		
		被害葉率	被害果率	ほ場率	被害果率	ほ場率	寄生葉率	寄生果率	ほ場率
5・3～4	元年	0.0	—	0.0	—	—	0.3	—	33.3
	30年	0.0	—	0.0	—	—	0.0	—	0.0
	平年	0.03	—	3.3	—	—	0.03	—	3.3
6・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0
	平年	0.03	0.0	3.3	—	—	—	0.1	3.3
7・3～4	元年	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.3	33.3
	30年	—	0.0	0.0	1.3	66.7	—	2.0	66.7
	平年	—	0.7	13.3	0.3	16.7	—	0.7	20.0
8・3～4	元年	—	0.0	0.0	0.7	66.7	—	3.3	100.0
	30年	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	3.3	100.0
	平年	—	0.1	3.3	2.8	36.7	—	0.7	20.0
9・3～4	元年	—	0.0	0.0	22.7	100.0	—	2.0	33.3
	30年	—	0.0	0.0	0.3	33.3	—	0.7	33.3
	平年	—	0.4	16.7	5.2	63.3	—	1.3	40.0
10・3～4	元年	—	0.0	0.0	6.0	66.7	—	0.0	0.0
	30年	—	0.0	0.0	0.0	0.0	—	2.7	66.7
	平年	—	0.1	6.7	7.3	73.3	—	2.1	43.3

調査時期 (月・半旬)	年次	ハダニ類		カキノヘタムシガ		カメムシ類		ハマキムシ類	
		寄生葉率	ほ場率	被害果率	ほ場率	被害果率	ほ場率	寄生果率	ほ場率
5・3～4	元年	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—
	30年	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—
	平年	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—
6・3～4	元年	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	—	—
7・3～4	元年	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	—	—	1.3	33.3	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	—	—	0.1	3.3	—	—
8・3～4	元年	0.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.3	20.0	0.0	0.0	0.3	6.7	—	—
9・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.1	6.7	0.3	10.0	—	—
10・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	66.7	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	26.7	—	—

(8)カンキツ

病害虫発生状況

表1 発生量の平年比較

病害虫名\調査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	全期間
そうか病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
かいよう病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
黒点病	—	—	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
ハダニ類	並	やや多	並	並	並	やや多	やや多
ヤノネカイガラムシ	並(-)	多	並(-)	並(-)	並	並	並
ミカンハモグリガ	多	やや少(-)	並	やや多	並	やや多	やや多
アブラムシ類	—	(+)	(+)	(-)	(-)	(+)	

—：調査せず、(+):発生を認めた、(-):発生を認めず

表2 巡回調査結果(カンキツ、4～9月)

(%)

調査時期 (月・半旬)	年次	そうか病			かいよう病			黒点病	
		発病度 (葉)	発病度 (果実)	ほ場率	発病度 (葉)	発病度 (果実)	ほ場率	発病度 (果実)	ほ場率
4・3～4	31年	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0	—	—
	30年	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0	—	—
	平年	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0	—	—
5・3～4	元年	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0	—	—
	30年	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0	—	—
	平年	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0	—	—
6・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.03	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

調査時期 (月・半旬)	年次	ハダニ類		ヤノネカイガラムシ			ミカンハモグリガ		アブラムシ類	
		寄生葉率	ほ場率	寄生葉率	寄生果率	ほ場率	被害葉率	ほ場率	寄生新梢率	ほ場率
4・3～4	31年	4.3	66.7	0.0	—	0.0	5.3	66.7	—	—
	30年	0.3	33.3	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	—
	平年	4.2	40.0	1.3	—	28.3	1.4	46.7	—	—
5・3～4	元年	23.7	66.7	3.0	—	66.7	0.0	0.0	4.0	100.0
	30年	0.7	33.3	0.0	—	0.0	0.0	0.0	0.7	33.3
	平年	9.9	63.3	0.3	—	16.7	0.8	30.0	—	—
6・3～4	元年	10.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.3	33.3	11.3	100.0
	30年	8.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.3	33.3	0.7	33.3
	平年	12.5	83.3	0.1	0.0	6.7	0.2	16.7	—	—
7・3～4	元年	4.7	66.7	0.0	0.0	0.0	2.0	33.3	0.0	0.0
	30年	61.7	100.0	0.0	2.0	33.3	0.3	33.3	1.3	33.3
	平年	13.2	63.3	0.0	0.2	3.3	0.5	26.7	—	—
8・3～4	元年	7.3	66.7	0.3	0.0	33.3	0.7	33.3	0.0	0.0
	30年	65.0	100.0	0.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.7	33.3
	平年	21.7	73.3	0.3	0.4	0.0	1.6	36.7	—	—
9・3～4	元年	20.0	100.0	0.0	0.0	0.0	5.0	66.7	7.7	66.7
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	66.7	0.0	0.0
	平年	13.8	70.0	0.5	0.1	33.3	2.8	66.7	—	—

(9) 茶 樹

生育状況

3月の平均気温が平年並に推移し、本年の自然仕立て園の一番茶萌芽期は、平年並の4月5日となった。また、弧状仕立て園では、平年より7日遅い4月15日となった。萌芽以降、平均気温が平年より低く推移したものの、5月5日時点の新芽長は、いずれの仕立てにおいても、平年と比べ、大きかった。新葉数は、平年と比べ、自然仕立て園ではほぼ平年並、弧状仕立て園ではわずかに多かった。

(宇治茶部発表の「平成31年一番茶萌芽・生育状況」一部抜粋)

病害虫発生状況

ア 炭疽病(指定)

表1 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	やや多	並	並	並	並	並	並
丹波	やや多	並	やや多	並	並	やや少	並
丹後	並	並	やや多	多	並	並	並

表2 発生状況

調査時期 (月・半月)	年次	山城		丹波		丹後	
		病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	3.0	77.3	2.7	66.7	1.5	25.0
	30年	10.8	63.6	1.2	33.3	37.5	100.0
	平年	4.1	37.7	5.2	36.7	5.4	62.5
5. 3 ~ 5. 4	元年	1.5	47.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	1.8	58.8	0.5	16.7	3.5	50.0
	平年	1.0	29.5	0.2	10.0	0.9	19.4
6. 3 ~ 6. 4	元年	4.3	75.0	17.2	83.3	1.7	66.7
	30年	8.9	72.7	11.3	66.7	0.0	0.0
	平年	3.6	48.4	5.7	66.0	1.1	25.0
7. 3 ~ 7. 4	元年	0.2	14.3	6.0	75.0	5.7	66.7
	30年	0.6	28.6	10.2	60.0	1.7	33.3
	平年	0.7	18.8	6.7	62.3	0.6	24.2
8. 3 ~ 8. 4	元年	0.0	0.0	3.5	66.7	1.3	50.0
	30年	0.0	0.0	22.0	50.0	16.8	100.0
	平年	1.1	15.3	13.3	58.0	4.7	50.0
9. 3 ~ 9. 4	元年	0.2	4.5	1.5	50.0	1.5	75.0
	30年	0.2	13.6	5.0	100.0	4.8	75.0
	平年	2.1	24.2	5.0	55.0	1.4	25.0
10. 3 ~ 10. 4	元年	2.8	22.7	0.8	50.0	0.0	0.0
	30年	0.5	22.7	3.3	50.0	9.3	75.0
	平年	2.9	27.8	2.3	43.3	12.1	45.0

イ 輪斑病

表3 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	多	並	並	多	やや多	多	多
丹波	並	多	多	やや多	多	多	多
丹後	並	並	並	並	並	多	多

表4 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城		丹波		丹後	
		病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.045	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.000	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.005	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
5. 3 ~ 5. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6. 3 ~ 6. 4	元年	0.00	0.0	0.2	16.7	0.0	0.0
	30年	0.00	0.0	0.2	16.7	0.0	0.0
	平年	0.03	1.6	0.0	3.3	0.0	0.0
7. 3 ~ 7. 4	元年	2.43	14.3	0.3	25.0	0.0	0.0
	30年	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.04	2.5	0.2	6.7	0.1	7.5
8. 3 ~ 8. 4	元年	0.2	4.5	2.3	83.3	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
	平年	0.2	2.8	0.2	10.3	0.2	10.0
9. 3 ~ 9. 4	元年	0.30	13.6	4.2	83.3	8.8	75.0
	30年	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.04	1.4	0.2	10.0	0.1	10.0
10. 3 ~ 10. 4	元年	2.05	9.1	10.0	100.0	1.3	25.0
	30年	0.18	9.1	2.0	100.0	0.0	0.0
	平年	0.03	1.8	0.4	23.3	0.0	0.0

ウ 灰色かび病

表5 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	並	並	並	並	並	並	並
丹波	並	並	並	並	並	並	並
丹後	並	並	並	並	並	並	並

表6 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城		丹波		丹後	
		病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0
	30年	1.1	18.2	0.20	16.7	0.0	0.0
	平年	0.2	5.5	0.04	3.3	0.0	0.0
5. 3 ~ 5. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.4	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.1	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6. 3 ~ 6. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5
7. 3 ~ 7. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8. 3 ~ 8. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9. 3 ~ 9. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10. 3 ~ 10. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

エ 新梢枯死症

表7 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	並	並	並	並	並	多	並
丹波	並	並	並	並	並	やや多	やや多
丹後	並	並	並	並	並	多	並

表8 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城		丹波		丹後	
		病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.1	3.3	0.0	0.0
5. 3 ~ 5. 4	31年	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.01	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0
6. 3 ~ 6. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7. 3 ~ 7. 4	31年	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.01	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8. 3 ~ 8. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.1	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.1	4.1	0.1	8.3	0.1	2.5
9. 3 ~ 9. 4	31年	5.1	18.2	1.5	50.0	1.0	25.0
	30年	0.7	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.6	12.7	0.6	28.3	0.0	2.5
10. 3 ~ 10. 4	31年	0.0	0.0	0.7	16.7	0.0	50.0
	30年	0.5	22.7	0.0	16.7	0.0	0.0
	平年	0.3	8.5	0.5	16.7	0.9	15.0

オ もち病

表9 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	並	並	並	やや多	並	並	並
丹波	並	並	並	並	並	並	並
丹後	並	並	並	並	並	並	並

表10 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城		丹波		丹後	
		病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/㎡)	発生ほ場率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0
	平年	0.7	0.9	0.00	0.0	0.0	0.0
5. 3 ~ 5. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
6. 3 ~ 6. 4	31年	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.05	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.04	3.0	0.0	3.3	0.0	0.0
7. 3 ~ 7. 4	31年	0.7	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	1.7	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
8. 3 ~ 8. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.8	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
9. 3 ~ 9. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.4	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0
10. 3 ~ 10. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	1.6	2.3	1.7	10.0	0.0	0.0

カ 網もち病

表11 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	並	並	並	並	並	並	並
丹波	並	並	並	並	並	並	並
丹後	並	並	並	並	並	並	並

表12 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城		丹波		丹後	
		病葉数 (枚/m ²)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/m ²)	発生ほ場率 (%)	病葉数 (枚/m ²)	発生ほ場率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5. 3 ~ 5. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6. 3 ~ 6. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7. 3 ~ 7. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8. 3 ~ 8. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9. 3 ~ 9. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10. 3 ~ 10. 4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

キ カンザワハダニ (指定)

表13 発生量の平年比較

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	少	少	やや多	やや多	多	並	やや多	並	やや多
丹波	並	やや多	並	やや多	やや多	やや少	やや多	やや多	やや多
丹後	並	並	並	並	並	並	多	並	多

表14 越冬状況 平成30年 2月、3月の越冬状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城			丹波			丹後		
		寄生葉率 (%)	産卵葉率 (%)	発生ほ場 率 (%)	寄生葉率 (%)	産卵葉率 (%)	発生ほ場 率 (%)	寄生葉率 (%)	産卵葉率 (%)	発生ほ場 率 (%)
2.5	31年	0.00	0.0	0.0	0.2	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
	30年	0.05	0.0	4.5	0.5	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
	平年	0.68	0.2	22.0	0.6	0.2	20.0	0.2	0.0	9.4
3.5	31年	0.09	0.0	4.5	0.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
	30年	0.90	0.1	27.3	0.3	0.3	16.7	0.0	0.0	0.0
	平年	1.70	1.1	33.3	1.5	0.8	25.9	1.1	0.2	8.3

表15 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城			丹波			丹後		
		寄生葉率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)	寄生葉率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)	寄生葉率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)
4.3 ~ 4.4	31年	0.8	10.7	31.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	1.0	5.8	19.2	1.3	4.6	18.3	0.5	3.3	10.0
5.3 ~ 5.4	元年	1.1	12.6	26.3	0.8	0.8	20.0	0.0	0.0	0.0
	30年	2.0	2.8	23.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	1.5	4.9	25.0	0.2	0.4	5.0	0.9	4.7	19.4
6.3 ~ 6.4	元年	18.0	133.0	95.2	10.7	62.3	66.7	2.5	27.0	100.0
	30年	7.5	43.1	59.1	13.7	130.0	66.7	5.5	39.0	75.0
	平年	10.1	52.7	60.6	4.5	29.9	40.0	6.7	29.5	50.0
7.3 ~ 7.4	元年	1.9	2.4	57.1	0.3	3.2	16.7	0.5	4.0	50.0
	30年	0.7	0.8	23.8	2.0	5.2	40.0	0.7	0.7	33.3
	平年	2.2	4.2	27.0	4.0	15.2	41.7	3.0	11.3	54.2
8.3 ~ 8.4	元年	4.7	14.3	40.9	7.3	39.0	83.3	16.0	123.0	50.0
	30年	6.1	17.3	50.0	30.0	363.7	66.7	3.0	17.5	100.0
	平年	3.5	10.2	32.4	6.7	49.0	51.7	6.4	29.2	57.5
9.3 ~ 9.4	元年	3.3	5.5	45.5	2.5	5.7	50.0	0.5	2.0	50.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.5	25.0
	平年	3.3	13.9	26.9	1.3	4.6	25.0	7.6	72.5	35.0
10.3 ~ 10.4	元年	1.5	5.8	40.9	1.5	6.8	50.0	2.5	16.0	75.0
	30年	0.1	0.1	4.5	0.3	0.2	16.7	0.0	0.0	0.0
	平年	1.1	5.4	13.6	1.4	4.5	25.0	0.4	1.0	12.5

ク チャノコカクモンハマキ (指定)

表16 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	並	多	やや少	並	並	少	やや多
丹波	やや多	多	やや少	やや多	並	やや少	多
丹後	並	多	並	並	並	多	並

表17 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城			丹波			丹後		
		幼虫・蛹 数 (/㎡)	綴葉数 (/㎡)	発生ほ場 率 (%)	幼虫・蛹 数 (/㎡)	綴葉数 (/㎡)	発生ほ場 率 (%)	幼虫・蛹 数 (/㎡)	綴葉数 (/㎡)	発生ほ場 率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.5	13.6	0.2	0.8	50.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.1	0.6	11.0	0.0	0.23	11.7	0.0	0.0	0.0
5. 3 ~ 5. 4	31年	0.16	0.00	4.5	0.00	1.40	40.0	1.0	2.0	33.3
	30年	0.00	0.50	5.9	0.00	0.00	16.7	0.0	0.0	0.0
	平年	0.03	0.06	2.3	0.02	0.02	3.3	0.0	0.0	0.0
6. 3 ~ 6. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.5	1.5	33.3	0.0	0.3	33.3
	30年	0.0	0.0	0.0	68.3	61.7	66.7	0.0	0.0	0.0
	平年	0.2	0.6	11.4	7.5	9.5	42.0	0.1	0.6	2.5
7. 3 ~ 7. 4	31年	0.0	0.0	4.8	1.8	8.8	75.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.1	6.3	1.2	0.6	20.0	0.7	0.0	33.3
	平年	0.2	0.4	8.1	1.9	3.7	39.0	0.3	0.7	5.8
8. 3 ~ 8. 4	31年	0.0	0.1	4.5	0.0	0.2	16.7	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.3	9.1	0.2	0.2	16.7	0.0	0.0	0.0
	平年	0.5	1.0	11.0	0.5	1.2	16.7	0.0	2.3	7.5
9. 3 ~ 9. 4	31年	0.0	0.3	13.6	0.0	0.2	16.7	0.3	1.0	50.0
	30年	0.0	0.5	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.1	4.7	26.5	0.1	2.5	28.3	0.0	0.1	5.0
10. 3 ~ 10. 4	31年	0.1	0.3	4.5	4.0	1.7	66.7	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.2	9.1	0.0	0.2	16.7	0.0	0.0	0.0
	平年	0.01	0.6	15.7	0.2	1.5	28.3	0.0	0.0	0.0

ケ チャノホソガ (指定)

表18 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	やや少	やや少	やや少	並	やや少	やや少	やや少
丹波	並	やや少	並	やや少	並	やや多	やや多
丹後	並	並	やや少	やや少	並	やや多	やや多

表19 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城			丹波			丹後		
		寄生芽率 (%)	三角葉巻 数 (/㎡)	発生ほ場 率 (%)	寄生芽率 (%)	三角葉巻 数 (/㎡)	発生ほ場 率 (%)	寄生芽率 (%)	三角葉巻 数 (/㎡)	発生ほ場 率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.0	0.0	0.0	-	0.00	0.0	-	0.0	0.0
	30年	0.0	0.1	4.5	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.8	0.1	8.3	0.0	0.02	1.7	3.3	0.1	7.5
5. 3 ~ 5. 4	31年	0.1	0.0	4.5	0.5	0.0	20.0	0.0	1.0	33.3
	30年	0.3	0.0	5.9	0.0	0.0	16.7	1.0	0.0	50.0
	平年	1.4	0.4	16.8	0.0	0.5	15.7	2.0	0.2	31.5
6. 3 ~ 6. 4	31年	0.4	0.0	8.3	2.0	0.0	100.0	4.0	0.0	100.0
	30年	0.6	0.0	4.5	68.0	0.2	16.7	44.0	0.5	75.0
	平年	4.6	0.1	19.1	34.4	0.2	22.0	43.6	0.4	40.0
7. 3 ~ 7. 4	31年	1.5	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	3.5	0.0	31.3	0.7	0.4	66.7	2.7	9.7	66.7
	平年	6.8	1.1	39.9	2.3	0.3	33.3	19.1	5.6	58.3
8. 3 ~ 8. 4	31年	0.0	0.1	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	50.0
	30年	0.0	0.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	3.0	0.6	29.4	4.0	0.2	16.7	19.9	3.2	65.0
9. 3 ~ 9. 4	31年	0.0	0.1	13.6	2.3	0.0	66.7	2.0	0.3	50.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	16.7	0.5	0.3	50.0
	平年	7.7	2.6	42.7	1.6	0.6	37.3	1.7	0.9	47.5
10. 3 ~ 10. 4	31年	0.0	2.2	18.2	29.2	4.2	100.0	7.0	2.8	75.0
	30年	0.6	0.1	11.1	0.0	0.8	66.7	2.0	0.0	100.0
	平年	8.1	6.3	45.1	15.0	2.5	55.0	5.1	2.0	40.0

コ チャノキイロアザミウマ

表20 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	少	少	並	並	少	やや多	並
丹波	-	多	やや少	少	並	やや少	並
丹後	-	やや多	多	やや多	少	少	並

表21 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城			丹波			丹後		
		被害芽率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)	被害芽率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)	被害芽率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-
	30年	3.9	2.0	50.0	0.8	0.0	40.0	12.0	0.0	100.0
	平年	4.0	2.2	45.1	0.2	0.0	10.0	13.3	0.0	66.7
5. 3 ~ 5. 4	31年	0.0	0.0	0.0	3.0	2.0	75.0	3.0	5.0	50.0
	30年	1.4	0.9	57.1	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	50.0
	平年	3.3	4.2	46.2	0.9	0.2	19.0	1.1	0.0	34.3
6. 3 ~ 6. 4	31年	4.3	1.3	66.7	8.0	2.0	100.0	98.0	0.0	100.0
	30年	4.3	1.0	18.2	6.0	2.0	16.7	18.0	15.0	50.0
	平年	16.9	5.7	77.6	14.7	7.1	81.3	12.3	10.9	78.6
7. 3 ~ 7. 4	31年	26.5	38.9	100.0	1.5	1.0	25.0	34.0	9.0	100.0
	30年	14.6	129.9	93.8	7.3	4.0	66.7	16.0	8.7	100.0
	平年	38.0	89.6	97.6	10.1	4.5	78.8	13.6	7.4	75.0
8. 3 ~ 8. 4	31年	5.7	2.6	50.0	11.2	2.4	80.0	0.0	0.0	0.0
	30年	27.8	2.9	81.8	5.3	39.3	66.7	10.0	9.0	100.0
	平年	29.0	19.9	90.1	17.6	25.4	84.3	45.0	117.9	100.0
9. 3 ~ 9. 4	31年	19.7	45.0	95.5	4.3	4.0	83.3	4.0	2.0	75.0
	30年	62.5	117.3	100.0	13.7	0.3	100.0	23.0	0.0	100.0
	平年	22.9	24.3	84.8	13.6	7.3	86.3	25.7	13.3	95.0
10. 3 ~ 10. 4	31年	24.8	22.8	100.0	12.0	3.2	100.0	8.0	1.0	100.0
	30年	20.8	10.2	100.0	3.6	0.4	40.0	2.0	0.0	100.0
	平年	25.3	62.0	88.3	13.5	7.4	73.2	20.3	1.8	91.7

サ チャノミドリヒメヨコバイ

表22 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	並	並	並	多	やや少	多	やや多
丹波	-	並	やや多	やや多	並	多	やや多
丹後	-	並	やや多	多	やや少	並	やや多

表23 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城			丹波			丹後		
		被害芽率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)	被害芽率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)	被害芽率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-
	30年	0.1	0.1	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5. 3 ~ 5. 4	31年	0.4	0.2	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.2	0.2	9.7	0.2	0.2	8.7	0.0	0.0	0.0
6. 3 ~ 6. 4	31年	1.7	3.0	66.7	4.0	66.0	100.0	0.0	88.0	100.0
	30年	8.0	14.3	13.6	0.0	0.0	0.0	1.0	2.0	25.0
	平年	2.0	2.7	19.8	2.2	9.8	64.6	0.7	0.6	17.9
7. 3 ~ 7. 4	31年	11.6	24.2	90.9	7.5	7.5	100.0	13.5	27.0	100.0
	30年	4.2	1.3	18.8	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	33.3
	平年	5.8	5.5	48.4	7.1	13.1	45.7	3.0	2.7	13.3
8. 3 ~ 8. 4	31年	1.3	0.5	27.3	1.2	0.4	40.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.7	2.0	18.2	0.5	0.0	25.0	7.0	1.0	100.0
	平年	5.2	3.4	36.1	7.3	10.6	53.2	2.1	1.5	45.0
9. 3 ~ 9. 4	31年	13.9	8.5	59.1	31.0	78.3	66.7	6.5	2.0	50.0
	30年	7.8	8.0	27.3	28.3	67.0	83.3	27.5	79.0	66.7
	平年	5.3	6.6	54.2	13.1	20.1	76.0	9.3	13.3	43.3
10. 3 ~ 10. 4	31年	12.8	4.3	46.2	21.2	22.4	83.3	10.0	8.0	100.0
	30年	12.0	12.1	66.7	10.8	22.0	60.0	10.0	12.0	100.0
	平年	7.2	10.2	45.6	11.8	14.6	62.7	3.7	2.7	57.4

シ コミカンアブラムシ

表24 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	少	少	並	やや多	やや少	やや多	やや多
丹波	-	やや多	並	並	並	並	やや多
丹後	-	並	並	並	並	並	並

表25 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城			丹波			丹後		
		寄生芽率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)	寄生芽率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)	寄生芽率 (%)	成幼虫数 (/100 芽)	発生ほ場 率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-
	30年	0.4	6.8	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.6	7.9	17.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5. 3 ~ 5. 4	31年	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	25.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	1.0	2.0	50.0
	平年	0.8	5.8	18.5	0.1	0.5	3.7	0.3	0.3	13.0
6. 3 ~ 6. 4	31年	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	2.3	8.0	9.1	0.0	0.0	0.0	3.0	105.0	25.0
	平年	0.9	5.8	14.4	0.5	2.7	17.1	2.1	21.7	53.6
7. 3 ~ 7. 4	31年	0.2	0.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	1.3	4.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	平年	0.1	0.7	5.8	0.7	4.0	19.0	1.3	13.1	37.5
8. 3 ~ 8.4	31年	0.1	0.1	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.5	4.5	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.7	4.3	15.2	0.6	3.4	13.3	1.8	16.3	35.0
9. 3 ~ 9. 4	31年	1.6	14.5	36.4	3.0	32.0	33.3	0.5	0.5	25.0
	30年	0.0	0.0	0.0	2.0	44.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	平年	1.3	12.3	24.7	3.0	125.6	50.7	1.5	8.3	42.5
10. 3 ~ 10. 4	31年	1.1	5.8	23.1	6.0	25.2	100.0	1.0	6.0	50.0
	30年	4.1	49.6	83.3	6.0	38.4	60.0	14.0	50.0	100.0
	平年	0.9	8.0	26.4	3.8	21.3	57.7	4.5	50.0	39.8

ス ツマグロアオカスミカメ

表26 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	並	多	多	多	やや多	やや多	やや少
丹波	-	やや多	やや多	やや多	やや多	やや多	やや少
丹後	-	やや少	やや少	やや多	やや少	やや少	並

表27 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城			丹波			丹後		
		被害芽率 (%)	被害葉数 (/㎡)	発生ほ場 率 (%)	被害芽率 (%)	被害葉数 (/㎡)	発生ほ場 率 (%)	被害芽率 (%)	被害葉数 (/㎡)	発生ほ場 率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	0.0	0.10	4.5	-	-	-	-	-	-
	30年	3.3	0.70	22.7	2.4	5.6	100.0	0.0	0.0	0.0
	平年	1.4	0.38	9.7	4.4	1.8	40.0	0.7	0.7	20.0
5. 3 ~ 5. 4	31年	6.0	4.8	82.4	2.5	1.4	80.0	4.0	1.7	66.7
	30年	0.6	1.4	17.6	4.5	6.0	66.7	4.0	0.5	50.0
	平年	0.8	1.0	16.2	2.2	6.0	54.0	15.9	14.1	86.1
6. 3 ~ 6. 4	31年	3.3	5.1	83.3	2.0	3.5	100.0	0.0	4.7	100.0
	30年	0.9	0.9	16.7	4.0	0.0	16.7	9.0	1.8	50.0
	平年	1.0	0.9	16.6	2.1	1.7	39.0	18.9	58.2	85.0
7. 3 ~ 7. 4	31年	13.3	5.5	72.7	8.0	11.8	100.0	52.0	30.3	100.0
	30年	0.0	0.0	0.0	10.0	5.3	75.0	2.7	7.0	33.3
	平年	0.3	1.7	26.3	7.1	8.1	56.2	20.0	27.0	85.0
8. 3 ~ 8. 4	31年	3.7	4.4	68.2	30.8	26.2	100.0	0.0	14.0	50.0
	30年	3.9	0.5	40.9	1.3	14.7	66.7	0.0	0.0	0.0
	平年	3.2	1.5	56.8	15.2	15.3	83.3	23.2	24.4	82.5
9. 3 ~ 9. 4	31年	0.4	2.3	31.8	2.3	5.2	100.0	1.0	2.3	100.0
	30年	0.0	0.0	0.0	5.3	4.3	66.7	3.0	5.0	75.0
	平年	0.9	1.4	29.0	2.1	4.6	56.7	6.7	18.2	77.5
10. 3 ~ 10. 4	31年	0.0	0.3	9.1	1.6	2.8	83.3	3.0	1.3	100.0
	30年	1.4	0.3	45.5	9.2	4.5	83.3	0.0	0.5	50.0
	平年	1.5	0.7	28.9	4.6	6.4	68.3	8.0	10.0	62.5

セ クワシロカイガラムシ

表28 発生量の平年比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
山城	やや少	少	少	並	並	やや少	並
丹波	少	並	やや少	やや少	並	並	並
丹後	並	並	並	並	やや少	やや少	並

表29 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城		丹波		丹後	
		寄生株率 (%)	発生ほ場 率 (%)	寄生株率 (%)	発生ほ場 率 (%)	寄生株率 (%)	発生ほ場 率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	6.8	36.4	0.0	0.0	13.8	75.0
	30年	18.0	63.6	0.8	16.7	0.0	0.0
	平年	19.3	57.0	8.1	56.7	21.3	57.5
5. 3 ~ 5. 4	31年	3.2	21.1	2.0	40.0	8.3	100.0
	30年	8.8	41.2	1.7	33.3	10.0	100.0
	平年	14.9	58.7	9.2	43.3	15.6	52.8
6. 3 ~ 6. 4	31年	12.1	42.9	5.0	66.7	2.5	25.0
	30年	13.0	59.0	5.8	50.0	8.8	75.0
	平年	21.1	67.5	24.3	68.3	26.1	50.0
7. 3 ~ 7. 4	31年	18.1	66.7	2.7	66.7	27.5	50.0
	30年	3.3	33.3	0.0	0.0	21.7	100.0
	平年	13.1	51.5	17.2	53.3	18.0	42.5
8. 3 ~ 8. 4	31年	16.4	45.5	10.8	66.7	2.5	50.0
	30年	2.0	27.3	1.7	33.3	56.3	100.0
	平年	16.7	54.5	20.6	66.3	32.9	67.5
9. 3 ~ 9. 4	31年	11.1	50.0	7.5	50.0	0.0	0.0
	30年	6.1	31.8	8.3	50.0	58.5	100.0
	平年	18.6	60.8	8.5	60.0	18.9	60.0
10. 3 ~ 10. 4	31年	24.5	36.4	21.7	100.0	12.5	50.0
	30年	7.5	31.8	4.2	33.3	20.0	100.0
	平年	20.5	62.2	26.0	75.0	21.0	75.0

ソ チャトゲコナジラミ

表30 発生状況

調査時期 (月・半旬)	年次	山城			丹波			丹後		
		寄生葉率 (%)	発生量指数	発生ほ場 率 (%)	寄生葉率 (%)	発生量指数	発生ほ場 率 (%)	寄生葉率 (%)	発生量指数	発生ほ場 率 (%)
4. 3 ~ 4. 4	31年	9.5	5.1	50.0	14.3	7.2	83.3	43.0	26.0	100.0
	30年	10.8	5.9	63.6	3.7	1.8	50.0	23.5	17.3	100.0
	平年	15.2	8.2	78.5	11.3	6.3	48.3	33.4	18.9	97.5
5. 3 ~ 5. 4	31年	25.1	14.3	84.2	8.0	4.0	40.0	58.7	35.0	100.0
	30年	9.8	5.9	58.9	0.3	0.2	16.7	38.0	23.0	100.0
	平年	-	-	72.4	-	-	53.0	-	-	100.0
6. 3 ~ 6. 4	31年	13.6	7.8	71.4	6.0	3.5	50.0	6.5	3.8	75.0
	30年	10.6	5.6	72.7	5.0	1.8	66.7	2.0	0.3	50.0
	平年	-	-	78.2	-	-	55.0	-	-	85.0
7. 3 ~ 7. 4	31年	30.4	16.7	14.3	32.0	19.0	100.0	59.0	37.3	100.0
	30年	38.1	23.7	85.7	32.0	24.3	66.7	58.0	38.8	100.0
	平年	-	-	84.3	-	-	65.0	-	-	97.5
8. 3 ~ 8. 4	31年	20.1	11.4	77.3	8.0	4.2	83.3	37.5	29.0	75.0
	30年	11.2	6.8	59.1	12.7	6.0	66.7	67.0	45.8	100.0
	平年	-	-	77.7	-	-	51.3	-	-	100.0
9. 3 ~ 9. 4	31年	14.8	8.4	68.2	1.0	0.7	33.3	44.5	32.3	100.0
	30年	19.4	11.9	54.5	5.3	2.7	100.0	83.5	67.5	100.0
	平年	-	-	78.5	-	-	53.3	-	-	95.0
10. 3 ~ 10. 4	31年	11.5	6.9	22.7	2.7	1.3	50.0	32.0	18.8	100.0
	30年	14.1	7.6	13.6	12.0	6.0	66.7	68.5	50.5	100.0
	平年	-	-	67.2	-	-	50.8	-	-	97.5

(10) キュウリ 病害虫の発生状況

表1 月別平年比較

病害虫名	露地栽培					施設栽培				
	5月	6月	7月	8月	全期間	9月	10月	11月	全期間	
べと病	並(-)	並	やや少	並	並	並(-)	並(-)	少	やや少	
炭そ病	-	-	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	
うどんこ病	並(-)	並(-)	並	並(-)	並(-)	やや少	多	やや少	並	
斑点細菌病	並(-)	多	多	並(-)	やや多	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	
褐斑病	並	並(-)	多	やや多	やや多	やや多	並(-)	並(-)	やや多	
モザイク病	並(-)	並(-)	やや多	並(-)	やや多	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	
灰色かび病	並(-)	並(-)	(-)	(-)	並(-)	(-)	(-)	並(-)	(-)	
アブラムシ類	やや少	並	やや多	並(-)	並	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	
ハダニ類	やや多	やや多	並	並(-)	やや多	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	
ハモグリバエ類	並(-)	並(-)	やや少	並	並	少(-)	少	少(-)	少	
アザミウマ類	多	多	少	多	多	やや多	並(-)	並(-)	多	
コナジラミ類	やや多	並(-)	並(-)	並(-)	やや多	多	やや多	多	多	
ハスモンヨトウ	並(-)	-	-	-	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	
ウリノメイガ	並(-)	(-)	(-)	(-)	並(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

-: 調査せず, (+): 発生を認めた, (-): 発生を認めず

表2 巡回調査結果

調査時期 (月・半旬)	年次	べと病			炭そ病			うどんこ病			斑点細菌病			褐斑病			モザイク病			灰色かび病			
		発病 葉率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 葉率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 葉率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 葉率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 葉率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 葉率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 葉率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	
5・3~4 (露地栽培)	元年	0.0	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	23.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	5.0	9.0	75.0	0.0	1.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	平年	0.7	1.4	12.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
6・3~4 (露地栽培)	元年	1.5	5.0	25.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	21.5	23.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30年	3.0	19.0	25.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	24.5	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	平年	3.0	11.0	32.5	-	-	-	0.8	3.5	2.5	3.0	3.9	7.5	1.3	5.0	0.0	0.7	10.0	-	-	-	0.0	
7・3~4 (露地栽培)	元年	7.0	15.3	66.7	0.0	0.0	0.0	8.0	11.3	16.7	44.3	50.0	50.0	9.0	14.7	50.0	9.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30年	3.2	7.2	40.0	13.2	16.8	60.0	0.0	0.0	0.0	26.0	36.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	
	平年	22.9	35.1	70.0	2.7	6.4	26.0	8.9	15.9	34.3	2.6	3.6	6.0	0.0	0.0	0.0	8.5	37.4	-	-	-	-	
8・3~4 (露地栽培)	元年	2.0	4.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	30.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	
	平年	4.6	18.4	55.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	20.4	45.0	0.4	5.0	-	-	-	0.0	
9・3~4 (施設栽培)	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30年	1.0	10.0	50.0	0.0	12.0	100.0	10.0	80.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	
	平年	1.4	3.3	13.3	0.0	1.2	10.0	6.0	41.8	85.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	
10・3~4 (施設栽培)	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.0	98.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30年	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	50.0	22.0	82.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	
	平年	2.2	4.9	23.3	0.2	0.6	15.0	26.9	64.6	93.3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	6.7	0.0	0.0	0.0	-	-	-	
11・3~4 (施設栽培)	元年	2.0	5.3	66.7	0.0	0.0	0.0	48.0	64.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30年	18.0	22.7	33.3	0.0	0.0	0.0	34.0	60.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.7	1.3	33.3	0.0	0.0	-	-	-	-	
	平年	16.7	26.8	73.3	0.0	0.5	6.7	49.7	79.5	96.7	0.1	0.3	6.7	3.3	4.7	16.7	0.3	3.3	-	-	-	-	
調査時期 (月・半旬)	年次	アブラムシ類			ハダニ類			ハモグリバエ類			アザミウマ類			コナジラミ類			ハスモンヨトウ			ウリノメイガ			
		寄生 虫数 (/葉)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 虫数 (/葉)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	被害 葉率 (%)	被害 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 虫数 (/葉)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 虫数 (/葉)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 虫数 (/葉)	被害 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 虫数 (/葉)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	
5・3~4 (露地栽培)	元年	0.01	1.0	50.0	0.01	0.5	25.0	0.0	0.0	0.0	1.00	29.5	100.0	0.01	0.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30年	0.03	3.5	75.0	0.03	0.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.76	32.0	100.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	平年	0.10	8.1	56.5	0.00	0.5	9.3	0.0	0.0	0.0	0.28	20.4	94.4	0.00	0.3	14.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
6・3~4 (露地栽培)	元年	0.02	1.0	25.0	0.16	8.5	100.0	0.0	0.0	0.0	16.67	97.0	100.0	0.00	0.0	0.0	-	-	-	-	0.0	0.0	
	30年	0.04	2.0	50.0	0.01	1.0	25.0	1.5	6.0	50.0	8.03	52.0	100.0	0.00	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	
	平年	0.02	1.6	37.5	0.06	1.4	23.3	2.2	10.7	51.7	2.57	47.8	90.0	0.00	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	
7・3~4 (露地栽培)	元年	0.70	3.3	33.3	0.01	1.0	33.3	0.7	2.0	33.3	0.37	15.0	66.7	0.00	0.0	0.0	-	-	-	-	0.0	0.0	
	30年	0.98	8.0	40.0	0.90	16.4	60.0	22.4	34.4	80.0	2.09	27.2	60.0	0.00	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	
	平年	0.71	2.0	19.3	0.30	6.4	39.7	5.1	16.0	78.0	1.08	22.4	68.3	0.00	0.1	6.7	-	-	-	-	-	-	
8・3~4 (露地栽培)	元年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	6.0	50.0	0.01	1.0	50.0	0.00	0.0	0.0	-	-	-	-	0.0	0.0	
	30年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	
	平年	0.81	0.4	5.0	0.00	0.0	0.0	5.7	20.0	60.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.5	15.0	-	-	-	-	-	-	
9・3~4 (施設栽培)	元年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.03	2.0	50.0	0.86	22.0	100.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30年	1.00	1.0	50.0	0.00	0.0	0.0	2.0	6.0	100.0	0.00	0.0	0.0	0.10	14.0	50.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	-	
	平年	0.14	0.9	13.3	0.00	0.4	18.3	3.8	47.9	96.7	0.01	1.1	30.0	0.13	10.3	61.7	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	-	
10・3~4 (施設栽培)	元年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.46	20.0	50.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30年	0.75	12.0	50.0	0.00	0.0	0.0	2.0	8.0	50.0	0.00	0.0	0.0	0.29	28.0	100.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	-	
	平年	0.14	1.4	11.7	0.01	0.2	0.0	10.3	40.0	71.7	0.01	0.6	6.7	0.15	11.5	66.7	0.00	0.1	3.3	-	-	-	
11・3~4 (施設栽培)	元年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0	0.0	0.56	29.7	100.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30年	0.49	3.3	33.3	0.00	0.0	0.0	1.3	9.3	66.7	0.01	0.7	33.3	0.20	10.0	100.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	-	
	平年	0.12	0.5	6.7	0.09	2.3	10.0	10.5	29.7	86.7	0.35	4.4	16.7	0.10	5.9	43.3	0.00	0.1	0.0	-	-	-	

(11) トマト

病害虫の発生状況

表1 発生量の例年比較

病害虫名\調査月	3月	4月	5月	6月	全期間
疫病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
灰色かび病	-	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
モザイク病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
葉かび病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
うどんこ病	並(-)	多	並(-)	並	やや多
アブラムシ類	並(-)	やや多	(+)	並(-)	やや多
アザミウマ類	-	(-)	並(-)	(+)	(+)
コナジラミ類	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
ハモグリバエ類	並(-)	並(-)	並(-)	並	並(-)
ハスモンヨトウ	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

(+)：発生を認めた、(-)：発生を認めず、-：調査せず

表2 巡回調査結果

(単位：%)

調査時期 (月・半 旬)	年次	疫病		灰色かび病		モザイク病		葉かび病		うどんこ病	
		発病 程度	発 生 ほ場率	発病 果率	発 生 ほ場率	発病 株率	発 生 ほ場率	発病 程度	発 生 ほ場率	発病 株率	発 生 ほ場率
3・3~4	31年	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年*	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4・3~4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	25.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年*	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	5.0	0.0	0.0
5・3~4	元 年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年*	0.0	0.0	0.6	6.7	0.0	0.0	2.2	4.4	0.02	2.2
6・3~4	元 年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	20.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0	0.0	0.0	0.0	3.6	40.0
	平年*	0.0	0.0	2.0	12.0	0.1	4.0	7.7	24.0	4.5	26.0

調査時期 (月・半 旬)	年次	アブラムシ類		アザミウマ類			コナジラミ類			ハモグリバエ類			ハスモンヨトウ		
		寄生 株率	発 生 ほ場率	寄生 花率	白ぶくれ症 果率	発 生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発 生 ほ場率	寄生 葉率	寄生 株率	発 生 ほ場率	寄生 株率	被害 株率	発 生 ほ場率
3・3~4	31年	0.0	0.0	-	-	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.9	-	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年*	0.0	0.0	0.4	-	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4・3~4	31年	1.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.8	20.0	0.0	0.2	20.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年*	0.6	7.0	0.0	0.0	4.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5・3~4	元 年	0.8	20.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.4	0.5	40.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年*	0.6	13.3	1.0	1.8	15.0	0.00	0.0	0.0	0.2	1.4	6.7	0.0	0.0	0.0
6・3~4	元 年	0.0	0.0	24.6	3.6	100.0	0.00	0.0	0.0	0.5	3.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	10.3	1.0	60.0	0.00	0.0	0.0	0.0	2.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	平年*	1.3	10.0	4.0	2.6	48.0	0.00	0.0	2.0	3.1	11.0	26.0	0.0	0.0	0.0

*ネギアザミウマは、3月：平成29,30年、4~6月：平成28年~30年の平均値。ハスモンヨトウは、平成26年~30年の平均値。

(12) ナス
病害虫の発生状況

表1 月別平年比較

病害虫名\調査月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
うどんこ病	並(-)	並(-)	やや多	少	やや多	多	やや多
褐色円星病	並(-)	並(-)	多	並	並	やや少	並
すすかび病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	多	やや多	やや多
灰色かび病	-	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
褐色腐敗病	-	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
アブラムシ類	少	少	並	並(-)	やや多	並	並
ハダニ類	並	やや少	やや多	並	多	やや多	並
ハモグリバエ類	少	やや少	少	少	少	少	少
アザミウマ類	やや少	やや多	並	少	やや多	並	やや多
コナジラミ類	並	(+)	並	少	やや多	並	並

- : 調査せず、(+): 発生を認めた、(-): 発生を認めず

表2 巡回調査結果

(5葉、5果、3花/株、25株調査)

調査時期 (月・半旬)	年次	うどんこ病			褐色円星病			すすかび病			灰色かび病			褐色腐敗病	
		発病 葉率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 葉率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 葉率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 果率 (%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 果率 (%)	発生 ほ場 率(%)
5・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.7	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-
6・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7・3~4	元年	1.3	12.9	14.3	1.6	8.6	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.6	7.9	28.6	2.0	17.1	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.6	3.1	15.0	0.5	4.0	25.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8・3~4	元年	0.9	6.4	42.9	2.4	13.6	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	16.0	37.9	57.1	8.7	13.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	10.6	28.3	51.8	2.4	15.6	45.2	0.0	0.1	1.4	0.0	0.1	8.1	0.0	0.0
9・3~4	元年	16.0	57.1	100.0	5.3	32.9	85.7	1.6	5.7	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	32.7	62.1	100.0	10.4	26.4	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	42.9
	平年	17.7	43.2	67.5	10.2	37.2	66.2	0.2	0.9	3.8	0.0	0.0	0.0	0.8	4.3
10・3~4	元年	40.6	77.1	100.0	3.1	24.3	57.1	0.6	2.1	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0
	30年	44.3	82.5	100.0	24.8	47.5	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.3	25.0
	平年	23.6	54.1	87.5	15.1	42.8	70.4	0.2	0.9	6.8	0.0	0.0	25.0	0.1	4.8

調査時期 (月・半旬)	年次	アブラムシ類			ハダニ類			ハモグリバエ類			アザミウマ類			コナジラミ類		
		寄生 虫数 (/葉)	寄生 葉率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 虫数 (/葉)	寄生 葉率 (%)	発生 ほ場 率(%)	被害 葉率 (%)	被害 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 虫数 (/葉)	寄生 葉率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 虫数 (/葉)	寄生 葉率 (%)	発生 ほ場 率(%)
5・3~4	元年	0.03	2.8	83.3	0.03	0.2	16.7	0.0	0.0	0.0	0.02	2.2	66.7	0.0	0.2	16.7
	30年	0.10	8.8	100.0	0.00	0.0	0.0	1.2	6.0	40.0	0.08	4.6	60.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.37	17.3	91.7	0.04	1.0	21.8	2.0	8.3	33.9	0.12	4.2	48.3	0.002	0.0	0.0
6・3~4	元年	0.00	0.3	28.6	0.03	1.4	42.9	0.3	2.1	28.6	0.44	19.6	100.0	0.0	0.3	28.6
	30年	0.01	1.1	57.1	0.04	1.6	28.6	0.6	4.3	57.1	0.06	3.9	100.0	0.0	0.1	14.3
	平年	0.10	4.5	65.5	0.16	2.0	31.1	1.8	13.0	49.7	0.26	12.1	84.5	0.0	1.3	2.9
7・3~4	元年	0.00	0.3	28.6	1.30	10.3	42.9	0.0	0.7	14.3	0.03	1.7	57.1	0.003	0.3	14.3
	30年	0.00	0.0	0.0	0.16	1.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.01	1.7	42.9	0.00	0.0	0.0
	平年	0.04	0.7	12.1	0.61	3.6	28.5	2.7	10.1	35.9	0.05	3.0	47.5	0.01	0.3	13.0
8・3~4	元年	0.00	0.0	0.0	0.12	4.1	14.3	0.1	0.7	14.3	0.00	0.4	28.6	0.00	0.0	0.0
	30年	0.00	0.0	0.0	4.93	11.1	28.6	1.4	8.6	28.6	0.19	6.9	85.7	0.02	1.4	14.3
	平年	0.03	0.7	13.0	0.66	3.3	54.8	3.9	22.4	54.8	0.03	1.8	42.7	0.02	1.5	23.2
9・3~4	元年	0.26	4.0	57.1	2.20	20.4	85.7	1.6	12.1	71.4	0.07	5.9	85.7	0.06	10.7	66.7
	30年	0.01	0.4	28.6	0.00	0.0	0.0	0.9	5.1	42.9	0.01	0.7	42.9	0.05	0.0	0.0
	平年	0.04	1.3	27.1	0.27	3.5	26.8	14.4	37.9	66.1	0.06	2.1	28.6	0.08	0.0	0.0
10・3~4	元年	0.04	1.4	42.9	0.95	7.9	57.1	1.1	6.4	57.1	0.01	0.6	28.6	0.02	3.9	71.4
	30年	0.08	2.3	50.0	0.00	0.0	0.0	2.0	13.8	50.0	0.02	2.0	75.0	0.16	8.3	75.0
	平年	0.12	2.5	25.0	2.23	4.5	20.4	17.6	40.6	73.2	0.01	0.8	29.7	0.06	4.2	57.5

(13) キャベツ
病害虫の発生状況

表1 月別平年比較

病害虫名\調査月	春キャベツ				秋冬キャベツ			
	3月	4月	5月	全期間	9月	10月	11月	全期間
べと病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
黒腐病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並	並(-)
菌核病	並(-)	やや多	並(-)	やや多	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
アブラムシ類	並	並	やや少	並	少	やや少	やや少	やや少
モンシロチョウ	並(-)	やや多	多	やや多	並(-)	並	並	並
コナガ	並(-)	並	やや多	やや多	並(-)	やや少(-)	並(-)	並
ハスモンヨトウ	(-)	(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
ヨトウガ	(-)	(-)	並(-)	並(-)	並(-)	多	並(-)	やや多
ウワバ類	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並	(-)	並(-)	並
アザミウマ類	やや多	並	多	多	少	多	並	並

- : 調査せず、(+): 発生を認めた、(-): 発生を認めず

表2 巡回調査結果

調査時期 (月・半旬)	年次	べと病		黒腐病		菌核病		アブラムシ類			モンシロチョウ			コナガ		
		発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 虫数 (/10株)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	幼虫数 (/10株)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	幼虫・ 蛹数 (/10株)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)
3・3~4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	1.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	2.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.1	1.9	0.0	0.0	0.1	3.7	0.6	2.7	37.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	3.7
4・3~4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	20.0	6.1	17.3	100.0	0.0	0.3	20.0	0.7	4.8	20.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	12.7	100.0	0.0	0.0	0.0	1.3	8.0	100.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	6.7	0.8	2.0	84.2	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	30.0
5・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	2.4	40.0	3.0	21.6	40.0	2.5	18.4	100.0
	30年	1.6	20.0	2.4	40.0	2.4	40.0	0.6	4.8	60.0	0.2	0.8	20.0	2.6	16.0	100.0
	平年	0.2	2.0	1.5	17.5	1.0	7.3	10.9	26.0	76.8	0.5	4.0	22.8	1.4	10.6	63.5
9・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	13.0	100.0	0.6	6.0	50.0	0.1	1.0	25.0
	平年	0.0	0.0	0.7	4.1	0.0	0.0	3.1	6.7	55.7	0.2	2.0	22.2	0.2	1.4	11.5
10・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	2.0	50.0	0.1	1.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	27.0	75.0	0.0	0.0	11.9	12.0	50.0	0.4	3.0	50.0	0.4	4.0	25.0
	平年	0.0	0.0	2.9	12.8	0.0	0.0	4.3	5.9	50.5	0.4	2.7	30.2	0.1	1.4	16.5
11・3~4	元年	0.0	0.0	1.0	25.0	0.0	0.0	0.1	1.0	25.0	1.1	11.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	19.0	75.0	0.0	0.0	16.5	8.0	75.0	0.1	1.0	25.0	0.2	2.0	25.0
	平年	0.1	1.7	7.3	22.5	0.0	4.2	10.2	5.7	48.3	0.9	6.6	33.3	0.3	2.2	17.5

調査時期 (月・半旬)	年次	ハスモンヨトウ			ヨトウガ			ウワバ類			アザミウマ類		
		寄生 株率 (%)	被害 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	幼虫・ 蛹数 (/10株)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	幼虫数 (/10株)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 株率 (%)	被害 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)
3・3~4	31年	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	83.3
	30年	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	1.7	5.8	16.7
4・3~4	31年	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.4	28.8	80.0
	30年	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	20.0	100.0
	平年	-	-	-	-	-	-	0.0	0.1	3.3	28.8	38.0	87.5
5・3~4	元年	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	99.2	56.8	100.0
	30年	0.0	-	0.0	0.3	2.4	20.0	0.0	0.0	0.0	8.0	20.8	100.0
	平年	0.0	-	0.0	0.7	1.7	14.8	0.1	1.2	23.3	54.2	-	97.2
9・3~4	元年	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	4.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	-	17.6	0.1	1.0	0.0	0.4	4.0	75.0	53.0	52.0	100.0
	平年	2.1	-	17.6	0.0	0.3	4.2	0.7	5.2	25.0	38.3	-	72.7
10・3~4	元年	0.0	-	0.0	5.3	5.0	25.0	0.0	0.0	0.0	86.0	80.0	100.0
	30年	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	2.0	25.0	10.0	10.0	100.0
	平年	2.1	-	14.5	0.1	0.5	10.3	0.3	2.3	23.7	27.4	-	73.3
11・3~4	元年	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	16.0	100.0
	30年	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.0	50.0
	平年	0.2	-	5.8	0.0	0.1	1.7	0.3	1.9	19.2	-	29.7	58.3

(14) ダイコン
病害虫の発生状況

表1 月別平年比較

病害虫名\調査月	9月	10月	11月	全期間
黒斑細菌病	並(-)	並(-)	やや多	やや多
白さび病	並(-)	並(-)	並	並
モザイク病	-	並(-)	-	並(-)
アブラムシ類	やや少	やや多	並	並
コナガ	並(-)	並(-)	並	並
ハスモンヨトウ	並(-)	並(-)	並	並(-)
ハイマダラノメイガ	多	やや多	並(-)	多

- : 調査せず、(+) : 発生を認めた、(-) : 発生を認めず

表2 巡回調査結果

調査時期 (月・半旬)	年次	黒斑細菌病		白さび病		モザイク病		アブラムシ類		
		発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 虫数 (/10葉)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)
9・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.1	1.3	16.7
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.8	4.1	45.5
10・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	6.9	42.9
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.9	10.9	71.4
	平年	2.1	4.0	0.2	2.0	0.0	0.0	2.8	2.7	27.1
11・3～4	元年	14.7	33.3	0.7	16.7	-	-	5.3	7.3	33.3
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	15.0	11.2	60.0
	平年	3.5	17.3	7.8	26.7	-	-	10.7	12.8	61.3

調査時期 (月・半旬)	年次	コナガ			ハスモンヨトウ			ハイマダラノメイガ		
		幼虫・ 蛹数 (/10葉)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	幼虫 数 (/10葉)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	幼虫 数 (/10葉)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)
9・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	17.0	100.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.02	0.3	6.7	0.03	0.0	7.8	0.0	0.0	16.7
10・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	10.9	85.7
	30年	0.1	0.6	14.3	0.1	1.1	14.3	0.3	2.9	28.6
	平年	0.1	0.5	6.8	0.2	1.8	32.1	1.0	6.8	31.5
11・3～4	元年	0.3	3.3	50.0	0.1	0.7	16.7	0.0	0.0	0.0
	30年	0.2	1.6	40.0	0.0	0.0	0.0	0.6	6.4	60.0
	平年	0.8	5.6	42.7	0.1	0.8	10.7	0.5	4.7	34.7

(15) カブ
病害虫の発生状況

表1 月別平年比較

病害虫名\調査月	9月	10月	11月	全期間
べと病	並(-)	やや少	並	並
軟腐病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
黒斑病	多	並(-)	多	多
白斑病	並(-)	並(-)	やや多	やや多
白さび病	並(-)	並(-)	多	多
アブラムシ類	やや多	やや多	並(-)	やや多
コナガ	多	並(-)	並(-)	やや多
ハモグリバエ類	並(-)	やや多	やや少	並

—：調査せず、(+)：発生を認めた、(-)：発生を認めず

表2 巡回調査結果

(25株調査)

調査時期 (月・半旬)	年次	べと病		軟腐病		黒斑病		白斑病		白さび病	
		発病株率(%)	発生ほ場率(%)	発病株率(%)	発生ほ場率(%)	発病株率(%)	発生ほ場率(%)	発病株率(%)	発生ほ場率(%)	発病株率(%)	発生ほ場率(%)
9・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	3.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	5.6	0.0	0.0
10・3～4	元年	28.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	38.4	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.4	60.0	0.0	0.0
	平年	35.5	43.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.6	11.0	0.6	3.7
11・3～4	元年	45.3	66.7	0.0	0.0	6.7	33.3	36.0	100.0	29.3	33.3
	30年	64.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	34.7	66.7	0.0	0.0
	平年	40.3	57.7	0.1	2.5	0.2	4.5	15.1	29.7	0.3	4.5

調査時期 (月・半旬)	年次	アブラムシ類			コナガ			ハモグリバエ類	
		寄生虫数(/10株)	寄生株率(%)	発生ほ場率(%)	幼虫・蛹数(/10株)	寄生株率(%)	発生ほ場率(%)	被害株率(%)	発生ほ場率(%)
9・3～4	元年	1.4	6.0	75.0	0.2	2.0	50.0	0.0	0.0
	30年	0.1	1.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.3	2.7	35.2	0.0	0.0	0.0	0.7	13.0
10・3～4	元年	6.7	6.3	28.6	0.0	0.0	0.0	3.4	42.9
	30年	0.6	4.8	20.0	0.1	0.8	20.0	4.8	40.0
	平年	1.1	3.6	36.5	0.1	1.1	8.5	3.3	25.0
11・3～4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	66.7
	30年	0.1	1.3	33.3	0.0	0.0	0.0	4.0	66.7
	平年	3.7	5.9	44.8	0.8	5.6	24.5	13.9	67.2

(16) ホウレンソウ

病害虫の発生状況

表1 月別平年比較

病害虫名\調査月	春どり			秋どり		
	4月	5月	全期間	10月	11月	全期間
べと病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
アブラムシ類	並	少	並	並(-)	並(-)	並(-)
ヨトウガ	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
ハダニ類	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
シロオビノメイガ	-	-	-	並(-)	並(-)	並(-)

- : 調査せず、(+): 発生を認めた、(-): 発生を認めず

表2 巡回調査結果

(25株調査)

調査時期 (月・半旬)	年次	べと病		アブラムシ類		ヨトウガ		ハダニ類		シロオビノメイガ	
		発病株率(%)	発生ほ場率(%)	寄生株率(%)	発生ほ場率(%)	寄生株率(%)	発生ほ場率(%)	寄生株率(%)	発生ほ場率(%)	寄生株率(%)	発生ほ場率(%)
4・3~4	31年	0.0	0.0	8.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	30年	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	平年	0.0	0.0	0.0	52.5	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
5・3~4	元年	0.0	0.0	4.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	30年	0.0	0.0	6.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	平年	0.0	0.0	31.4	83.3	0.0	0.0	2.2	16.7	-	-
10・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	3.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	25.0
	平年	0.0	0.0	1.2	20.0	0.0	0.0	-	-	1.5	15.0
11・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	1.7	25.0	0.0	0.0	-	-	0.3	7.5

(17) ネギ(小株…葉長が40cm未満の株)

病害虫の発生状況

表1 月別平年比較

病害虫名\調査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	全期間
さび病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
黒斑病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
えそ条斑病	(-)	(-)	(+)	(+)	(+)	(+)	(-)	(-)	(+)
アブラムシ類	少(-)	並	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	多	並(-)	並
シロイチモジヨトウ	並(-)	並(-)	並(-)	やや多	やや多	多	並(-)	並(-)	やや多
ネギハモグリバエ	並	やや少	やや少	少(-)	やや少	やや少	やや少	並	やや少
ネギアザミウマ	やや多	やや多	やや多	並	やや多	並	やや多	並	やや多

- : 調査せず、(+): 発生を認めた、(-): 発生を認めず

表2 巡回調査結果

(25株調査)

調査時期 (月・半旬)	年次	さび病		黒斑病		えそ条斑病		アブラムシ類		シロイチモジヨトウ		ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ		
		発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	被害 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	被害 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	
4・3~4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	20.0	50.4	100.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	25.0	1.0	25.0	0.0	0.0	6.0	25.0	79.0	100.0	
	平年	1.0	5.8	0.0	0.0	0.9	15.0	2.2	31.0	0.0	0.0	5.6	39.0	33.2	73.8	
5・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	28.6	0.0	0.0	18.3	71.4	85.1	100.0	
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3	66.7	62.7	100.0	
	平年	2.6	15.3	0.0	0.0	12.5	46.7	3.3	32.2	0.0	0.0	46.0	61.7	75.7	73.6	
6・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	42.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	0.0	100.0	100.0	
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	25.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	
	平年	3.4	10.8	0.1	1.3	33.3	73.3	0.6	12.5	0.0	0.0	38.8	78.3	91.1	100.0	
7・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	12.6	42.9	0.0	0.0	5.1	57.1	0.0	0.0	59.4	85.7	
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.0	75.0	
	平年	0.0	0.0	3.6	8.8	13.8	58.3	0.0	0.0	0.4	3.9	47.7	77.5	61.2	90.1	
8・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	60.0	0.0	0.0	2.6	60.0	3.2	60.0	50.4	80.0	
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	50.0	4.0	50.0	47.0	100.0	
	平年	0.0	0.0	0.1	1.4	3.8	42.5	0.0	0.0	1.0	7.5	45.8	79.0	30.8	73.7	
9・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	16.7	0.0	0.0	7.3	50.0	30.7	66.7	20.0	83.3	
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	16.7	0.7	16.7	4.0	0.0	22.0	50.0	32.7	66.7	
	平年	0.0	0.0	0.2	2.5	-	-	0.4	4.2	1.1	11.1	64.0	92.5	19.5	51.4	
10・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	20.0	0.0	0.0	38.4	60.0	58.4	80.0	
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	40.0	0.0	0.0	49.6	100.0	33.6	100.0	
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.2	5.3	1.3	5.3	58.0	96.0	27.9	71.8	
11・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	16.7	35.3	100.0	
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	66.7	82.7	100.0	
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.1	2.9	0.0	0.0	25.1	68.4	46.2	84.5	

(18) ネギ(大株…葉長が40cm以上の株)

病害虫の発生状況

表1 月別発生状況

病害虫名、調査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	全期間
さび病	並(-)	並(-)	少(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
黒斑病	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	やや少(-)	やや多	やや少(-)	並
べと病	(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
えそ条斑病	(-)	(-)	やや多	(+)	(+)	(-)	(+)	(-)	(+)
シロイチモジヨトウ	(-)	(-)	(-)	(-)	(+)	(+)	(+)	(-)	(+)
ハスモンヨトウ	(-)	(-)	(-)	(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)	並(-)
ネギハモグリバエ	(-)	(+)	(+)	(-)	(+)	(+)	(+)	(+)	(+)
ネギアザミウマ	(+)	(+)	(+)	(+)	(+)	(+)	(+)	(+)	(+)

-: 調査せず、(+): 発生を認めた、(-): 発生を認めず

表2 巡回調査結果

〈25株調査〉

調査時期 (月・半旬)	年次	さび病		黒斑病		べと病		えそ条斑病	
		発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	発病 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)
4・3~4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.8	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	40.0
	平均	4.3	12.0	0.2	0.0	4.3	12.0	2.1	20.0
5・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	平均	5.0	19.9	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	20.0
6・3~4	元年	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	52.7	85.7
	30年	4.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	21.7	85.7
	平均	20.0	46.9	10.4	20.0	4.0	4.0	40.1	77.1
7・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.1	71.4
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.2	100.0
	平均	2.4	20.0	18.6	56.2	0.5	5.7	36.1	75.0
8・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	60.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	25.0
	平均	0.0	0.0	6.6	20.0	0.4	5.0	17.3	71.3
9・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平均	0.0	0.0	2.5	26.2	0.0	0.0	2.3	34.3
10・3~4	元年	0.0	0.0	2.0	16.7	0.0	0.0	3.3	66.7
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平均	0.0	0.0	0.5	11.7	7.0	15.0	3.3	35.4
11・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平均	0.0	0.0	2.3	16.7	0.0	0.0	0.0	12.5

調査時期 (月・半旬)	年次	シロイチモジヨトウ		ハスモンヨトウ		ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	
		寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	寄生 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	被害 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)	被害 株率 (%)	発生 ほ場 率(%)
4・3~4	31年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30年	0.8	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	40.0
	平均	4.3	12.0	0.2	0.0	4.3	12.0	2.1	20.0
5・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	平均	5.0	19.9	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	20.0
6・3~4	元年	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	52.7	85.7
	30年	4.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	21.7	85.7
	平均	20.0	46.9	10.4	20.0	4.0	4.0	40.1	77.1
7・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.1	71.4
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.2	100.0
	平均	2.4	20.0	18.6	56.2	0.5	5.7	36.1	75.0
8・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	60.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	25.0
	平均	0.0	0.0	6.6	20.0	0.4	5.0	17.3	71.3
9・3~4	元年	8.0	66.7	0.0	0.0	41.3	83.3	46.0	83.3
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	75.0	35.0	100.0
	平均	-	-	0.0	0.0	36.0	93.8	57.2	100.0
10・3~4	元年	2.0	33.3	0.0	0.0	33.3	83.3	50.7	100.0
	30年	0.8	20.0	0.0	0.0	39.2	80.0	48.8	80.0
	平均	-	-	2.3	5.0	50.9	95.0	51.3	86.7
11・3~4	元年	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	50.0	37.0	75.0
	30年	0.0	0.0	0.0	0.0	24.7	66.7	62.7	66.7
	平均	-	-	0.0	0.0	24.7	70.8	57.8	91.7

2) 予察灯・誘引剤トラップ・黄色水盤による調査の結果

(1) 予察灯(60W・ブラックライト：BL)の調査結果

対象害虫	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年値等	H31、R1	平年値等	H31、R1	平年値等
ヒメトビウンカ (60W)	1	1.7	5	0.9	205	10.4
セジロウンカ (60W)	6	13.4	5	18.8	80	128.7
トビイロウンカ (60W)	14	8.2	12	7.8	17	35.7
ツマグロヨコバイ (60W)	67	82.7	2	24.6	12	42.1
イネミズゾウムシ (60W)	61	67.4	212	275.1	40	124.4
アオクサカメムシ (60W)	0	1.2	0	2.3	0	0.5
チャバネアオカメムシ (60W)	21	42.6	13	10.6	70	34.3
チャバネアオカメムシ (BL)	85	167.6	91	46.7	390	203.6
クサキカメムシ (60W)	4	8.2	1	3.5	27	14.3
クサキカメムシ (BL)	4	19.6	10	8.1	55	86.4
イチモンジカメムシ (60W)	3	0.9	10	3.7	3	1.4
イネクロカメムシ (60W)	86	96.6	0	0.2	0	0.7
クモヘリカメムシ (60W)	0	0.5	14	3.2	8	3.0
シラホシカメムシ (60W)	1	0.7	4	0.6	0	0.3
アカヒゲホソドリカスミカメ (60W)	27	38.2	26	35.1	56	106.8
アカスジカスミカメ (60W)	14	9.5	152	83.8	230	172.7
ツマグロアオカスミカメ (60W)	151	29.1	18	16.1	9	21.4
フタオビコヤガ (60W)	6	24.4	16	25.0	12	106.5
ニカメイガ (60W)	4	2.1	2	0.9	1	2.9
コナガ (60W)	14	19.6	49	57.5	18	30.2
シロオビノメイガ (60W)	2	1.8	0	6.5	4	12.6
ドウガネブイブイ (BL)	471	361.4	228	103.9	317	369.7
クロコガネ (BL)	156	53.6	13	19.6	153	43.2
ヒメコガネ (BL)	3,021	3661.8	81	43.6	1,335	1002.8
アカビロウドコガネ(BL)	91	95.4	34	17.3	32	56.9

注：数字は調査期間内(4～10月)の総誘殺数(頭)

ヒメトビウツカ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	67	0.0
6	0	0.0	0	0.0	117	0.1
7・1	0	0.0	3	0.0	15	0.1
2	0	0.0	0	0.0	2	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.3
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.1	0	0.0	0	0.1
8・1	0	0.3	0	0.0	0	1.9
2	1	0.1	0	0.0	1	0.2
3	0	0.2	0	0.1	0	2.4
4	0	0.2	0	0.0	0	1.5
5	1	0.3	0	0.2	0	0.8
6	0	0.0	0	0.2	0	1.0
9・1	0	0.1	0	0.0	0	0.3
2	0	0.3	0	0.1	0	0.4
3	0	0.0	0	0.0	0	0.3
4	0	0.0	0	0.0	0	0.2
5	0	0.0	1	0.0	0	0.3
6	0	0.1	1	0.0	0	0.2
10・1	0	0.1	0	0.2	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	3	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	1	1.7	5	0.9	205	10.4

セジロウツカ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	1	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.2	0	0.5	0	0.0
5	0	0.5	0	0.3	0	0.1
6	1	0.1	0	1.1	0	0.5
7・1	0	0.0	0	0.6	0	0.8
2	0	0.2	0	0.1	1	1.0
3	0	0.5	0	0.8	2	3.2
4	0	0.0	0	0.8	0	0.8
5	0	0.5	0	2.1	0	2.2
6	0	0.6	0	0.5	0	1.6
8・1	0	1.3	0	0.2	4	4.2
2	0	0.6	0	0.7	1	2.7
3	0	0.4	0	2.7	5	15.3
4	0	0.6	1	1.7	9	6.3
5	0	2.6	2	1.3	10	10.9
6	1	2.3	1	0.4	34	15.5
9・1	1	0.5	0	0.5	2	2.4
2	2	0.2	0	0.6	1	20.1
3	1	0.3	0	0.1	3	10.7
4	0	0.4	0	0.8	0	16.8
5	0	0.9	0	1.9	2	7.4
6	0	0.2	0	0.4	2	3.6
10・1	0	0.2	0	0.4	1	0.7
2	0	0.0	1	0.1	1	0.7
3	0	0.1	0	0.0	0	0.3
4	0	0.0	0	0.0	1	0.3
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.2	0	0.1	0	0.5
計	6	13.4	5	18.8	80	128.7

トビウツカ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.2
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	1	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.2	0	0.2	0	0.0
5	0	0.3	0	0.4	1	0.6
6	1	0.8	0	0.3	4	0.9
9・1	0	0.1	0	0.2	0	0.0
2	4	0.6	0	0.3	3	0.6
3	1	2.0	1	1.1	1	5.9
4	3	0.2	2	0.8	0	8.3
5	1	2.0	0	0.8	0	5.3
6	3	0.1	0	0.6	5	8.6
10・1	0	0.2	8	0.2	2	3.0
2	0	0.4	1	2.6	1	0.5
3	0	0.8	0	0.3	0	0.3
4	0	0.4	0	0.0	0	0.6
5	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	14	8.2	12	7.8	17	35.7

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ツマゴロコヨコバイ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	1	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.3	0	0.0
2	0	1.0	0	0.1	0	0.2
3	0	0.8	0	0.1	0	4.2
4	0	0.2	0	0.3	1	1.4
5	0	0.1	0	0.3	0	0.7
6	0	0.1	0	2.3	0	1.2
7・1	0	0.2	0	2.1	1	0.7
2	0	0.1	1	1.2	0	0.9
3	0	2.4	0	0.6	0	0.7
4	9	2.6	0	1.7	0	3.4
5	9	4.6	0	2.6	6	3.0
6	0	4.8	0	1.8	1	10.1
8・1	4	4.3	0	0.8	1	3.8
2	5	2.5	0	0.3	0	1.6
3	3	2.6	0	0.5	0	1.4
4	11	4.5	0	0.3	0	0.3
5	4	4.7	0	0.2	0	0.0
6	2	4.0	0	0.6	0	0.4
9・1	8	5.8	0	1.0	1	1.5
2	6	10.8	0	1.8	1	2.0
3	3	13.9	0	4.0	0	3.9
4	0	4.8	0	1.2	0	0.3
5	0	7.4	0	0.4	0	0.3
6	2	0.3	0	0.0	0	0.1
10・1	1	0.1	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	67	82.7	2	24.6	12	42.1

イネミズソウムシ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	1.9	0	1.2
5・1	0	0.4	1	3.3	0	2.2
2	0	0.0	0	14.0	0	12.4
3	0	0.1	5	27.3	0	7.1
4	0	0.3	0	26.2	2	5.0
5	0	1.5	5	11.4	0	4.6
6	1	0.7	7	5.9	3	11.6
6・1	0	0.7	1	2.8	0	4.8
2	1	0.7	0	2.1	0	3.0
3	1	0.7	0	1.3	0	3.0
4	0	0.5	1	0.7	0	1.8
5	0	0.9	0	0.4	0	2.4
6	0	0.3	0	0.3	0	3.6
7・1	0	0.1	1	0.5	0	2.1
2	0	0.3	0	1.1	0	3.2
3	0	0.7	0	6.2	0	0.9
4	0	2.5	10	25.1	3	7.4
5	0	11.2	18	39.6	10	13.5
6	0	13.9	59	47.0	10	12.3
8・1	15	10.1	51	25.8	5	9.7
2	13	7.3	21	13.5	1	8.4
3	4	4.1	8	11.3	3	1.7
4	22	7.5	13	4.5	2	1.6
5	4	2.0	9	1.3	0	0.5
6	0	0.7	2	0.9	1	0.1
9・1	1	0.1	0	0.3	0	0.0
2	0	0.1	0	0.1	0	0.1
3	0	0.0	0	0.2	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	61	67.4	212	275.1	40	124.4

アオウサカメムシ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.2	0	0.0	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.1	0	0.1	0	0.0
5	0	0.1	0	0.3	0	0.0
6	0	0.0	0	0.3	0	0.0
8・1	0	0.1	0	0.5	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0
3	0	0.4	0	0.1	0	0.1
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.1	0	0.0	0	0.3
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1
9・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.1	0	0.1	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.2	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	1.2	0	2.3	0	0.5

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

チャパハネアオカメムシ(予察灯60W・BL)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市 (60W)		京田辺市 (BL)		亀岡市 (60W)		亀岡市 (BL)		京丹後市 (60W)		京丹後市 (BL)	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.2	0	0.1	0	1.1
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.2	0	0.1	0	0.7
3	0	0.2	0	0.5	0	0.0	0	0.1	1	0.4	10	1.2
4	0	0.5	0	2.0	0	0.5	0	0.8	0	0.8	18	2.5
5	0	0.3	1	2.2	0	0.3	2	0.2	0	0.7	3	1.6
6	0	0.4	2	3.3	0	0.0	0	0.5	2	0.2	4	0.8
6・1	0	0.0	0	1.6	0	0.0	2	0.3	0	0.1	3	1.3
2	0	0.1	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.1	1	0.5
3	0	0.0	0	0.5	0	0.0	0	0.1	0	0.6	2	2.2
4	0	0.2	1	0.4	0	0.0	0	0.6	0	0.8	1	1.5
5	0	0.7	1	2.5	0	0.0	0	0.4	0	0.9	2	1.8
6	0	3.0	10	5.0	0	0.0	0	0.6	14	1.8	61	2.6
7・1	2	4.7	1	16.3	0	0.5	0	0.7	16	1.3	13	4.7
2	1	3.2	6	18.4	0	0.9	0	1.7	7	1.4	17	9.3
3	0	3.4	1	28.3	0	0.0	0	0.5	7	4.8	16	6.7
4	0	10.5	1	31.1	0	0.6	1	1.8	2	2.1	21	8.7
5	0	1.4	2	22.8	0	0.1	0	1.4	8	1.1	33	4.1
6	0	2.5	2	13.8	0	0.1	1	1.3	0	0.7	12	8.2
8・1	1	2.8	0	3.6	3	0.6	1	3.3	1	0.9	5	10.7
2	0	2.6	2	4.6	0	0.2	3	5.9	1	0.7	5	9.5
3	0	1.8	3	3.5	0	1.4	0	5.4	1	7.1	9	12.6
4	1	2.1	2	1.5	0	1.2	5	4.4	2	2.1	33	16.4
5	0	0.2	0	0.6	2	1.1	7	2.2	0	1.8	12	25.7
6	0	0.1	0	0.8	3	0.4	12	3.0	1	0.4	8	12.5
9・1	0	0.5	10	0.1	1	0.4	24	0.8	2	1.0	43	19.5
2	11	0.9	30	1.1	0	0.1	17	1.7	2	0.4	32	7.2
3	0	0.2	0	1.0	0	0.0	1	0.6	1	0.6	2	5.6
4	1	0.2	0	0.9	0	0.0	0	0.2	0	0.4	1	3.5
5	2	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.2	0	0.0	0	5.8
6	0	0.0	5	0.0	2	0.5	10	1.4	2	0.1	5	4.2
10・1	1	0.0	4	0.0	1	0.3	2	0.4	0	0.4	15	6.5
2	0	0.0	0	0.1	1	0.3	0	3.0	0	0.3	2	3.6
3	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	1.8	0	0.1	1	0.4
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.3
5	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	21	42.6	85	167.6	13	10.6	91	46.7	70	34.3	390	203.6

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

クサギカメムシ(予察灯60W・BL)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市 (60W)		京田辺市 (BL)		亀岡市 (60W)		亀岡市 (BL)		京丹後市 (60W)		京丹後市 (BL)	
	H31、R1	平年	H31、R1	例年	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0	1	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.0	0	0.2
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.4
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
6・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.3	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.3	0	0.2	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6	0	0.4	1	0.4	0	0.4	0	0.0	2	0.2	0	0.2
7・1	2	0.6	0	1.2	0	0.5	0	0.0	2	0.2	1	0.6
2	0	0.8	0	0.7	0	0.5	0	0.1	0	0.2	1	4.5
3	0	1.8	0	2.9	0	0.0	1	0.4	0	0.4	1	1.5
4	0	0.6	0	3.2	0	0.4	1	0.2	1	0.7	5	2.3
5	0	0.8	0	1.4	0	0.2	0	0.2	5	0.9	17	3.1
6	0	1.0	0	2.0	0	0.0	1	0.3	4	1.1	11	5.3
8・1	0	0.2	0	1.3	0	0.3	0	1.1	2	1.2	3	10.0
2	2	0.1	0	0.3	0	0.3	2	0.4	2	1.3	3	7.7
3	0	0.6	0	1.2	1	0.0	1	0.8	1	1.2	0	9.3
4	0	0.3	0	1.8	0	0.3	1	2.0	1	2.8	4	12.6
5	0	0.0	0	1.7	0	0.4	0	1.7	1	1.9	1	14.4
6	0	0.3	0	0.4	0	0.1	0	0.6	1	1.2	2	5.9
9・1	0	0.0	0	0.2	0	0.0	3	0.0	1	0.4	1	3.8
2	0	0.1	3	0.2	0	0.0	0	0.1	0	0.0	1	0.6
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.4
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.3	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.4
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.3
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.4
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.5
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.4
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
計	4	8.2	4	19.6	1	3.5	10	8.1	27	14.3	55	86.4

イチモンジカメムシ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	1	0.0	0	0.0
5	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6	1	0.1	3	0.2	0	0.0
7・1	0	0.0	1	0.1	1	0.0
2	1	0.0	0	0.3	0	0.1
3	0	0.0	0	0.1	0	0.2
4	0	0.1	1	0.3	1	0.2
5	0	0.1	2	0.2	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	1	0.0
8・1	0	0.1	1	0.1	0	0.0
2	0	0.0	1	0.1	0	0.2
3	0	0.0	0	0.2	0	0.1
4	1	0.0	0	0.1	0	0.2
5	0	0.0	0	0.2	0	0.0
6	0	0.0	0	0.6	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.2	0	0.0
2	0	0.1	0	0.1	0	0.1
3	0	0.1	0	0.1	0	0.0
4	0	0.1	0	0.2	0	0.1
5	0	0.1	0	0.1	0	0.1
6	0	0.0	0	0.2	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
計	3	0.9	10	3.7	3	1.4

イネクロカメムシ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.5	0	0.0	0	0.0
5	6	1.1	0	0.0	0	0.0
6	4	3.3	0	0.0	0	0.0
6・1	16	2.9	0	0.0	0	0.0
2	7	7.7	0	0.0	0	0.2
3	3	11.9	0	0.0	0	0.2
4	3	7.8	0	0.1	0	0.1
5	1	9.9	0	0.0	0	0.1
6	0	3.9	0	0.1	0	0.0
7・1	6	4.0	0	0.0	0	0.1
2	0	2.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.9	0	0.0	0	0.0
4	0	1.7	0	0.0	0	0.0
5	0	2.9	0	0.0	0	0.0
6	0	2.3	0	0.0	0	0.0
8・1	7	1.8	0	0.0	0	0.0
2	6	1.1	0	0.0	0	0.0
3	1	1.6	0	0.0	0	0.0
4	1	1.1	0	0.0	0	0.0
5	0	0.3	0	0.0	0	0.0
6	0	2.1	0	0.0	0	0.0
9・1	1	2.7	0	0.0	0	0.0
2	18	5.0	0	0.0	0	0.0
3	2	5.8	0	0.0	0	0.0
4	1	5.3	0	0.0	0	0.0
5	3	4.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.9	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.7	0	0.0	0	0.0
2	0	1.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	86	96.6	0	0.2	0	0.7

クモヘリカメムシ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年	H31、R1 H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	1	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0
3	0	0.0	0	0.3	0	0.1
4	0	0.0	0	0.2	0	0.1
5	0	0.2	2	0.0	0	0.0
6	0	0.1	3	0.0	0	0.1
8・1	0	0.1	1	0.2	1	0.4
2	0	0.0	0	0.2	1	0.4
3	0	0.0	1	0.5	0	0.4
4	0	0.0	1	0.4	2	0.2
5	0	0.0	2	0.1	0	0.1
6	0	0.1	1	0.1	1	0.3
9・1	0	0.0	2	0.4	0	0.2
2	0	0.0	0	0.2	1	0.2
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.1	0	0.3
5	0	0.0	0	0.2	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	0.5	14	3.2	8	3.0

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

シラホシカメラシ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	1	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.0
5	1	0.2	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
7・1	0	0.1	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.2	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	2	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	1	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	1	0.7	4	0.6	0	0.3

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

アカヒゲホンドリカスミカメラ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.6
3	0	0.2	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.2	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.3
6	1	0.3	0	0.1	0	0.3
6・1	1	0.5	0	0.1	0	0.7
2	0	3.3	0	1.9	2	3.0
3	1	1.8	3	3.8	0	9.8
4	1	3.1	2	5.0	8	11.6
5	0	2.7	5	4.6	5	12.7
6	0	2.0	5	4.2	11	10.2
7・1	8	2.9	2	2.1	4	8.9
2	3	4.9	4	2.6	1	7.3
3	3	5.7	1	2.4	3	7.8
4	1	2.7	4	2.5	4	8.2
5	1	1.1	0	1.8	10	6.4
6	0	1.7	0	0.2	4	3.8
8・1	5	1.8	0	0.2	3	1.0
2	0	0.4	0	0.0	0	2.8
3	0	0.3	0	0.2	1	1.8
4	1	0.3	0	0.9	0	1.6
5	0	0.2	0	0.4	0	0.5
6	0	0.6	0	0.5	0	1.6
9・1	0	0.0	0	0.3	0	0.7
2	0	0.3	0	0.2	0	1.1
3	0	0.2	0	0.1	0	0.9
4	0	0.2	0	0.0	0	1.1
5	0	0.1	0	0.2	0	0.6
6	0	0.1	0	0.0	0	0.3
10・1	0	0.3	0	0.0	0	0.2
2	0	0.1	0	0.1	0	0.5
3	0	0.2	0	0.2	0	0.2
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	0	0.1	0	0.1	0	0.0
6	1	0.0	0	0.1	0	0.0
計	27	38.2	26	35.1	56	106.8

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

アカスジカスミカメラ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.5
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	0	0.4	2	0.8	0	0.7
6	0	0.0	3	1.7	0	2.7
6・1	0	0.1	1	0.7	4	3.4
2	0	0.0	2	2.1	8	4.5
3	0	0.2	0	2.1	1	2.7
4	0	0.3	2	3.3	1	7.2
5	0	0.5	11	3.5	6	10.6
6	0	0.7	49	8.5	59	20.6
7・1	0	0.6	17	4.8	51	18.5
2	1	0.2	11	7.3	48	18.3
3	0	0.9	4	4.0	6	9.5
4	1	0.5	2	2.7	9	5.4
5	2	0.5	4	1.6	11	8.2
6	0	1.6	3	0.9	4	9.2
8・1	5	1.0	13	2.1	10	7.8
2	2	0.4	12	1.5	4	7.0
3	0	0.6	6	3.0	1	2.6
4	0	0.1	1	4.1	3	3.9
5	0	0.0	0	2.6	0	3.3
6	0	0.1	0	2.9	1	3.6
9・1	0	0.0	1	3.3	1	2.0
2	1	0.0	0	4.0	0	2.1
3	0	0.1	0	5.6	0	5.6
4	0	0.2	0	2.5	0	3.6
5	1	0.1	0	2.5	0	2.2
6	1	0.2	7	1.2	1	2.4
10・1	0	0.0	1	1.4	0	2.2
2	0	0.1	0	1.8	0	1.3
3	0	0.0	0	0.0	1	0.7
4	0	0.0	0	0.1	0	0.1
5	0	0.0	0	0.1	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	14	9.5	152	83.8	230	172.7

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ツマグロアオカスミカメ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.2
5	0	0.3	0	0.2	0	0.4
6	1	0.1	0	0.4	0	0.6
6・1	0	0.0	0	0.4	0	0.6
2	0	0.1	0	0.2	0	1.5
3	0	0.0	0	0.4	0	0.3
4	0	0.1	0	0.0	0	0.9
5	0	0.0	0	0.1	0	1.0
6	0	0.1	4	0.3	3	1.1
7・1	1	0.1	0	0.3	1	0.4
2	0	0.5	0	0.2	1	1.3
3	1	0.2	0	0.3	1	0.9
4	0	0.1	0	0.2	0	1.7
5	1	0.2	0	0.2	0	1.4
6	0	0.1	0	0.2	0	1.6
8・1	2	0.1	0	0.0	0	0.9
2	1	0.0	2	0.1	0	0.2
3	0	0.1	0	0.0	0	0.3
4	2	0.3	0	0.5	0	0.0
5	2	1.0	0	0.0	0	0.3
6	2	0.8	0	0.3	1	0.8
9・1	6	2.0	0	0.6	0	0.6
2	10	5.1	0	0.7	1	0.1
3	4	1.0	1	1.1	0	0.3
4	18	0.6	1	0.5	0	0.5
5	9	1.8	0	1.2	0	0.9
6	3	0.6	5	1.7	0	0.4
10・1	8	2.2	1	1.1	1	0.5
2	4	1.5	0	0.7	0	0.3
3	29	2.6	0	1.1	0	0.4
4	25	1.9	0	0.4	0	0.3
5	14	3.2	1	1.3	0	0.5
6	8	2.3	3	1.1	0	0.2
計	151	29.1	18	16.1	9	21.4

フタバビコヤガ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1 平年	H31、R1 平年	H31、R1 平年	H31、R1 平年	H31、R1 平年	H31、R1 平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.3	0	0.1
3	0	0.1	0	0.3	0	0.2
4	0	0.1	0	0.2	0	0.0
5	0	0.2	0	0.1	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6・1	0	0.1	0	0.0	0	0.0
2	0	0.4	0	0.0	0	0.0
3	0	0.6	0	0.0	0	0.2
4	0	0.3	0	0.1	1	0.3
5	0	0.6	0	0.2	0	0.9
6	0	0.5	0	0.0	0	0.7
7・1	0	0.1	0	0.0	0	0.2
2	0	0.4	0	0.3	1	0.1
3	0	0.2	0	0.7	0	1.7
4	0	0.7	0	1.8	0	5.3
5	0	1.1	0	1.9	1	4.9
6	0	1.2	2	1.1	1	6.2
8・1	0	1.5	5	1.4	1	2.2
2	1	2.5	2	2.2	1	5.2
3	0	2.4	1	3.4	0	11.9
4	1	2.6	0	6.0	3	19.6
5	1	4.8	4	2.5	0	18.6
6	0	2.6	2	1.8	2	19.3
9・1	3	0.6	0	0.3	0	6.3
2	0	0.2	0	0.1	1	1.4
3	0	0.4	0	0.0	0	0.6
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.2
6	0	0.2	0	0.0	0	0.1
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.2
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	6	24.4	16	25.0	12	106.5

ニカメイガ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1 平年	H31、R1 平年	H31、R1 平年	H31、R1 平年	H31、R1 平年	H31、R1 平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.7	0	0.1	0	0.0
4	0	0.2	0	0.1	0	1.3
5	0	0.0	0	0.0	0	0.3
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6・1	0	0.0	1	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.2	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.2
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	1	0.0	0	0.0	0	0.4
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8・1	0	0.0	1	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.1	0	0.0	1	0.0
4	1	0.1	0	0.0	0	0.1
5	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.2	0	0.0	0	0.0
2	1	0.2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	1	0.1	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	4	2.1	2	0.9	1	2.9

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

コナガ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.5	0	0.3	0	0.1
2	0	0.2	0	0.3	0	0.0
3	0	0.4	0	0.3	1	0.3
4	0	0.4	0	0.6	1	0.4
5	0	0.1	0	0.2	0	0.7
6	0	0.5	1	0.0	2	0.5
5・1	0	0.1	0	1.3	1	0.1
2	0	0.8	0	0.5	0	0.1
3	0	0.9	1	1.7	1	1.1
4	0	1.3	0	2.8	0	0.4
5	1	0.6	0	0.8	0	1.2
6	1	1.9	1	1.1	0	1.2
6・1	3	0.9	0	0.9	0	1.3
2	0	0.9	1	1.2	0	1.4
3	1	1.5	3	1.5	0	2.3
4	0	1.4	1	4.8	3	1.2
5	2	0.7	1	5.7	1	2.8
6	0	0.8	6	8.0	1	2.4
7・1	1	0.8	10	5.2	3	2.1
2	1	0.3	14	6.2	0	1.4
3	1	0.2	2	4.1	0	0.7
4	1	0.0	1	2.3	0	0.7
5	0	0.1	4	1.6	0	0.4
6	0	0.5	0	0.9	2	0.4
8・1	0	0.0	1	1.1	1	0.3
2	0	0.7	1	0.5	1	0.2
3	0	0.3	0	0.1	0	0.4
4	1	1.4	0	0.5	0	0.1
5	1	0.7	0	0.1	0	0.0
6	0	0.2	0	0.3	0	0.2
9・1	0	0.1	0	0.1	0	0.5
2	0	0.0	0	0.2	0	0.0
3	0	0.1	0	0.3	0	0.7
4	0	0.1	0	0.4	0	1.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.7
6	0	0.1	0	0.1	0	0.7
10・1	0	0.0	0	0.3	0	1.6
2	0	0.0	0	0.2	0	0.1
3	0	0.0	0	0.2	0	0.4
4	0	0.0	0	0.2	0	0.3
5	0	0.0	0	0.3	0	0.3
6	0	0.1	1	0.1	0	0.1
計	14	19.6	49	57.5	18	30.2

シロオビノメイガ(予察灯60W)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	1	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.3
3	0	0.0	0	0.0	0	0.4
4	0	0.1	0	0.2	0	0.2
5	1	0.3	0	0.4	0	0.2
6	0	0.5	0	0.5	0	0.7
9・1	0	0.2	0	0.2	0	0.2
2	0	0.2	0	0.6	1	0.6
3	0	0.0	0	0.5	0	0.7
4	1	0.1	0	1.4	0	2.1
5	0	0.1	0	0.8	1	2.1
6	0	0.2	0	0.2	0	1.5
10・1	0	0.0	0	0.2	0	1.2
2	0	0.0	0	0.2	0	1.7
3	0	0.1	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.3	1	0.1
5	0	0.0	0	0.2	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.2
計	2	1.8	0	6.5	4	12.6

ドウガネフイブイ(予察灯BL)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.8	0	0.0	0	0.0
6	6	2.5	0	0.0	0	0.7
6・1	6	3.2	1	0.1	2	1.0
2	15	5.7	1	0.5	2	1.2
3	8	10.3	1	1.0	2	3.2
4	21	7.5	2	2.1	1	4.5
5	14	15.9	4	3.7	9	8.1
6	22	18.1	5	5.1	20	17.4
7・1	32	23.1	11	4.4	21	25.2
2	31	38.2	9	8.5	20	40.5
3	15	38.4	3	9.6	8	45.4
4	32	41.6	18	9.7	27	39.8
5	28	28.8	12	9.0	31	30.1
6	70	31.7	27	13.1	40	34.3
8・1	35	24.4	25	6.4	31	24.9
2	41	19.6	20	6.5	41	25.5
3	12	14.0	8	6.2	22	17.7
4	39	13.9	36	6.8	24	19.5
5	10	9.7	14	3.5	3	10.1
6	6	8.6	10	3.8	3	11.4
9・1	16	1.3	6	1.5	7	4.5
2	11	2.4	8	1.5	3	1.8
3	0	0.9	2	0.8	0	1.4
4	1	0.2	3	0.0	0	0.8
5	0	0.2	1	0.0	0	0.4
6	0	0.1	1	0.0	0	0.1
10・1	0	0.2	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	471	361.4	228	103.9	317	369.7

クロコガネ(予察灯BL)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.3	0	0.0	0	0.2
2	0	0.4	0	0.0	0	0.5
3	0	0.3	0	0.2	1	2.3
4	0	0.2	1	1.5	6	4.1
5	0	0.3	0	1.1	8	2.9
6	6	0.5	0	1.8	7	1.8
6・1	1	0.5	0	0.6	7	2.5
2	0	1.4	0	0.8	0	1.7
3	0	1.3	0	0.9	15	1.9
4	0	3.2	0	0.7	5	1.0
5	0	3.2	1	1.0	0	2.5
6	0	5.6	0	1.0	0	3.9
7・1	3	3.8	0	1.4	16	3.2
2	2	6.8	0	0.9	10	3.9
3	0	6.5	0	2.1	5	1.9
4	2	6.5	0	1.2	1	2.8
5	2	1.6	0	1.8	4	2.0
6	0	2.1	7	0.7	42	0.5
8・1	42	1.7	1	0.4	20	0.9
2	30	0.9	2	0.4	4	0.4
3	31	1.7	0	0.2	0	0.0
4	25	1.6	0	0.1	2	1.4
5	0	1.1	0	0.0	0	0.3
6	11	0.4	1	0.4	0	0.0
9・1	1	0.3	0	0.1	0	0.5
2	0	0.6	0	0.1	0	0.1
3	0	0.2	0	0.2	0	0.0
4	0	0.4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	156	53.6	13	19.6	153	43.2

ヒメコガネ(予察灯BL)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.2
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.4	0	0.0	0	0.5
2	0	2.2	0	0.1	0	2.0
3	0	4.4	0	0.0	0	0.6
4	8	11.1	0	0.3	12	1.9
5	15	27.5	0	1.1	11	7.0
6	40	34.6	7	0.9	8	16.2
7・1	50	62.4	0	1.8	73	37.1
2	88	130.6	0	2.6	61	72.1
3	93	177.4	3	5.4	66	126.5
4	86	239.1	11	5.2	148	156.4
5	141	290.2	17	3.8	249	145.8
6	305	441.1	9	8.0	308	167.7
8・1	373	456.3	16	4.3	208	98.5
2	437	414.1	8	3.0	100	70.7
3	329	381.0	1	2.7	37	49.7
4	463	315.7	5	1.6	42	32.7
5	206	256.4	1	1.3	9	10.4
6	194	191.9	3	0.5	3	5.5
9・1	141	92.6	0	0.2	0	1.0
2	31	58.2	0	0.4	0	0.1
3	11	49.8	0	0.2	0	0.1
4	6	14.9	0	0.0	0	0.0
5	2	7.0	0	0.2	0	0.0
6	2	1.6	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.8	0	0.0	0	0.0
2	0	0.3	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	3,021	3,662	81	43.6	1,335	1,003

アカビロウドコガネ(予察灯BL)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	1	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.1	0	0.0	0	0.2
5・1	0	0.1	0	0.0	0	0.0
2	0	0.1	0	0.0	0	0.2
3	0	0.1	0	0.6	0	0.3
4	0	0.0	0	0.0	3	0.7
5	0	0.3	0	0.2	0	0.4
6	0	0.0	1	0.3	5	0.6
6・1	0	0.2	1	0.0	1	1.0
2	2	1.0	0	0.1	1	0.6
3	2	0.5	0	0.4	5	0.6
4	3	1.8	0	0.1	0	4.6
5	3	3.3	1	1.4	0	3.7
6	9	5.4	3	2.0	0	8.1
7・1	5	6.5	1	2.0	2	6.1
2	6	13.6	2	1.7	4	8.3
3	1	13.5	4	1.9	2	6.8
4	10	9.7	4	0.8	4	3.4
5	15	8.1	5	1.5	1	2.7
6	9	6.8	1	0.7	0	3.8
8・1	5	3.2	0	0.2	1	1.0
2	0	1.9	0	0.3	1	0.4
3	0	2.1	0	0.3	0	0.4
4	2	2.1	0	0.4	1	0.7
5	3	1.6	2	0.6	1	0.5
6	2	3.4	3	0.4	0	0.6
9・1	1	1.3	3	0.3	0	0.2
2	0	1.0	1	0.3	0	0.2
3	2	2.2	1	0.3	0	0.4
4	1	1.2	0	0.0	0	0.0
5	4	2.6	1	0.2	0	0.1
6	1	0.8	0	0.2	0	0.0
10・1	2	0.4	0	0.0	0	0.0
2	2	0.3	0	0.0	0	0.1
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	91	95.4	34	17.3	32	56.9

(2) 誘引剤トラップの調査結果

	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
チャバネアオカメムシ	2.0	50.0	70.0	160.8	67.0	55.3
イチモンジカメムシ	—	—	44.1	—	—	—
ホソヘリカメムシ	159.8	—	66.9	117.0	99.9	—
コナガ	10.9	5.9	104.1	273.0	41.1	86.8
ハスモンヨトウ	1148.3	1418.9	1672.7	2334.3	1112.2	1204.1
シロイチモジヨトウ	237.0	118.4	353.0	—	509.4	—
カブラヤガ	—	—	1142.9	—	—	—
タバコガ	32.9	33.7	92.9	66.2	10.8	19.0
オオタバコガ	15.1	48.6	421.2	378.6	3.8	15.8

* 4～10月の総誘殺数（カブラヤガは1～12月、チャバネアオカメムシは5～10月）。
 * 平成22年に亀岡市のハスモンヨトウのフェロモントラップの種類及び設置場所を変更した。

	宇治市		綾部市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	例年
チャノコカクモンハマキ	1767.8	3550.8	1707.1	2595.2	120.0	45.6
チャノホソガ	3286.3	9207.0	2412.6	7817.9	4591.9	3644.7

* 4月～10月の総誘殺数。
 * 平成26年に京丹後市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

チャバネアオカメシ (フェロモントラップ)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	元年	平年	元年	平年	元年	平年
5・1	0.0	0.1	5.0	2.4	1.4	0.3
2	0.0	0.3	9.7	2.1	1.4	0.3
3	0.0	0.2	11.3	3.8	1.3	0.9
4	0.0	0.2	5.0	5.5	0.7	1.3
5	0.0	0.6	7.9	6.1	0.7	1.3
6	0.0	0.7	5.6	4.0	1.3	0.6
6・1	0.0	0.7	0.6	3.5	1.1	0.7
2	0.0	0.2	0.0	2.5	0.0	0.3
3	0.0	0.2	0.0	1.7	0.8	0.5
4	0.6	0.7	0.6	2.0	0.8	0.6
5	0.4	0.7	1.0	3.4	4.1	0.5
6	0.0	4.5	1.4	6.4	9.3	1.2
7・1	0.0	6.4	1.4	6.8	3.6	1.7
2	0.0	4.9	3.6	7.1	8.4	2.7
3	0.0	6.0	0.0	9.9	5.0	3.4
4	0.0	3.3	0.0	8.7	9.3	5.7
5	0.0	2.2	0.1	9.8	10.4	3.1
6	0.0	2.6	0.9	15.0	4.3	3.6
8・1	0.0	1.5	0.0	8.9	0.0	4.2
2	0.0	4.4	0.0	8.6	0.5	3.4
3	0.0	4.9	0.0	9.9	0.5	3.0
4	0.0	2.3	0.0	9.3	0.0	4.2
5	0.0	1.5	0.0	7.4	0.0	5.2
6	0.0	0.7	0.9	3.9	0.0	1.6
9・1	0.0	0.1	1.1	2.5	0.0	1.0
2	0.0	0.1	3.6	1.6	0.0	0.9
3	0.0	0.1	2.3	1.0	0.0	0.3
4	0.0	0.1	1.4	0.9	0.0	0.4
5	0.0	0.0	1.4	1.1	0.0	0.3
6	0.0	0.0	1.6	1.0	0.7	0.3
10・1	0.0	0.0	1.1	0.1	0.3	0.3
2	0.0	0.0	0.6	0.5	0.1	0.5
3	0.0	0.1	0.0	0.9	0.7	0.3
4	0.6	0.0	0.6	1.2	0.1	0.3
5	0.4	0.0	0.7	0.6	0.0	0.1
6	0.0	0.0	0.7	0.7	0.0	0.3
5~10月計	2.0	50.0	70.0	160.8	67.0	55.3

平成16年に京田辺市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

コナガ (フェロモントラップ)

調査時期 (月・半旬)	亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0.0	2.2	3.3	3.3
2	1.0	3.8	4.4	4.3
3	0.0	3.6	2.1	4.3
4	3.4	3.4	2.7	3.2
5	4.0	1.8	3.1	3.7
6	3.6	3.0	3.6	3.1
5・1	5.7	1.3	0.0	2.4
2	3.6	3.5	0.0	4.0
3	1.9	5.0	1.4	5.0
4	0.7	9.2	7.1	7.1
5	1.3	9.3	2.0	7.4
6	1.3	13.4	0.9	5.8
6・1	1.7	13.8	0.6	2.7
2	5.7	12.0	0.0	2.8
3	5.9	17.9	0.0	2.3
4	4.1	28.3	0.0	3.6
5	5.9	23.2	0.3	2.8
6	9.3	21.6	0.7	3.6
7・1	10.0	23.2	2.9	2.3
2	16.0	20.3	1.1	0.9
3	5.7	14.0	1.4	0.5
4	2.3	8.6	0.6	0.2
5	0.1	3.2	0.0	0.1
6	0.9	3.0	0.0	0.0
8・1	0.0	1.9	0.0	0.1
2	0.0	1.9	0.0	0.1
3	0.0	2.1	0.0	0.1
4	0.0	0.9	0.0	0.1
5	0.0	1.3	0.0	0.3
6	0.0	1.0	0.0	0.4
9・1	0.0	0.7	0.0	0.2
2	0.7	0.5	0.0	0.5
3	0.3	0.8	0.0	0.5
4	0.1	1.2	0.0	0.9
5	0.7	0.8	0.0	0.8
6	1.5	1.4	0.0	0.7
10・1	0.7	1.5	0.0	0.6
2	0.0	1.2	0.1	1.0
3	0.0	1.8	0.7	0.8
4	3.7	2.1	0.7	1.1
5	1.6	1.8	0.7	1.6
6	0.7	1.8	0.7	1.8
4~10月計	104.1	273.0	41.1	86.8

ハスモンヨトウ (フェロモントラップ)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0.4	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0
2	0.6	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0
3	0.0	0.3	0.0	0.5	0.0	0.0
4	1.7	0.3	0.6	1.4	0.6	0.2
5	1.3	0.8	0.7	2.2	4.1	0.4
6	0.0	0.9	0.7	2.6	9.3	0.2
5・1	0.0	2.8	1.4	2.2	22.1	0.3
2	1.7	3.2	1.9	3.0	21.3	1.3
3	3.3	3.7	3.3	3.4	19.6	2.3
4	5.0	3.4	7.9	2.8	15.0	6.2
5	7.3	3.9	13.0	5.1	5.9	6.9
6	10.3	5.1	15.9	6.6	3.4	8.4
6・1	12.1	4.2	15.4	5.4	11.1	4.1
2	23.6	6.6	28.6	7.1	47.1	6.2
3	56.7	8.1	76.9	9.5	51.8	8.2
4	45.0	12.6	55.5	15.0	27.7	10.7
5	30.9	14.9	33.7	12.4	18.6	18.9
6	17.1	17.4	13.6	18.0	14.3	34.5
7・1	20.7	18.8	17.1	22.6	10.7	40.2
2	26.3	24.2	22.9	29.1	9.3	38.6
3	12.9	21.0	37.1	28.6	11.4	36.1
4	17.6	20.8	23.0	35.3	15.3	32.8
5	22.6	21.2	16.6	39.9	18.4	22.4
6	36.0	31.3	34.3	54.9	24.9	26.7
8・1	17.9	25.9	23.6	51.7	19.3	24.9
2	22.6	36.2	38.9	75.9	19.7	39.8
3	34.7	23.1	81.5	55.8	24.0	30.9
4	38.2	24.9	112.3	40.3	35.4	29.9
5	23.6	39.2	85.7	62.2	43.6	32.7
6	45.4	54.4	78.9	97.4	60.9	44.6
9・1	19.6	66.8	49.1	113.0	38.1	47.2
2	22.1	59.1	80.7	135.9	47.1	49.3
3	38.0	60.0	87.6	128.0	40.3	64.3
4	50.1	63.8	93.3	122.0	38.3	64.9
5	56.4	64.5	97.9	132.6	48.6	55.4
6	28.6	71.3	66.2	131.5	41.7	66.9
10・1	49.0	83.6	82.9	139.0	72.6	89.1
2	72.0	90.6	92.4	162.9	86.3	75.7
3	91.4	122.9	65.0	183.1	54.3	67.8
4	63.4	103.4	40.1	159.1	33.7	43.2
5	57.0	86.9	38.3	109.8	28.6	34.2
6	69.2	119.0	40.2	132.8	31.7	38.7
5~10月計	1148.3	1418.9	1672.7	2334.3	1112.1	1204.1

タバコガ (フェロモントラップ)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0
5・1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1
2	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0
3	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0
4	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0
5	0.0	0.2	0.0	0.9	0.0	0.0
6	0.0	0.1	0.0	0.6	0.0	0.1
6・1	0.0	0.2	0.1	0.7	0.1	0.1
2	0.0	0.1	0.7	1.1	0.7	0.0
3	0.0	0.3	0.9	0.9	0.1	0.0
4	0.0	0.7	0.8	0.7	0.0	0.1
5	0.3	0.2	1.0	0.9	0.0	0.1
6	0.7	0.2	1.4	1.0	0.0	0.1
7・1	0.0	0.1	1.4	0.6	0.0	0.3
2	0.0	0.3	0.6	0.8	0.0	0.4
3	0.0	0.7	0.0	1.0	0.0	0.2
4	0.4	0.8	0.9	1.4	0.0	0.1
5	0.6	0.6	1.1	2.0	0.0	0.1
6	0.0	1.1	0.0	3.1	0.0	0.6
8・1	1.4	0.9	2.1	2.4	0.7	0.3
2	1.1	0.7	1.4	2.4	0.3	0.4
3	0.5	1.0	0.5	3.2	0.0	0.4
4	0.3	2.1	4.0	3.3	0.0	0.4
5	0.7	3.2	10.0	3.9	0.0	0.9
6	2.6	4.8	10.3	6.2	0.0	6.3
9・1	5.4	3.6	5.7	5.9	1.0	3.3
2	1.4	2.7	15.0	4.2	0.7	1.8
3	2.7	1.3	7.3	3.2	2.0	1.0
4	3.1	1.0	2.7	4.5	2.3	0.6
5	1.4	1.9	5.0	3.9	0.0	0.3
6	2.3	1.5	5.7	2.7	0.0	0.3
10・1	3.1	1.3	3.6	1.3	0.4	0.3
2	2.9	0.5	2.0	1.2	0.7	0.1
3	0.0	0.5	1.7	0.5	0.7	0.1
4	0.0	0.2	3.4	0.1	0.1	0.1
5	0.3	0.2	2.9	0.2	0.3	0.1
6	0.7	0.1	0.7	0.1	0.7	0.1
5～10月計	32.9	33.7	92.9	66.2	10.8	19.0

オオタバコガ (フェロモントラップ)

調査時期 (月・半旬)	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H31、R1	平年	H31、R1	平年	H31、R1	平年
4・1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0
2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1
4	0.0	0.0	1.1	0.3	0.0	0.0
5	0.3	0.0	1.1	0.3	0.0	0.0
6	0.7	0.1	0.7	0.7	0.0	0.0
5・1	1.4	0.2	0.0	1.4	0.0	0.1
2	0.6	0.5	2.6	2.7	0.0	0.1
3	0.7	0.6	4.3	2.8	0.1	0.2
4	3.6	0.6	4.3	4.6	0.7	0.1
5	0.7	0.2	2.0	3.4	0.7	0.1
6	0.0	0.2	0.9	3.2	0.4	0.0
6・1	0.0	0.2	0.0	2.2	0.0	0.2
2	0.0	0.2	0.0	1.9	0.0	0.1
3	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.1
4	0.0	0.7	0.0	1.0	0.0	0.0
5	0.0	0.3	0.3	1.6	0.0	0.0
6	0.0	0.1	0.7	4.7	0.0	0.0
7・1	0.0	0.3	0.7	6.4	0.0	0.0
2	0.0	0.2	0.3	5.1	0.0	0.0
3	0.0	0.2	0.0	4.2	0.0	0.0
4	0.0	0.4	0.0	2.2	0.0	0.0
5	0.0	0.1	0.0	1.3	0.0	0.0
6	0.0	0.1	0.0	2.7	0.0	0.0
8・1	0.0	0.0	0.7	3.6	0.0	0.0
2	0.0	0.0	0.8	4.8	0.0	0.1
3	0.0	0.0	0.5	3.4	0.0	0.0
4	0.0	0.1	12.3	2.5	0.0	0.0
5	0.0	0.1	30.7	8.2	0.0	0.0
6	0.0	0.5	14.6	17.2	0.0	1.0
9・1	0.0	0.6	17.4	10.1	0.1	0.7
2	0.0	0.4	6.4	12.5	0.0	0.0
3	0.0	0.2	13.7	19.1	0.0	0.2
4	0.0	0.6	19.3	17.7	0.0	0.4
5	0.0	0.7	22.1	22.4	0.0	0.8
6	0.0	1.6	27.1	29.6	0.0	0.8
10・1	0.0	3.5	39.6	29.6	0.0	0.9
2	0.3	4.6	49.7	31.3	0.1	1.1
3	1.4	6.4	60.0	32.3	0.7	2.6
4	2.0	4.9	51.0	33.7	0.1	2.0
5	2.1	6.8	34.7	24.0	0.0	2.1
6	2.3	12.3	4.5	24.4	0.0	2.1
5～10月計	15.1	48.6	421.2	378.6	3.8	15.8

チャノホンガ（フェロモントラップ）

調査時期 (月・半旬)	宇治市		綾部市		京丹後市	
	H31、RI	平年	H31、RI	平年	H31、RI	例年
4・1	6.7	108.0	16.6	61.2	1.4	84.9
2	73.0	100.7	31.1	174.7	3.6	87.2
3	43.0	150.1	54.3	412.3	5.0	151.7
4	101.0	173.7	100.7	444.1	16.6	92.5
5	59.0	147.9	57.4	238.2	24.4	69.0
6	13.0	59.5	22.9	114.7	25.0	45.3
5・1	11.3	45.0	0.0	50.0	10.1	11.6
2	1.5	32.2	0.0	41.1	5.3	6.9
3	3.3	13.0	0.0	43.7	3.6	0.3
4	0.0	3.9	0.0	12.8	0.7	0.8
5	4.7	32.6	0.0	61.9	0.7	4.9
6	89.3	238.0	0.0	273.7	8.6	159.9
6・1	255.0	802.0	30.6	304.6	20.0	257.0
2	245.0	960.9	76.4	490.0	166.4	462.7
3	181.8	911.2	562.1	504.2	181.8	511.1
4	192.7	416.3	272.9	574.7	202.4	304.6
5	27.0	145.8	80.0	515.9	179.9	137.1
6	26.0	76.4	9.2	260.5	62.1	97.4
7・1	30.0	153.8	36.7	211.5	40.4	52.1
2	181.0	350.7	85.6	346.8	46.3	77.5
3	135.0	651.2	148.6	355.8	497.2	119.1
4	146.7	378.3	150.7	378.7	610.6	127.2
5	52.3	361.5	109.8	235.8	617.9	85.1
6	53.0	169.7	49.5	178.6	545.1	41.4
8・1	45.0	123.2	0.0	91.5	135.4	30.8
2	67.3	172.2	0.0	66.9	61.1	107.9
3	75.7	193.7	0.0	60.5	60.3	97.0
4	79.0	143.1	3.0	86.4	22.6	63.5
5	38.5	214.3	15.0	92.9	12.9	25.0
6	39.5	175.3	27.3	177.5	29.7	20.2
9・1	22.0	107.1	15.0	112.6	31.9	21.8
2	23.0	131.9	12.7	66.6	28.1	18.8
3	168.5	156.9	35.0	70.2	44.7	31.5
4	250.5	175.0	139.1	123.6	72.1	40.4
5	96.0	217.6	169.2	155.4	194.3	64.3
6	141.0	233.1	11.9	141.1	218.7	55.7
10・1	102.7	128.3	11.9	95.0	180.4	26.2
2	87.3	69.5	21.6	59.8	98.6	20.9
3	50.0	33.6	28.1	51.8	68.6	16.5
4	30.0	18.8	18.3	37.5	36.4	7.9
5	32.0	16.7	6.5	23.4	13.3	6.2
6	7.0	13.4	2.9	20.1	7.7	2.9
4～10月計	3286.3	9207.0	2412.6	7817.9	4591.9	3644.7

平成26年に京丹後市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

チャノコカクモンハマキ（フェロモントラップ）

調査時期 (月・半旬)	宇治市		綾部市		京丹後市	
	H31、RI	平年	H31、RI	平年	H31、RI	例年
4・1	0.0	2.2	0.6	0.1	0.0	0.0
2	0.0	7.5	0.4	0.7	0.0	0.2
3	1.0	46.6	0.0	12.5	0.0	0.1
4	19.7	92.7	27.9	29.4	0.9	0.4
5	98.3	146.0	69.4	48.7	1.1	0.9
6	67.0	212.9	100.2	73.8	0.0	1.4
5・1	173.0	425.3	112.5	106.0	4.6	1.5
2	215.3	499.6	105.5	163.7	6.0	1.3
3	370.8	463.7	74.8	181.9	6.4	1.1
4	199.5	265.2	35.7	110.2	0.0	0.6
5	37.5	115.7	5.7	39.1	0.0	0.4
6	22.0	32.7	3.4	9.1	0.0	0.3
6・1	2.0	5.0	0.9	4.7	0.0	0.1
2	0.0	2.7	0.0	5.8	0.0	0.0
3	0.0	20.9	17.1	46.9	0.0	0.5
4	28.7	43.4	50.0	50.4	3.0	1.6
5	19.5	62.6	71.9	97.5	4.9	2.5
6	27.2	71.8	123.3	150.5	4.3	3.0
7・1	50.3	115.6	115.5	112.4	1.4	3.0
2	31.0	62.8	81.9	57.0	0.4	1.9
3	38.4	31.0	34.3	20.0	0.0	0.9
4	17.9	8.0	5.7	6.8	0.0	0.3
5	14.7	6.3	22.8	8.1	0.0	0.3
6	15.0	35.3	47.5	36.4	6.0	0.5
8・1	16.0	56.3	45.0	39.7	3.3	0.8
2	12.7	36.9	21.3	36.3	1.7	1.2
3	9.3	32.4	18.8	36.3	0.0	0.5
4	7.0	13.2	12.9	26.4	0.0	0.9
5	2.5	5.3	4.4	17.9	0.0	0.2
6	6.2	3.8	5.1	44.9	0.0	0.1
9・1	3.3	9.8	27.4	60.6	0.8	0.7
2	7.0	12.7	49.8	93.3	13.4	1.0
3	12.5	42.1	77.5	127.3	18.7	1.6
4	19.5	54.6	119.3	149.1	22.1	1.3
5	11.0	69.9	119.8	128.3	5.0	1.7
6	19.0	101.4	10.4	110.5	4.0	2.5
10・1	24.3	101.4	10.4	127.3	2.9	3.3
2	7.7	116.3	22.5	95.1	2.1	3.9
3	56.0	56.2	30.6	72.2	2.1	2.3
4	22.7	29.2	12.5	35.0	0.9	0.3
5	26.3	21.2	7.1	14.0	0.6	0.4
6	56.0	12.8	5.3	9.6	3.4	0.2
4～10月計	1767.8	3550.8	1707.1	2595.2	120.0	45.6

平成26年に京丹後市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

(3) 黄色水盤の調査結果

アブラムシ類誘殺数(黄色水盤)
調査場所: 亀岡市(農林センター)

半旬別推定値

月・半旬	H31、R1	平年	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21
4・1	1.0	2.7	2.0	1.0	8.0	1.0	2.0	4.0	0.0	1.0	2.0	6.0
2	4.2	4.6	0.0	1.0	10.0	4.0	1.0	1.0	0.0	1.2	10.3	17.0
3	7.8	3.4	1.3	0.0	5.0	4.0	0.0	6.0	2.5	5.1	6.8	3.3
4	14.2	7.9	1.7	0.6	9.0	3.0	2.0	14.5	2.5	1.7	5.0	38.7
5	25.2	8.7	1.3	3.0	13.0	7.3	3.0	10.5	2.0	2.0	6.7	38.0
6	15.2	16.5	7.4	2.9	15.3	5.7	2.0	24.0	9.0	5.0	5.3	88.8
5・1	9.1	20.7	8.7	10.3	5.0	6.8	1.0	14.0	0.0	14.0	40.0	107.3
2	31.3	29.7	4.6	31.3	7.8	7.3	15.0	64.0	0.0	16.0	8.0	143.3
3	17.5	29.8	11.5	46.0	11.0	9.0	19.0	124.0	5.0	12.0	5.7	54.8
4	9.9	27.0	15.2	27.0	0.0	2.0	28.0	119.0	9.0	14.0	9.3	47.0
5	12.7	15.7	8.3	28.0	11.0	25.0	8.0	46.0	0.0	9.0	5.0	17.0
6	6.6	24.3	28.0	27.2	5.0	4.0	16.5	138.0	10.0	4.0	3.0	6.9
6・1	8.6	16.4	17.3	14.1	1.0	1.0	23.5	70.8	10.0	10.0	7.0	9.6
2	12.7	13.0	19.4	8.8	5.0	7.0	4.0	61.2	6.0	2.3	11.0	5.6
3	5.0	7.0	11.3	10.3	0.0	4.0	6.0	12.7	18.0	1.7	4.0	2.4
4	3.7	5.6	4.0	14.6	2.0	3.3	1.0	9.3	12.0	2.0	4.3	3.4
5	3.3	2.8	5.0	14.4	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	2.0
6	5.5	4.9	14.3	17.8	0.8	3.0	0.0	9.0	0.0	1.0	3.0	0.0
7・1	4.5	3.3	1.7	13.5	2.3	2.0	0.0	10.0	0.0	1.0	3.0	0.0
2	3.3	3.4	0.0	7.5	2.0	2.0	1.0	4.0	13.0	0.0	4.0	1.0
3	2.7	1.2	0.0	1.0	1.7	0.0	0.7	2.0	1.0	0.0	5.0	1.0
4	4.2	1.7	0.0	0.0	3.3	0.0	1.3	4.7	0.0	0.0	5.0	2.8
5	23.9	2.4	0.3	3.2	13.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.8	2.3
6	30.7	4.9	1.2	19.6	10.0	0.0	0.0	6.0	3.0	1.0	0.9	7.0
8・1	9.2	9.3	2.8	20.2	3.0	23.0	3.0	11.7	8.0	16.0	0.3	4.7
2	9.5	20.9	19.7	13.0	0.0	67.0	0.0	14.3	10.0	80.0	0.0	5.2
3	2.5	21.0	56.0	4.0	0.0	15.7	0.6	9.0	35.0	76.0	7.0	7.0
4	5.0	10.8	25.0	12.0	1.0	6.3	0.4	0.0	28.0	19.0	8.5	7.9
5	6.6	5.0	5.0	9.0	4.0	1.5	3.3	0.0	15.7	3.0	5.5	3.1
6	12.8	5.5	4.0	6.7	0.0	0.5	16.7	0.3	6.3	10.0	2.0	8.6
9・1	9.8	6.3	3.5	23.3	0.0	0.3	24.0	0.7	0.0	0.0	2.0	9.3
2	5.1	6.3	2.5	7.3	1.0	4.7	6.0	7.0	3.0	20.0	2.6	8.4
3	4.2	6.0	21.3	7.7	1.0	1.0	0.0	2.0	0.0	20.0	0.4	6.3
4	6.2	6.8	8.1	4.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	1.0	26.7	20.0
5	9.8	4.9	19.7	3.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	10.0	7.6	8.0
6	3.8	3.3	10.7	0.3	1.0	1.0	7.0	2.0	0.0	5.0	2.8	3.7
10・1	3.4	4.5	11.3	2.8	0.0	0.0	1.0	12.0	0.0	0.0	17.0	1.0
2	4.3	1.6	1.0	2.0	0.0	1.2	0.0	8.0	0.0	4.0	0.0	0.0
3	1.0	3.7	5.0	1.0	2.0	0.8	1.0	4.0	10.0	0.0	13.0	0.0
4	1.3	4.1	2.7	2.0	1.0	4.0	0.0	2.0	7.7	5.0	17.0	0.0
5	1.1	3.7	6.6	1.3	0.0	5.0	1.0	0.0	19.3	4.0	0.0	0.0
6	0.6	5.3	22.3	3.7	2.0	5.0	1.0	10.0	0.0	3.4	5.0	0.7
11・1	2.0	3.6	4.5	0.8	1.0	1.0	0.0	3.0	0.0	0.6	18.0	7.4
2	1.6	7.3	16.8	4.3	0.0	0.0	2.0	10.0	15.7	10.0	10.0	4.7
3	2.4	6.0	7.7	1.5	0.0	1.0	0.0	2.0	11.3	2.0	31.7	3.0
4	1.7	5.2	7.7	0.5	0.0	2.0	1.0	21.7	10.0	0.0	6.3	2.6
5	1.3	2.6	3.4	1.2	0.0	0.0	0.0	11.3	6.0	1.3	2.0	1.0
6	1.0	2.4	5.4	1.8	1.0	0.0	1.0	5.0	3.0	6.7	0.0	0.0
4~11月計	369.0	414.0	437.0	436.0	159.0	243.0	205.0	903.0	292.0	401.0	346.2	717.4

2 病害虫発生予察情報の内容

(1) 水稲

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 平年比(前年比)	根拠	備考
葉いもち	5月22日(4号)	発生量 やや少(やや少)	(1)5月中旬現在、補植用苗での発生を認めていない(平年並)。 (2)前年の穂いもちの発生量は平年比やや少なかった(-)。 (3)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並、日照時間は平年並と予想されている。	
	6月20日(5号)	発生量 やや少(やや多)	(1)6月中旬現在、本田での発生を認めていない(平年並)。 (2)長期持続型箱施用剤の普及率が高まっている(-)。 (3)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側で平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並、日照時間は日本海側で平年並または平年比多く(-)、太平洋側で平年比多い(-)と予想されている。	
穂いもち	7月25日(6号)	発生量 多(多)	(1)7月中旬現在、葉いもちの発生量は、山城で平年比やや少なく(-)、南丹で少なく(-)、中丹及び丹後で平年並。 (2)いもち病発生予察システム(プラスタム)では、7月11日から20日にかけて中丹及び南丹地域を中心に感染好適条件(+)が連続的に記録されている。 (3)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多く(+)、日照時間は平年並または少ない(+と)予想されている。	
(中晩生水稲)	8月22日(7号)	発生量 並(やや多)	(1)8月中旬現在、巡回調査での葉いもちの発生は平年比やや少ない(-)。 (2)8月中旬現在、巡回調査での穂いもちの発生は平年比やや少ない(-)。 (3)一部の山間地域で葉いもちの発生が確認されている(+) (4)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
紋枯病	6月20日(5号)	発生量 並(やや少)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない。 (2)昨年8月の発生量は平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比低く(-)、降水量は日本海側で平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並、日照時間は日本海側で平年並または平年比多く(-)、太平洋側で平年比多い(-)と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 やや多(多)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く(-)、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多く(+)、日照時間は平年並または少ない(+と)予想されている。	
(中晩生水稲)	8月22日(7号)	発生量 やや多(やや多)	(1)8月中旬現在、巡回調査での発生量は、山城及び南丹では平年並、中丹では平年比多く(+)、丹後では平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
ヒトビウンカ と縞葉枯病	4月24日(4号)	[ヒトビウンカ] 発生量 やや少(並) [縞葉枯病] 発生量 並(並)	(1)4月中旬現在、ヒトビウンカの発生量は平年比少ない(-)。 (2)昨年は、縞葉枯病の発生を認めていない(平年並)。	
	5月22日(4号)	[ヒトビウンカ] 発生量 少 [縞葉枯病] 発生量 並	予報の根拠 (1)ヒトビウンカの越冬虫数は平年比少なく(-)、確認ほ場率は平年比低い(-)。 (2)昨年は、縞葉枯病の発生を認めていない(平年並)。	
セジロウンカ	6月20日(5号)	発生量 並(多)	(1)6月第3半旬現在、予察灯への誘殺を認めている。 (2)6月中旬現在、本田での発生は認めていない(平年並)。	
	7月25日(6号)	発生量 並(多)	(1)7月中旬現在、本田見取り調査での発生量は平年並、本田すくい取り調査での発生量は平年比少ない(-)。	
トビロウンカ (中晩生水稲)	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月17日現在、予察灯への誘殺を認めていない。 (2)7月中旬の巡回調査では、発生を認めていない(平年並)。	
	8月22日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月8日に京田辺市の予察灯で発生を認めている。 (2)8月中旬の巡回調査では発生を認めていない(平年並)。 (3)向こう1か月の気温は高い(+と)予想されている。	
(晩生水稲)	9月27日(8号)	発生量 多	(1)9月中旬現在の発生量は、山城地域で平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高い(+と)予想されている。	
ツマグロヨコバイ	5月22日(4号)	発生量 並(並)	(1)ツマグロヨコバイの越冬虫数は平年並、確認ほ場率は平年比やや高い(+)	
	6月20日(5号)	発生量 やや多(多)	(1)6月中旬現在、本田での発生は平年比やや多い(+)	
	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在の発生量は、本田見取り調査では平年並、本田すくい取り調査では平年比少ない(-)。	
ニカメイチュウ (第1世代)	5月22日(4号)	発生量 並(並)	予報の根拠 (1)前年8月に第2世代幼虫の発生を認めておらず(平年並)、越冬量は平年並と予想される。	
コブノメイガ (晩生水稲)	7月25日(6号)	発生量 多(多)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比多い(+)	
	8月22日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在の発生量は平年並。	

イネミズゾウムシ	4月24日(3号)	発生量 やや多(並)	(1)前年の新成虫の予察灯への誘殺数は京田辺市及び亀岡市で平年比やや多く(+)、京丹後市で平年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている(+)
	5月22日(4号)	発生量 並(並)	(1)前年の新成虫の予察灯への誘殺数は、京田辺及び亀岡で平年比やや多く(+)、京丹後で平年比少ない(-)。 (2)5月中旬現在、本田での発生量は平年並。 (3)5月第2半旬現在、越冬世代成虫の予察灯への誘殺数は京田辺で平年並、亀岡及び京丹後で平年比少ない(-)。
斑点米 カメムシ類	6月20日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在、本田での発生量は平年並、畦畔雑草での発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)アカヒゲホソドリカスミカメの予察灯への誘殺数は、京田辺及び亀岡で平年並、京丹後で平年比やや少ない(-)。 (3)アカスジカスミカメの予察灯への誘殺数は、京田辺、亀岡及び京丹後で平年並。 (4)向こう1か月の気温は平年比低い(-)と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量 多(多)	(1)7月中旬現在、本田での発生は平年比多く(+)、畦畔雑草では平年並。 (2)アカスジカスミカメの予察灯への誘殺数は、京田辺市で平年並、亀岡市で平年比多く(+)、京丹後市で平年比やや多い(+) (3)アカヒゲホソドリカスミカメの予察灯への誘殺数は、京田辺市及び亀岡市で平年並、京丹後市で平年比やや少ない(-)。 (4)ミナミアオカメムシの発生を山城地域の一部は場と予察灯調査で認めている(+) (5)向こう1か月の気温は平年比低い(-)と予想されている。
(中晩生水稲)	8月22日(7号)	発生量 並	(1)8月中旬現在、本田での発生量は山城で平年比やや少なく(-)、南丹で平年比少ない(-)。 (2)8月中旬現在、畦畔雑草での発生量は山城及び南丹で平年並。 (3)山城の予察灯でミナミアオカメムシの誘殺を確認している(+)
その他 (注意事項)			

(2) 麦類

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 平年比(前年比)	根拠	備考
その他 (注意事項)				

(3) 黒大豆

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 平年比(前年比)	根拠	備考
アブラムシ類 とウイルス病	6月20日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月第3半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側で平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。	
吸実性 カメムシ類	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、巡回調査で発生を認めていない(平年並)。 (2)7月第3半旬現在、予察灯(60W)への誘殺数は、アオクサカメムシでは平年並、イチモンジカメムシでは、京田辺市と亀岡市で平年比多く、京丹後市で平年比やや多い(+) (3)7月第3半旬現在、イチモンジカメムシの予察灯(BL20W)への誘殺数は京田辺市、亀岡市、京丹後市いずれも例年並。 (4)7月第3半旬現在、ホソヘリカメムシのフェロモントラップへの誘殺数は亀岡市で例年並 (5)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く、太平洋側で多いと予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 やや多(多)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並。 (2)8月第3半旬現在、予察灯(60W)への誘殺数は、アオクサカメムシでは京田辺市、亀岡市及び京丹後市で平年並。イチモンジカメムシでは京田辺市で平年並、亀岡市で平年比多く(+)、京丹後市で平年比やや多い(+) (3)8月第3半旬現在、イチモンジカメムシの予察灯(BL)への誘殺数は、京田辺市で例年比やや多く(+)、亀岡市で例年比多く(+)、京丹後市で例年並。 (4)8月第3半旬現在、亀岡市におけるホソヘリカメムシのフェロモントラップへの誘殺数は例年比やや少ない(-)。	
	9月27日(8号)	発生量 やや多	(1)9月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)9月第3半旬現在、予察灯(60W)への誘殺数は、アオクサカメムシはいずれの場所でも認めず(平年並)、イチモンジカメムシは京田辺市でやや多く(+)、亀岡市と京丹後市では認めていない(平年並)。 (3)9月第3半旬現在、イチモンジカメムシの予察灯(BL)への誘殺数は、京田辺市で例年比多く(+)、亀岡市で例年並、京丹後市で例年比やや多い(+) (4)9月第3半旬現在、亀岡市のホソヘリカメムシのフェロモントラップへの誘殺数は例年比少ない(-)。	

サヤムシガ類	7月25日(6号)	発生量 やや少(やや少)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く、太平洋側で多いと予想されている。
ハスモンヨトウ	7月25日(6号)	発生量 やや多(やや多)	(1)7月中旬現在、巡回調査で発生を認めていない(平年並)。 (2)7月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市と亀岡市で平年比やや多く(+)、京丹後市で平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く、太平洋側で多いと予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)8月中旬現在、アズキでの発生量は平年比やや多い(+) (3)8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は、京田辺市及び京丹後市で平年並、亀岡市で平年比やや少ない(-)。 (4)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 やや少	(1)9月中旬現在、発生量は黒大豆、アズキとも平年比やや少ない(-)。 (2)9月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で平年比やや少なく(-)、亀岡市で例年並、京丹後市で平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年比多いと予想されている。
ハダニ類	7月25日(6号)	発生量 やや多(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(-)、太平洋側で多い(-)と予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 多(多)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 やや少	(1)9月中旬現在、発生量は黒大豆で平年比少なく(-)、アズキで平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。
その他 (注意事項)			

(4)小豆

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 平年比(前年比)	根拠	備考
アブラムシ類 とウイルス病	6月20日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月第3半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側で平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。	
ハスモンヨトウ	7月25日(6号)	発生量 やや多(やや多)	(1)7月中旬現在、巡回調査で発生を認めていない(平年並)。 (2)7月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市と亀岡市で平年比やや多く(+)、京丹後市で平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く、太平洋側で多いと予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は、京田辺市及び京丹後市で平年並、亀岡市で平年比やや少ない(-)。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。	
	9月27日(8号)	発生量 やや少	(1)9月中旬現在、発生量は黒大豆、アズキとも平年比やや少ない(-)。 (2)9月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で平年比やや少なく(-)、亀岡市で例年並、京丹後市で平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年比多いと予想されている。	
ハダニ類	7月25日(6号)	発生量 やや多(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(-)、太平洋側で多い(-)と予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 やや多(多)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	9月27日(8号)	発生量 やや少	(1)9月中旬現在、発生量は黒大豆で平年比少なく(-)、アズキで平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。	
オオタバコガ	8月22日(7号)	発生量 やや少(やや多)	(1)8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は、京田辺市および京丹後市では認められず(平年並)、亀岡市では平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。	
その他 (注意事項)				

(5)果樹

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 平年比(前年比)	根拠	備考
黒斑病(ナシ)	3月27日(2号)	発生量 やや多	(1)越冬量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年並または少ない(-)と予想されている。	
	4月23日(3号)	発生量 多(多)	(1)冬季に剪定した徒長枝での発生は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(+と予想されている。	
	5月22日(4号)	発生量 やや多(並)	(1)5月中旬現在の発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	6月20日(5号)	発生量 やや多(並)	(1)6月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側で平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 やや多(やや少)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多いと予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 やや少(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。	
黒星病(ナシ)	4月23日(3号)	発生量 多(やや多)	(1)前年10月の発生は、平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年比多い(+と予想されている。	
	5月22日(4号)	発生量 やや多(並)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)4月下旬以降、府内の現地ナシ園で発生を認めている(+) (3)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
	6月20日(5号)	発生量 並(やや少)	(1)6月中旬現在、発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側で平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並と予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 やや多(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
べと病 (ブドウ)	5月22日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
	6月20日(5号)	発生量 並(やや少)	(1)6月中旬現在、発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側で平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多い(+と予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 やや少(やや少)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
カキクダアザ ミウマ(カキ)	3月27日(2号)	発生量 並	(1)前年10月は被害を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温は平年並または高く、降水量は平年並または少ないと予想されている。	
炭そ病(カキ)	4月23日(3号)	発生量 やや多(やや多)	(1)前年10月の発生は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(+と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 やや多(やや多)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多い(+と予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 やや少(やや少)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
落葉病(カキ)	5月22日(4号)	発生量 やや少	(1)前年10月の発生を認めていない(平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
うどんこ病 (カキ)	5月22日(4号)	発生量 やや多(多)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)前年10月の発生量は平年並 (3)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
	6月20日(5号)	発生量 やや多(やや多)	(1)6月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側で平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 やや多(多)	(1)7月中旬現在、発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多い(+と予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 並(やや多)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
ハダニ類 (カンキツ、 ナシ、ブドウ)	5月22日(4号)	発生量 ナシやや多 (多) カンキツ多 (多)	(1)5月中旬現在、ナシでは発生を認めず(平年並)、カンキツでは平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	6月20日(5号)	発生量 ナシやや少 (やや少) カンキツやや多 (やや少)	(1)6月中旬現在の発生量は、ナシで平年比少なく(-)、カンキツで平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側で平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 ナシやや少 (やや多) カンキツ並	(1)7月中旬現在、発生量はナシで平年比少なく(-)、カンキツで平年 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(-)、太平洋側で多い(-と予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 ナシやや多 (多) カンキツやや多 (やや多)	(1)8月中旬現在、発生量はナシで平年比やや多く(+)、カンキツで平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	

カメムシ類 (果樹全般)	5月22日(4号)	発生量 多(多)	(1)チャバネアオカメムシの越冬量は、京都市及び南丹地域で平年比やや多く、京丹後市で平年比多い(+) (2)5月中旬現在、ナシでの発生量は平年比多い(+) (3)5月第2半旬現在、チャバネアオカメムシの予察灯(BL)への誘殺は京田辺市、亀岡市、京丹後市いずれも認めていない(平年並) (4)5月第2半旬現在、チャバネアオカメムシのフェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で平年並、亀岡市及び京丹後市では平年比多い(+) (5)5月第3半旬現在、ツヤアオカメムシの予察灯(BL)への誘殺数は京田辺市で例年比やや多く(+)、亀岡市及び京丹後市では認めていない(例年並)
	6月20日(5号)	発生量 山城並 (やや少) 丹波やや多 (やや少) 丹後やや多 (やや多)	(1)6月中旬現在の発生量は、ナシで平年比やや多く(+)、カキでは発生を認めていない(平年並) (2)チャバネアオカメムシの予察灯(BL)での誘殺数は、京田辺市で平年並、亀岡市で平年比やや多く(+)、京丹後市で平年比多い(+) (3)チャバネアオカメムシのフェロモントラップでの誘殺数は、京田辺市、亀岡市及び京丹後市で平年並 (4)クサギカメムシの予察灯(BL)への誘殺数は、京田辺市及び亀岡市で平年並、京丹後市で平年比やや多い(+)
	7月25日(6号)	発生量 山城やや少 (並) 丹波やや少 (少) 丹後多 (並)	(1)7月第3半旬現在、チャバネアオカメムシの予察灯(BL)への誘殺数は京田辺市で平年並、亀岡市で平年比やや少なく(-)、京丹後市で平年比多い(+) (2)7月第3半旬現在、チャバネアオカメムシのフェロモントラップへの誘殺数は京田辺市及び亀岡市で平年並、京丹後市で平年比多い(+) (3)7月第3半旬現在、予察灯(BL)へのクサギカメムシの誘殺数は京田辺市で平年比やや少なく(-)、亀岡市及び京丹後市で平年並 (4)7月第3半旬現在、予察灯(BL)へのツヤアオカメムシの誘殺数は京田辺市及び亀岡市で平年並、京丹後市で平年比やや多い(+) (5)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く、太平洋側で多いと予想されている
	8月22日(7号)	発生量 山城並 (やや少) 丹波並 (やや少) 丹後並 (並)	(1)8月第3半旬現在、チャバネアオカメムシの予察灯(BL)への誘殺数は京田辺市及び亀岡市で平年並、京丹後市で平年比やや多い(+) (2)8月第3半旬現在、チャバネアオカメムシのフェロモントラップへの誘殺数は京田辺市及び亀岡市で平年並、京丹後市で平年比やや多い(+) (3)8月第3半旬現在、クサギカメムシの予察灯(BL)への誘殺数は、京田辺市で平年比少なく(-)、亀岡市及び京丹後市で平年並
その他 (注意事項)			

(6)茶樹

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 平年比(前年比)	根拠	備考
もち病	3月27日(2号)	発生量 山城平年並(前年並) 丹波平年並(前年並) 丹後平年並(前年並)	(1)前年10月は山城、丹波、丹後とも発生を認めなかった(平年並) (2)向こう1か月の気温は平年並または高く、降水量は平年並または少なく、日照時間は平年並と予想されている	
	4月23日(3号)	発生量 山城平年比やや多い(前年比やや多い) 丹波平年比やや多い(前年比やや多い) 丹後平年比やや多い(前年比やや多い)	(1)前年10月の発生量は山城、丹波、丹後とも発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(+と)予想されている	
	5月22日(4号)	発生量 山城平年並(前年並) 丹波平年並(前年並) 丹後平年並(前年並)	予報の根拠 (1)5月中旬現在、山城、丹波、丹後のいずれも発生を認めていない(いずれも平年並) (2)前年10月の発生は、山城、丹波、丹後のいずれも認めなかった(いずれも平年並) (3)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量及び日照時間は平年並と予想されている	
	7月25日(6号)	発生量 山城平年比やや多い(前年比やや多い) 丹波平年比やや多い(前年比やや多い) 丹後平年比やや多い(前年比やや多い)	(1)7月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波及び丹後で発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多い(+と)予想されている	
	8月22日(7号)	発生量 山城平年並(前年並) 丹波平年並(前年並) 丹後平年並(前年並)	(1)8月中旬現在、山城、丹波、丹後ともに発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並と予想されている	

炭疽病	4月23日(3号)	発生量 山城 平年比多い(前年比やや多い) 丹波 平年比多い(前年比多い) 丹後 平年比やや多い(前年比やや少ない)	(1)4月中旬現在、発生量は山城、丹波で平年比やや多く(+)、丹後では平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(+と予想されている。
	5月22日(4号)	発生量 山城 平年並(前年比やや少ない) 丹波 平年並(前年比やや少ない) 丹後 平年並(前年並)	(1)5月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波、丹後では発生を認めていない(いずれも平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。
	6月20日(5号)	発生量 山城 平年比やや多い(前年並) 丹波 平年比やや多い(前年並) 丹後 平年比やや多い(前年比やや少ない)	(1)6月中旬現在の発生量は山城で平年並、丹波及び丹後で平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側では平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量 山城 平年比やや多い(前年比やや多い) 丹波 平年比やや多い(前年並) 丹後 平年比多い(前年並)	(1)7月中旬現在の発生量は、山城及び丹波で平年並、丹波で平年比多い平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多い(+と予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 山城 平年並(前年並) 丹波 平年並(前年比やや少ない) 丹後 平年並(前年比少ない)	(1)8月中旬現在の発生量は、丹波及び丹後では平年並、山城では発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。
カンザワハダニ	2月27日(1号)	発生量 山城 少(並) 丹波 並(やや多) 丹後 並(並) 防除時期 3月上旬以降	(1)2月第5半旬現在、寄生葉率は山城で平年比低く(-)、丹波で平年並。丹後では発生を認めなかった(平年並)。 (2)山城、丹波、丹後ともに産卵は認めず、産卵葉率はいずれの地域ともに平年並。 (3)発生ほ場率は山城で平年比低く(-)、丹波で平年並。丹後では発生を認めなかった(平年並)。 (4)向こう1か月の気温は平年並または高く(+) 降水量は平年比多い(-)と予想されている。
	3月27日(2号)	発生量 山城 平年比やや少ない(前年比やや多い) 丹波 平年比多い(前年比多い) 丹後 平年比やや多い(前年比やや多い)	(1)3月下旬の調査では、発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年比やや多く(+)、丹後では発生を認めなかった(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年並または少
	4月23日(3号)	発生量 山城 平年比多い(前年比多い) 丹波 平年比やや多い(前年比やや多い) 丹後 平年比やや多い(前年比やや多い)	(1)4月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波、丹後では発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。
	5月22日(4号)	発生量 山城 平年比多い(前年比多い) 丹波 平年比多い(前年並) 丹後 平年比やや多い(前年並)	(1)5月中旬現在、発生量は山城、丹波で平年比やや多く(+)、丹後では発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	6月20日(5号)	発生量 山城 平年比多い(前年比多い) 丹波 平年比多い(前年比多い) 丹後 平年比やや多い(前年比やや多い)	(1)6月中旬現在の発生量は山城で平年比多く(+)、丹波で平年比やや多く(+)、丹後で平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量 山城 平年並(前年比やや少ない) 丹波 平年比やや少ない(前年比少ない) 丹後 平年並(前年比やや少ない)	(1)7月中旬現在、発生量は山城及び丹後で平年並、丹波では平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(-)、太平洋側で多い(-)と予想されている。

	8月22日(7号)	発生量 山城 前年比多い(前年比多い) 丹波 前年比多い(前年比多い) 丹後 前年比多い(前年比多い)	(1)8月中旬現在の発生量は、山城及び丹波で前年比やや多く(+)、丹後で前年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は前年比高く(+)、降水量は前年並と予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 山城 前年並(前年比多い) 丹波 前年比やや多い(前年比多い) 丹後 前年並(前年並)	(1)9月中旬現在、発生量は山城及び丹後で前年並、丹波で前年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は前年比高く(+)、降水量は多い(-)と予想されている。
	10月23日(9号)	発生量 山城 前年比多い 丹波 前年比多い 丹後 前年比多い	(1)10月中旬現在、発生量は山城及び丹波で前年比やや多く(+)、丹後では前年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は前年比高く(+)、降水量は前年比多い(-)と予想されている。
チャノホソガ	3月27日(2号)	発生量 山城 前年比少ない(前年並) 丹波 前年並(前年並) 丹後 前年比やや多い(前年比やや多い)	(1)前年10月は、山城は前年比少なく(-)、丹波は前年並、丹後では前年比やや多い(+) 発生を認めた。
	4月23日(3号)	発生量 山城 前年比やや少ない(前年比やや多い) 丹波 前年並(前年並) 丹後 前年比多い(前年比多い)	(1)前年10月の発生量は山城で前年比少なく(-)、丹波では前年並、丹後では前年比やや多い(+) (2)4月中旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は宇治市及び綾部市ともに前年比やや少ない(-) (3)向こう1か月の気温は前年比高く(+)、降水量は前年比多い(-)と予想されている。
	5月22日(4号)	発生量 山城 前年比やや少ない(前年並) 丹波 前年比やや多い(前年比やや少ない) 丹後 前年並(前年比やや少ない) 第2世代幼虫ふ化時期 山城6月第3～4半旬(前年並) 丹波6月第3～4半旬(前年並) 丹後6月第5～6半旬(例年比遅い)	(1)5月中旬現在、第1世代の発生は山城で前年比やや少なく(-)、丹波で前年比やや多く(+)、丹後では前年並 (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治市、綾部市で前年並、京丹後市では例年比やや少ない(-) (3)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治市、綾部市で前年並、京丹後市では例年比遅い。
	6月20日(5号)	発生量 山城 前年比やや少ない(前年並) 丹波 前年並(前年並) 丹後 前年比やや少ない(前年比やや少ない) 第3世代幼虫ふ化期 山城7月第2半旬～第3半旬(前年比やや早い) 丹波7月第3半旬～第4半旬(前年並) 丹後7月第4半旬～第5半旬(例年比やや遅い)	(1)6月中旬現在の発生量は山城及び丹後で前年比やや少なく(-)、丹波では前年並 (2)フェロモントラップへの誘殺数は、宇治市は前年比やや少なく(-)、綾部市は前年並、京丹後市は例年比やや少ない(-) (3)フェロモントラップへの誘殺盛期は、宇治市は前年比やや早く、綾部市は前年並、京丹後市は例年比やや遅い (4)向こう1か月の気温は前年比低く(-)、降水量は日本海側では前年並または少なく、太平洋側で前年並と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量 山城 前年並(前年比やや多い) 丹波 前年比やや少ない(前年比やや少ない) 丹後 前年並(前年比多い) 第4世代幼虫ふ化期 山城8月第3半旬～4半旬(前年比やや早い) 丹波9月第1半旬～9月第2半旬(前年比遅い) 丹後8月第4半旬～5半旬(前年並)	(1)7月中旬現在、第3世代幼虫の発生量は山城で前年並、丹波及び丹後で発生を認めていない(前年比やや少ない)(-) (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治市で前年並、綾部市で前年比少なく(-)、京丹後市では例年比やや多い(+) (3)第2世代成虫の発生時期は宇治市で前年比やや早く、綾部市では前年比遅く、京丹後市では例年並。

	8月22日(7号)	発生量 山城 平年並(前年比多い) 丹波 平年比やや多い(前年比やや多い) 丹後 平年比やや多い(前年比やや多い) 第4世代幼虫ふ化期 山城 8月第6半旬～9月第1半旬(平年並) 丹波 9月第1半旬～9月第2半旬(平年比遅い) 丹後 9月第3半旬～9月第4半旬(例年比遅い)	(1)8月中旬現在、第3世代幼虫の発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹後では平年並、丹波では発生を認めていない(平年並)。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治市及び綾部市で平年比やや少なく(-)、京丹後市では例年比多い(+) (3)第2世代成虫の発生時期は、宇治市で平年並、綾部市では平年比遅く、京丹後市では例年比遅い。 (4)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 山城 平年並(前年比多い) 丹波 平年比やや多い(前年比やや多い) 丹後 平年比多い(前年比多い)	(1)9月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波及び丹後で平年比やや多い(+) (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治市で平年並、綾部市で平年比少なく(-)、京丹後市で例年比やや多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は多いと予想されている。
	10月23日(9号)	発生量 山城 平年比やや少ない 丹波 平年比やや多い 丹後 平年比やや多い	(1)10月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波及び丹後で平年比やや多い(+) (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治市及び綾部市で平年並、京丹後市で例年比多い。
チャノコカクモンハマキ	3月28日(2号)	発生量 山城 平年並(前年並) 丹波 平年並(前年比少ない) 丹後 平年並(前年並)	(1)前年10月の発生量は、山城及び丹波で平年並、丹後では発生を認めていない
	4月23日(3号)	発生量 山城 平年並(前年並) 丹波 平年比やや多い(前年比やや少ない) 丹後 平年並(前年並)	(1)4月中旬現在、発生量は丹波で平年比やや多く(+)、山城、丹後では発生を認めていない(平年並)。 (2)4月中旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は宇治市で平年比やや少なく(-)、綾部市では平年並。
	5月22日(4号)	発生量 山城 平年比やや多い 丹波 平年比多い(前年並) 丹後 平年比多い(前年比多い) 第1世代幼虫ふ化時期 山城 5月第5～6月第1半旬(平年比やや遅い) 丹波 5月第3～5半旬(平年比やや早い) 丹後 5月第5～6半旬(例年比やや遅い)	(1)5月中旬現在、発生量は山城、丹波、丹後のいずれも平年比多い(+) (2)前年10月の発生は山城、丹波で平年並、丹後では認めていない(平年並)。 (3)フェロモントラップの誘殺数は宇治市で平年比やや少なく(-)、綾部市では平年比やや多く(+)、京丹後市では例年比多い(+) (4)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治市で平年比やや遅く、綾部市で平年比やや早く、京丹後市では例年比やや遅い。
	6月20日(5号)	発生量 山城 平年比やや少ない(前年比やや少ない) 丹波 平年比やや少ない(前年並) 丹後 平年並(前年比やや少ない) 第2世代幼虫ふ化期 山城 7月第3半旬～7月第4半旬(平年比やや遅い) 丹波 6月第6半旬～7月第1半旬(平年並) 丹後 7月第3半旬～7月第4半旬(例年比やや遅い)	(1)6月中旬現在、第1世代の発生量は山城及び丹波で平年比やや少なく(-)、丹後で平年並。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治市は平年並、綾部市は平年比やや少なく(-)、京丹後市では例年比多い(+) (3)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治市で平年比やや遅く、綾部市では平年並、京丹後市では例年比やや遅い。 (4)向こう1か月の気温は平年比低く(-)、降水量は日本海側では平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量 山城 平年並(前年並) 丹波 平年比やや多い(前年比やや多い) 丹後 例年並(前年並) 第3世代幼虫ふ化期 山城 8月第5～6半旬(平年比やや遅い) 丹波 8月第2～3半旬(平年並) 丹後 8月第1～2半旬(例年比やや早い)	(1)7月中旬現在、第2世代幼虫の発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや多く(+)、丹後では発生を認めていない(平年並)。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治市で平年比やや少なく(-)、綾部市では平年並、京丹後市では例年比多い(+) (3)第1世代成虫の発生時期は宇治市で平年比やや遅く、綾部市で平年並、京丹後市では例年比やや早い。

	8月22日(7号)	発生量 山城 平年比やや多い(前年比多い) 丹波 平年比やや多い(前年比多い) 丹後 平年比やや多い(前年比やや多い) 第4世代幼虫ふ化期 山城9月第6半旬～10月第1半旬(平年比やや遅い) 丹波9月第5半旬～9月第6半旬(平年比やや遅い) 丹後9月第3半旬～9月第4半旬(例年比やや早い)	(1)8月中旬現在の発生量は、山城及び丹波で平年並、丹後では発生を認めていない(平年並)。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治市及び綾部市では平年並、京丹後市では例年比多い(+) (3)第2世代成虫の発生時期は宇治市及び綾部市で平年比やや遅く、京丹後市では例年比やや早い。 (4)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 山城 平年比やや少ない(前年並) 丹波 平年並(前年比やや多い) 丹後 平年比多い(前年比多い)	(1)9月中旬現在、発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波でやや少なく(-)、丹後で多い(+) (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治市および綾部市で平年比やや少なく(-)、京丹後市で例年比多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は多いと予想されている。
クワシロ カイガラムシ	4月23日(3号)	発生量 山城 平年比やや少ない(前年比やや少ない) 丹波 平年比少ない(前年比やや少ない) 丹後 平年並(前年比やや多い)	(1)4月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波では発生を認めず(平年比少ない)(-)、丹後では平年並。
	5月22日(4号)	発生量 山城 平年比少ない(前年比やや少ない) 丹波 平年並(前年比やや多い) 丹後 平年並(前年並)	(1)5月中旬現在、発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波、丹後では平年並。
	6月20日(5号)	発生量 山城 平年比少ない(前年並) 丹波 平年比やや少ない(前年比やや多い) 丹後 平年並(前年比やや少ない)	(1)第1世代幼虫の発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年比やや少なく(-)、丹後では平年並。
	8月22日(7号)	発生量 山城 平年比やや多い(前年比多い) 丹波 平年比やや多い(前年比やや多い) 丹後 平年並(前年比少ない)	(1)8月中旬現在の発生量は、山城及び丹波で平年並、丹後では平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
チャノキイロ アザミウマ	5月22日(4号)	発生量 山城 平年比やや少ない(前年並) 丹波 平年比多い(前年比多い) 丹後 平年比多い(前年比多い)	(1)5月中旬現在、発生量は山城で発生を認めず(平年比少ない)(-)、丹波で平年比多く(+)、丹後では平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	6月20日(5号)	発生量 山城 平年比やや少ない(前年比やや少ない) 丹波 平年並(前年並) 丹後 平年比多い(前年比多い)	(1)6月中旬現在の発生量は、山城で平年並、丹波で平年比やや少なく(-)、丹後で平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く(-)、降水量は日本海側では平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量 山城 平年比やや少ない(前年比やや少ない) 丹波 平年比少ない(前年比少ない) 丹後 平年並(前年並)	(1)7月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波では平年比少なく(-)、丹後では平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(-)、太平洋側で多い(-)と予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 山城 平年比やや少ない(前年比少ない) 丹波 平年比やや多い(前年並) 丹後 平年比やや少ない(前年比やや少ない)	(1)8月中旬現在の発生量は、山城で平年比少なく(-)、丹波では平年並、丹後では発生を認めていない(平年比少ない)(-) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。

チャノドリヒメ ヨコバイ	5月22日(4号)	発生量	山城平年比やや多い(前年比やや少ない) 丹波平年比やや多い(前年比多い) 丹後平年比やや多い(前年並)	(1)5月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波、丹後では発生を認めていない(いずれも平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	6月20日(5号)	発生量	山城平年並(前年比やや多い) 丹波平年比やや多い(前年比多い) 丹後平年比やや多い(前年並)	(1)6月中旬現在の発生量は、山城で平年並、丹波および丹後で平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく、太平洋側で平年並と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量	山城平年比多い(前年比多い) 丹波平年比やや多い(前年比多い) 丹後平年比多い(前年比やや多い)	(1)7月中旬現在、発生量は山城及び丹後で平年比多く(+)、丹波で平年比やや多い(+)
	8月22日(7号)	発生量	山城平年並(前年並) 丹波平年比やや多い(前年並) 丹後平年並(前年比やや少ない)	(1)8月中旬現在の発生量は、山城で平年比やや少なく(-)、丹波で平年並、丹後では発生を認めていない(平年比やや少ない(-))。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
その他 (注意事項)				

(7)野菜

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 平年比(前年比)	根拠	備考
疫病・褐色腐敗病(果菜類)	5月22日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、トマトおよびナスで発生を認めていない。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。	
	6月20日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在、ナスで褐色腐敗病の発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並と予想されている。 (3)農業改良普及センターから6月上旬にトウガラシで疫病の発生を認めたとの情報が寄せられている。	
	8月22日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、ナスで発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
うどんこ病 (果菜類)	5月22日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、ナス、キュウリで発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。	
	6月20日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在、トマトでの発生は平年並、キュウリ、ナスでは発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 やや少(少)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリで平年比少なく(-)、ナスで平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く(-)、降水量は日本海側では平年並または多く(-)、太平洋側で多い(-)と予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 やや少(やや多)	(1)8月中旬現在の発生量は、キュウリで発生を認めず(平年並)、ナスでは平年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
べと病 (キュウリ) (ウリ類) (キュウリ) (アブラナ科) (アブラナ科)	5月22日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。	
	6月20日(5号)	発生量 並(やや多)	(1)6月中旬現在、キュウリでの発生は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側では平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多い(+と)予想されている。	
	9月27日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月中旬現在、キャベツ、カブで発生を認めていない(キャベツ:例年並、カブ:例年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年比多い(+と)予想されている。	
	10月23日(9号)	発生量 並(少)	(1)10月中旬現在、キャベツでは発生を認めず(平年並)、カブでは平年比やや少ない(-)発生であった。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年比多く(+)、日照時間は平年比少ないと予想されている。	
炭疽病 (ウリ類) (キュウリ)	6月20日(5号)	発生量 並(やや少)	(1)6月中旬現在、キュウリでは発生を認めていない。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側では平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並と予想されている。	
	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多い(+と)予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 並	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
褐斑病 (キュウリ)	7月25日(6号)	発生量 やや多(多)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く(-)、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多い(+と)予想されている。	
	8月22日(7号)	発生量 やや多	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	

斑点細菌病 (キュウリ、 トウガラシ)	5月22日(4号)	発生量 並(少)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。
	6月20日(5号)	発生量 多(並)	(1)6月中旬現在、キュウリでの発生は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく(-)、太平洋側で平年並と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量 多(多)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く(+)、降水量は日本海側では平年並または多く(+)、太平洋側で多い(+と)予想されている。
白斑病 (アブラナ科野菜)	9月27日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月中旬現在、カブで発生を認めていない(例年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年比多く(+)、日照時間は多いと予想されている。
	10月23日(9号)	発生量 並(やや少)	(1)10月中旬現在、カブで発生を認めていない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年比多く(+)、日照時間は平年比少ないと予想されている。
菌核病 (キャベツ)	3月27日(2号)	発生量 並(並)	(1)前年11月の発生は平年並。 (2)3月下旬の調査では、発生を認めていない(平年並)。 (3)向こう1か月の気温は平年並または高く、降水量は平年並または少ない(-)と予想されている。
	4月23日(3号)	発生量 やや多(多)	(1)4月中旬現在の発生は、平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年比多い(+と)予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 やや多(やや多)	(1)本年4月に平年比やや多い発生を認めている(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は多い(+と)予想されている。
	10月23日(9号)	発生量 並(並)	(1)本年4月の発生量は、平年比やや多い(+) (2)10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年比多く(+)、日照時間は平年比少ないと予想されている。
白さび病(アブラナ科野菜)	10月23日(9号)	発生量 並(並)	(1)10月中旬現在、ダイコン、カブともに発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年比多く(+)、日照時間は平年比少ないと予想されている。
黒腐病・黒斑細菌病 (アブラナ科野菜)	9月27日(8号)	発生量 やや多(やや多)	(1)9月中旬現在、キャベツで黒腐病の発生を認めず(例年並)、ダイコンでも黒斑細菌病の発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多く(+)、日照時間は平年比少ないと予想されている。
黒腐病 (キャベツ)	10月23日(9号)	発生量 並(やや少)	(1)10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並または少ない(-)と予想されている。
さび病(ネギ)	4月23日(3号)	発生量 並(並)	(1)4月中旬現在、小株及び大株で発生を認めていない(小株:平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年比多い(+と)予想されている。
	5月22日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。
アブラムシ類 (アブラナ科野菜、野菜類)	3月28日(2号)	発生量 並(多)	(1)3月下旬のキャベツの調査では、発生は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並または少ない(+と)予想されている。
	4月23日(3号)	発生量 やや多(並)	(1)4月中旬現在、発生量はトマト(施設)で平年比やや多く(+)、キャベツ、ホウレンソウでは平年並、ネギでは平年比やや少ない(-)。 (2)4月第4半旬現在、黄色水盤への誘殺数は平年比やや多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多いと予想されている。
アブラムシ類とモザイク病	5月22日(4号)	発生量 やや多(多)	(1)5月中旬現在、アブラムシ類の発生量はキュウリ、キャベツで平年比やや少なく、ナスで平年比少なく(-)、ネギで平年並の発生を認めていない。 (2)5月第3半旬現在、黄色水盤への誘殺数は平年比やや多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	6月20日(5号)	発生量 並(少)	(1)6月中旬現在、トマトでのアブラムシ類の発生は認めず(平年並)、キュウリでは平年並、ナスでは平年比少ない(-)。 (2)6月中旬現在、モザイク病はトマト、キュウリとも発生を認めていない(平年並)。 (3)6月第3半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は平年並。 (4)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく、太平洋側で平年並と予想されている。
アブラムシ類 (野菜全般)	8月22日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、キュウリおよびナスで発生を認めていない(平年並)。 (2)8月第4半旬現在、黄色水盤への飛来数は平年比やや多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
ハダニ類 (チャノホコリダニを含む) (果菜類)	5月22日(4号)	発生量 やや多(やや多)	(1)5月中旬現在、発生量はキュウリで平年比やや多く(+)、ナスで平年並の発生を認めている。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	6月20日(5号)	発生量 やや多(並)	(1)6月中旬現在、キュウリで平年比やや多く(+)、ナスで平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリで平年並、ナスでは平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く(-)、降水量は日本海側では平年並または多く(-)、太平洋側で多い(-)と予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 やや多(やや多)	(1)8月中旬現在、キュウリで発生を認めず(平年並)、ナスで平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。

アザミウマ類 (果菜類)	5月22日(4号)	発生量 やや多(多)	(1)5月中旬現在、発生量はキュウリで平年比多く(+)、ナスで平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	6月20日(5号)	発生量 多(やや多)	(1)6月中旬現在、トマトで白ぶくれ果率は例年比やや多く(+)、キュウリでの発生は平年比多く(+)、ナスで平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。
(野菜全般)	7月25日(6号)	発生量 やや少(少)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリでは平年比少なく(-)、ナスで平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く(-)、太平洋側で多い(-)と予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 やや多(やや多)	(1)8月中旬現在、発生量はキュウリで平年比多く(+)、ナスで平年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
ハモグリバエ類(果菜類)	6月20日(5号)	発生量 並(やや多)	(1)6月中旬現在、発生量はトマト、キュウリで平年並、ナスで平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく、太平洋側で平年並と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量 やや少(並)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリで平年比やや少なく(-)、ナスで平年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く、太平洋側で多いと予想されている。
(果菜類等)	8月22日(7号)	発生量 やや少(並)	(1)8月中旬現在の発生量は、キュウリで平年並、ナスで平年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
(野菜全般)	9月27日(8号)	発生量 並(多)	(1)9月中旬現在、発生量はナスで平年比少なく(-)、キュウリおよびカブで発生を認めていない(キュウリ:平年比少ない、カブ:例年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多いと予想されている。
コナガ (アブラナ科野菜)	3月27日(2号)	発生量 やや多(やや多)	(1)3月下旬のキャベツの調査では、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年並または高く(+)、降水量は平年並または少ない(+と)予想されている。
	4月23日(3号)	発生量 並(少)	(1)7月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市と亀岡市で平年比やや多く(+)、京丹後市で平年並。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は亀岡市で平年比少なく(-)、京丹後市で平年並。京田辺市で誘殺を認めている。 (3)予察灯60Wへの誘殺数は京田辺市及び亀岡市で平年並、京丹後市で平年比やや多い(+) (4)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。
	5月22日(4号)	発生量 やや多	(1)5月中旬現在、キャベツでの発生量は平年比やや多い(+) (2)フェロモントラップへの誘殺数は、亀岡市で平年比やや多く(+)、京丹後市で平年比やや少ない(-)。京田辺市で誘殺を認めている。 (3)予察灯60Wへの誘殺数は、京田辺市で平年比少なく(-)、亀岡市および京丹後市で平年比やや多い(+) (4)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 やや少(少)	(1)8月第3半旬現在、予察灯(60W)への誘殺数は京田辺市、亀岡市および京丹後市で平年並。 (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は、京田辺市で誘殺を認め、亀岡市で平年比やや少なく(-)、京丹後市で平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 やや多(並)	(1)9月中旬現在、キャベツおよびダイコンで発生を認めず(キャベツ:例年並、ダイコン:平年並)、カブで例年比多い(+発生を認めた)。 (2)9月第3半旬現在、予察灯(60W)への誘殺数は京田辺市、亀岡市および京丹後市で平年並。 (3)9月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で誘殺を認め、亀岡市で平年比少なく(-)、京丹後市で平年並。 (4)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。
	10月23日(9号)	発生量 並(やや少)	(1)10月中旬現在、キャベツで発生を認めず(平年比やや少ない) (-)、ダイコン、カブでも発生を認めていない(平年並)。 (2)10月第3半旬現在、予察灯(60W)への誘殺数は、京田辺市、亀岡市、京丹後市とも誘殺を認めていない(平年並)。 (3)10月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で誘殺を認め、亀岡市で平年比やや少なく(-)、京丹後市で平年並。 (4)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多く(-)、日照時間は平年比少ないと予想されている。
ハスモンヨトウ (野菜全般)	7月25日(6号)	発生量 やや多(やや多)	(1)7月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市と亀岡市で平年比やや多く(+)、京丹後市で平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く、太平洋側で多いと予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、黒大豆での発生量は平年比やや少なく(-)、アズキで平年比やや多い(+) (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市および京丹後市で平年並、亀岡市で平年比やや少ない(-)。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 やや少(やや少)	(1)9月中旬現在、キュウリ、ナス、キャベツ、ダイコンとも発生を認めていない(平年並)。 (2)9月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で平年比やや少なく(-)、亀岡市および京丹後市で平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年比多いと予想されている。
タバコガ類[オオタバコガ、タバコガ]	9月27日(8号)	発生量 やや多	(1)9月中旬現在、アズキでのオオタバコガの発生は、平年並。 (2)9月第3半旬現在、オオタバコガのフェロモントラップへの誘殺数は、京田辺市、亀岡市および京丹後市で平年並。 (3)9月第3半旬現在、タバコガのフェロモントラップへの誘殺数は京田辺市及び京丹後市で平年並、亀岡市で平年比やや多い(+) (4)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多いと予想されている。

ハイマダラノメイガ[ダイコンシンクイムシ] (アブラナ科野菜)	9月27日(8号)	発生量 多(多)	(1)9月中旬現在、ダイコンでの発生は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多いと予想されている。
シロオビノメイガ (ホウレンソウ)	8月22日(7号)	発生量 並	(1)8月第3半旬現在、予察灯(60W)への誘殺数は、京田辺市および亀岡市で誘殺を認めていない(平年並)、京丹後市で平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月第3半旬現在、予察灯(60W)への誘殺は京田辺市、亀岡市および京丹後市で平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。
ネギアザミウマ (ネギ)	4月23日(3号)	発生量 多(並)	(1)4月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。
	5月22日(4号)	発生量 やや多(やや多)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
ネギアザミウマ とえそ条斑病 (ネギ)	6月20日(5号)	発生量 多(多)	(1)6月中旬現在、ネギアザミウマの発生量は平年比やや多い(+) (2)6月中旬現在、とえそ条斑病の発生は平年比やや多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。
ネギアザミウマ (ネギ)	7月25日(6号)	発生量 やや少(少)	(1)7月中旬現在の発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比低く(-)、降水量は日本海側では平年並または多く(-)、太平洋側で多い(-)と予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 やや多(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月中旬現在、発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。
	10月23日(9号)	発生量 やや多(並)	(1)10月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多く(-)、日照時間は平年比少ないと予想されている。
ネギハモグリ バエ(ネギ)	4月23日(3号)	発生量 やや多(やや多)	(1)4月中旬現在、発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多いと予想されている。
	5月22日(4号)	発生量 やや少(やや少)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。
	6月20日(5号)	発生量 やや少(やや多)	(1)6月中旬現在の発生量は平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または少なく、太平洋側で平年並と予想されている。
	7月25日(6号)	発生量 やや少(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く、太平洋側で多いと予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、小株での発生は平年比やや少なく(-)、大株で発生を認めている (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	9月27日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)一部、多発は場がみられる(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多いと予想されている。
	10月24日(9号)	発生量 やや多(多)	(1)10月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多く(-)、日照時間は平年比少ないと予想されている。
シロイチモジヨ トウ(ネギ)	7月25日(6号)	発生量 多(多)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)7月第3半旬現在、京田辺市のフェロモントラップへの誘殺数は平年比多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年比低く、降水量は日本海側では平年並または多く、太平洋側で多いと予想されている。
	8月22日(7号)	発生量 多(やや多)	(1)8月中旬現在、発生は小株で平年比やや多く(+)、大株で発生を認めている (2)8月第3半旬現在、京田辺市のフェロモントラップへの誘殺数は過去10年の平均値を大きく上回っている(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。
	9月27日(7号)	発生量 多(並)	(1)9月中旬現在、ネギの小株で平年比多く(+)、ネギの大株で発生を認めている (2)9月中旬現在、キャベツ、ダイコン、カブなどで発生を認めている(+) (3)9月第3半旬現在、京田辺市のフェロモントラップへの誘殺数は平年並
	10月23日(9号)	発生量 やや多(並)	(1)10月中旬現在、ネギの小株で発生を認めず(平年並)、大株で発生を認めている (2)10月第3半旬現在、京田辺市のフェロモントラップへの誘殺数は平年比やや多い(+) (3)キャベツ、ダイコン、カブで発生を認めている(+) (4)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多く、日照時間は平年比少ないと予想されている。
その他 (注意事項)			

留意事項

病害虫発生予報内容の根拠とした今後1か月間の気象予想の概要

発行号	予報月	発行日	気象予報日	気温降水量日照時間
第1号	3月	2月27日	2月22日	平年並または高い平年比多い平年比少ない
第2号	4月	3月27日	3月21日	平年並または高い平年並または少ない平年並
第3号	5月	4月23日	4月18日	平年比高い平年比多い平年比少ない
第4号	6月	5月22日	5月16日	平年比高い平年並または多い平年並
第5号	7月	6月20日	6月13日	平年比低い平年並または少ない平年並または多い
第6号	8月	7月25日	7月18日	平年比低い平年並または多い平年並または少ない
第7号	9月	8月22日	8月15日	平年比高い平年並平年並
第8号	10月	9月27日	9月19日	平年比高い平年比多い平年比多い
第9号	11月	10月23日	10月17日	平年比高い平年比多い平年比少ない

・根拠欄に気象要因の記載がないのは、病害虫発生への気象の影響が少ない場合である。

3. 対象病害虫の発生状況

農作物名	作付面積	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
イネ	14300ha	葉いもち	平年：並 前年：並	平年：やや少 前年：並	958ha	プラスチックでは7月中旬に中丹及び南丹地域を中心に感染好適条件日を記録した。しかし、8月中旬における巡回調査では山城地域で平年比やや少なく、南丹では平年比少なく、中丹及び丹後で平年並の発生となった。全体では平年比やや少ない発生で推移した。	6月中旬から7月中旬にかけて梅雨前線や遅った空気の影響で曇りや雨の日が多くなったが、7月中旬以降は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が続いたことにより、平年比やや少ない発生に抑えられた。	長期持続型箱施用剤による予防防除を行っている地域が多い。
イネ		穂いもち	平年：並 前年：やや遅	平年：やや少 前年：やや少	2045ha	8月に京都市及び京丹波町の一部ほ場で発生を認め、9月には山城地域で平年並の発生となった。全体的には平年比やや少ない発生となった。	7月中旬から8月上旬にかけて高気圧に覆われ晴れる日が多く、降水量が平年比少なく推移したため発病が抑えられた。	出穂時期に防除を行っている。
イネ		紋枯病	平年：並 前年：並	平年：多 前年：並	10210ha	8月から府内全域で発生を認め、山城及び南丹地域では平年並、中丹では平年比多く、丹後では平年比やや多い発生となった。府内全体では平年比やや多い発生となった。9月には平年比多い発生となった。	茎数は平年比少なかった。8月中旬以降の台風や前線、湿った空気の影響で降水量は平年比多く推移したことから発病が助長された。	育苗箱施用剤により葉いもちと同時防除を行っている。
イネ		白葉枯病	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	5ha	京都市の一部ほ場(普通稲)で発生を認めた。	8月下旬の前線通過に伴う強風により発病が助長された。	実施せず。
イネ		稲こうじ病	平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：やや多	20ha	8月に丹後地域の一部の飼料用米で発生を確認した。		実施せず。
イネ		イネミズゾウムシ	平年：並 前年：早	平年：並 前年：並	6678ha	予察灯への初飛来は京田辺(5月26日)で平年比やや遅く、亀岡(5月2日)で平年比やや早く、京丹後(5月17日)では平年比遅かった。予察灯への誘殺数(4月第1半旬～5月第2半旬)は、京田辺で平年並、亀岡及び京丹後で平年比少なかった。	前年の新成虫の予察灯への誘殺数は、京田辺及び亀岡で平年比やや多く、京丹後で平年比少なかった。	育苗箱施用による防除を行っている地域が多い。
イネ		ツマグロヨロバイ	平年：早 前年：早	平年：少 前年：やや少	4762ha	越冬世代幼虫の発生時期は平年比早く、虫数も平年比やや多かった。本田では、6月に山城及び丹後地域で発生を認め、8月には府内全域で発生を認めたが、全体的に平年比少ない発生で推移した。	越冬密度は平年比やや多かった。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。
イネ		ヒメトビウンカ	平年：早 前年：早	平年：少 前年：少	11440ha	7月から発生を認め、9月まで平年比少ない発生に推移した。巡回調査では7月に亀岡市と久御山前の一部ほ場で縞葉枯病の発生を認めた。	越冬密度は平年比少なかった。4月の平均気温は平年並、5月の平均気温は平年比高く推移した。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。
イネ		セジロウンカ	平年：前年：やや早	平年：やや少 前年：少	11440ha	予察灯への初飛来は、京田辺(6月29日)及び京丹後(6月7日)で平年比早く、亀岡(8月19日)で平年比遅かった。本田では7月から府内全域で発生を認め、全体的に平年比やや少ない発生に推移した。	飛来量は平年比やや少なかった。7月の平均気温は平年比低かったが、6及び8月の平均気温は平年比高く推移した。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。
イネ		トビイロウンカ	平年：遅 前年：遅	平年：やや多 前年：並	4090ha	予察灯への初飛来は京田辺で8月8日、亀岡で9月13日、京丹後で8月21日であった。本田での発生は8月までは平年並に推移した。9月上旬に京丹後市及び京都市の一部ほ場(普通稲)で坪枯れ被害が発生し、緊急的に行った調査において	8月下旬までの予察灯への飛来数は平年並であった。坪枯れ被害が発生したほ場では、追加の防除が行われていなかった。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行う。
イネ		ニカメイガ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	1430ha	7月から中丹、南丹及び丹後地域の一部で発生を確認した。特に飼料用米での発生が目立つ。	近年発生ほ場が増加傾向にあり、出穂後に農薬散布を行わない飼料用米では発生が目立つ。	常発地では本田防除を実施。
イネ		イチモンジセセリ	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	2860ha	6月から南丹及び丹後地域で発生を確認し、7月まで平年比やや多い発生に推移した。		常発地では本田防除を実施。
イネ		コブノメイガ	平年：並 前年：並	平年：多 前年：並	7622ha	7月から府内全域で発生を認め、9月まで平年並～多い発生に推移した。	6月中旬以降に飛来があったと考えられる。	出穂期前後にカメムシ類との同時防除を行っている。

農作物名	作付面積	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
イネ		クサシロキヨトウ	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：－	0ha	8月に丹後地域で発生を認め、9月には山城地域でも発生を認めたが虫数は少なかった。	6月中旬以降に飛来？(詳細不明)	特になし
イネ		斑点米カメムシ類	平年：並 前年：並	平年：並 前年：やや多	5248ha	本田での発生は、地域により差が大きい。全体的には平年並の発生に推移した。 4月中旬の調査では、6月までは平年比やや少ない発生であったが、7月には南丹及び中丹地域で、8月には中丹及び丹後で平年比やや多い～多い発生となった。	カメムシ類増加の要因として、水田内外の雑草管理の不足、休耕田や耕作放棄田(イネ科雑草地)の増加、地域一斉防除の減少等が考えられる。 イネカメムシの発生が増加している原因については不明。	出穂期前後に水田周辺の草刈り及び薬剤防除(出穂期と傾穂期の2回)を行っている。
麦	245ha	うどんこ病	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：多	61ha	4月中旬の調査では、二条大麦、小麦とも発生を認めなかった。 5月中旬の調査で、二条大麦では発生を認めず、小麦では過去2年間発生を認めなかったが、本年は平均病斑面積率は4.4%、発生率は50%の発生となった。	小麦品種が、うどんこ病耐病性が中程度の「農林61号」及び強い「ニシノカオリ」から、弱い「せとさらら」に切り替わった事が要因と考えられる。	赤かび病と同時防除を実施している。
麦		赤かび病	平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：やや多	37ha	5月中旬の調査で、二条大麦では発生を認めず、小麦では平均発病度0.3、発生率は30%と平年比多い発生であった。全体的には平年比やや多い発生であった。	二条大麦では薬穀抽出期の4月中旬が低温で発生が抑制され、小麦では乳熟期の4月下旬に高温多雨であったため発生が助長されたと考えられる。	薬剤散布は、二条大麦では薬穀抽出期およびその1週間後の2回、小麦では開花期およびその1週間後の2回実施。
大豆(黒)	311ha	アブラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや多	78ha	7～9月中旬の調査ではやや少発(発生率は38%)し、発生量は7月は平年比やや多く、8月は並、9月は平年比少なく、全体的にはやや少く推移した。 当所の黄色水盤での本年の誘殺数は、平年並に推移した。	7月の少雨でやや多発したが、その後の高温で発生が抑制されたと考えられる。	播種時の殺虫剤浸漬処理及び定植時粒剤施用。 ほ場では、ハスモンヨトウ、吸蜜性カメムシ類との同時防除に対応。
大豆(黒)		ハスモンヨトウ	平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	233ha	8、9月中旬の調査では、南丹、丹後地域で幼虫寄生率は0%で少発、白変葉の発生率は25～75%でやや少発。全体的には平年比やや少ない発生であった。 当所のフェロモントラップでの本年7～10月の誘殺数は、平年比やや少く推移した。	フェロモントラップの誘殺数は、6月に増加したが、その後はやや少く推移した影響が考えられる。	開花期以降の薬剤散布(3回)。
大豆(黒)		吸蜜性カメムシ類	平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：やや多	195ha	9月中旬の調査では、南丹、中丹地域でやや多発(発生率は63%)した。全体的には平年比やや多い発生であった。	夏季の高温・少雨。	開花期以降の薬剤散布(3回)。 アブラムシ類、ハスモンヨトウとの同時防除に対応。
カンキツ	73ha	そうか病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	4～9月の調査では、発生を認めなかった。 過去10年間、H27年に2ほ場で少発生を認めたのみである。	例年ほとんど発生しておらず、病原菌の密度が低い。	定期的な薬剤散布。
カンキツ		黒点病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	6～9月の調査では、発生を認めなかった。 過去10年間、発生を認めていない。	例年発生しておらず、病原菌の密度が低い。	定期的な薬剤散布。
カンキツ		かいよう病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	4～9月の調査では、発生を認めなかった。 過去10年間、発生を認めていない。	例年発生しておらず、病原菌の密度が低い。	定期的な薬剤散布。
カンキツ		ミカンハダニ	平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	73ha	6～8月の調査では少発生、9月には多発(発生率は100%)した。 全体的には平年比やや多い発生となった。	7月下旬以降の高温乾燥が多発したと考えられる。	定期的な薬剤散布。
カンキツ		アブラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：並	16ha	5、6、9月に発生(発生率は67～100%)した。	7、8月は高温で発生が抑制されたと考えられる。	定期的な薬剤散布。
ナシ	75ha	黒斑病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや少	42ha	丹後地域の「二十世紀」で、6～9月にやや多発(発生率は80～100%)した。全体的には平年並の発生であった。	7月の多雨でやや多発し、8、9月の高温少雨で発生が抑制されたと考えられる。	定期的な薬剤散布。
ナシ		黒星病	平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	26ha	丹後、山城地域の「赤ナシ系統」栽培ほ場では、7～9月にやや多～多発(発生率は40～80%)を認めた。 全体的には平年比やや多い発生となった。	7月の多雨傾向で発生が多くなったと考えられる。	定期的な薬剤散布。

農作物名	作付面積	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
ナシ		ハマキムシ類	平年:- 前年:-	平年:- 前年:やや多	7ha	7月に発生を認めた。	薬剤防除が行き届いている。	定期的な薬剤散布。
ナシ		ハダニ類	平年:- 前年:-	平年:やや少 前年:やや少	55ha	6、7月は少発であったが、8、9月は中発生(発生ほ場率:55~91%)となった。全体的には平年比やや少ない発生であった。	7月の多雨で増殖が抑制されたが、8、9月中旬以降の高温乾燥で並発となった。全体的にはやや少発となった。	薬剤のローテーション防除。
ナシ		カメムシ類	平年:- 前年:-	平年:やや多 前年:やや多	17ha	チャバネアオカメムシの越冬量は平年比多かった。 果樹園でのカメムシ被害見取り調査では、5、6月に発生を認めた(平年比やや多~多)。 チャバネアオカメムシの予察灯(BL)への誘殺数は、京田辺市、亀岡市及び京丹後市で8月下旬以降に平年	カメムシの越冬量が多かった事が、5、6月の多発要因と考えられる。 8月下旬以降予察灯(BL)への飛来が増加した理由として、スギ、ヒノキの産果が餌として不適となったこと、また夜温が平年より高く推移したことが考えられる。 青ナシでは、過剰袋掛けが行われるため果実被害は抑制されるが、赤ナシでは袋	薬剤散布。袋掛け。
ナシ		アブラムシ類	平年:- 前年:-	平年:- 前年:やや多	35ha	5、6月に少~中発生し、7月以降は発生を認めなかった。発生ほ場率は5月:73%、6月:64%であった。	5、6月に初期防除が遅れた園で中発となったが、7月以降は夏季の高温により発生が抑制されたと考えられる。	薬剤散布。
ナシ		シンクイムシ類	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	6~8月の巡回調査では、発生を認めなかった(平年並)。	強化袋を用いた袋掛けにより、果実への食害が抑えられている。	薬剤散布。袋掛け。
ブドウ	87ha	べと病	平年:- 前年:-	平年:やや少 前年:少	44ha	6月以降発生を認めたが(平年並)、7~9月は平年比やや少~少発であった。発生ほ場率は7~8月33%、9月50%であった。全体的には平年比やや少ない発生であった。	8月以降高温、少雨傾向で発生が抑制された。	薬剤散布。雨除け。
ブドウ		灰色かび病	平年:- 前年:-	平年:- 前年:並	0ha	5、6月の巡回調査で発生を認めなかった。	薬剤防除が行き届いている。	薬剤散布。雨除け。
カキ	211ha	炭そ病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:やや多	0ha	5~9月の巡回調査では、発生を認めなかった(平年並)。	薬剤防除が行き届いている。	薬剤散布。
カキ		カキノヘタムシガ	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	8、9月の巡回調査では、発生を認めなかった(平年並)。	薬剤防除が行き届いている。	薬剤散布。
カキ		カイガラムシ類	平年:- 前年:-	平年:やや多 前年:やや多	70ha	5、9月に発生を認め、発生ほ場率33%であった。全体的にはやや多い発生となった。	薬剤の散布時期にずれが生じている可能性がある。	薬剤散布。
カキ		カメムシ類	平年:- 前年:-	平年:並 前年:やや少	0ha	6~9月の巡回調査では発生を認めなかった(平年並)。 越冬量調査、予察灯の誘殺数の状況は、ナシのカメムシ類の項参照。	薬剤防除が行き届いている。	薬剤散布。
カキ		チャノキイロアザミウマ	平年:- 前年:-	平年:多 前年:多	211ha	7、8月は平年並の発生であったが、9月に多発した(発生ほ場率:100%)。全体的には平年比多い発生となった。	本虫の発生消長と防除薬剤の選択、散布時期がずれている可能性がある。	薬剤散布。
カキ		カキクダアザミウマ	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	5~9月の巡回調査では発生を認めなかった(平年並)。	薬剤防除が行き届いている。	薬剤散布。
チャ	1550ha	炭そ病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:やや少	1167ha	4月の巡回調査ではやや多い発生を認めたが、5月~9月の巡回調査では平年並の発生であった。	5月の摘採開始以降、薬剤防除が行き届いたものと考えられる。	薬剤散布。

農作物名	作付面積	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
チヤ		もち病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	64ha	7月の巡回調査で一部ほ場で発生を認めた(平年比やや多)が、4月~6月および8月~9月の巡回調査では発生を認めなかった(平年並)。	薬剤の散布時期にずれが生じている可能性がある。	薬剤散布。
チヤ		灰色かび病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:少	0ha	4月~9月の巡回調査では発生を認めなかった(平年並)。	薬剤防除が行き届いている。	薬剤散布。
チヤ		チャノコカクモンハマキ	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	256ha	5月の巡回調査で平年比多く、10月の巡回調査で平年比やや多い発生を認めたが、4月および6月~9月の巡回調査では平年並の発生であった。	薬剤防除が行き届いている。	薬剤散布。
チヤ		チャノホソガ	平年:並 前年:やや遅	平年:やや少 前年:やや多	513ha	4月~8月の巡回調査では、平年並~平年比やや少ない発生で推移した。9月と10月の巡回調査では推移した。9月と10月の巡回調査では推移した。9月と10月の巡回調査では推移した。9月と10月の巡回調査では推移した。	薬剤防除が行き届いている。	薬剤散布。
チヤ		カンザウハダニ	平年:- 前年:-	平年:やや多 前年:やや多	1329ha	2月~3月の巡回調査では平年並の発生であった。4月~5月の巡回調査で平年比やや多い発生を認め、6月の巡回調査では平年比多い発生を認めたため、注意報を発表して生産者等の注意喚起を図った。7月、9月及び10月の巡回調査では平年並の発生であったが、8月の巡回調査	薬剤の散布時期にずれが生じている可能性がある。	薬剤散布。
チヤ		チャノミドリヒメコバイ	平年:- 前年:-	平年:やや多 前年:並	917ha	5月の巡回調査から発生を確認し、6月の巡回調査では平年並の発生であったが、7月の巡回調査では平年比多い発生であった。8月の巡回調査では平年比やや少ない発生であったが、9月の巡回調査では平年比多く、10月の巡回調査では平年比やや多い発生であった。	8月巡回調査の結果は、8月15日に西日本に上陸した台風10号による降雨の影響により、虫数が減少したものと考えられる。ネオニコチノイド系、有機リン系などの薬剤に対する感受性が低下している地域がある。	薬剤散布。
チヤ		チャノキイロアザミウマ	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	1072ha	4月、5月の巡回調査では平年比少なく、6月、7月及び10月は平年並、8月は平年比少ない発生であったが、5月から7月には京都府北部の一部で平年比やや多い~多い発生があった。9月の巡回調査では平年比やや多い発生であった。	薬剤の散布時期にずれが生じている可能性がある。ネオニコチノイド系、有機リン系などの薬剤に対する感受性が低下している地域がある。	薬剤散布。
チヤ		クワンシロカイガラムシ	平年:- 前年:-	平年:やや少 前年:少	1084ha	4月の巡回調査では平年比やや少ない発生を認めた。5月、6月の巡回調査では平年比少ない発生であった。7月、8月及び10月の巡回調査では平年並の発生であったが、9月の巡回調査では平年比やや少ない発生であった。	薬剤防除が行き届いている。	薬剤散布。
冬春トマト	119ha	疫病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	発生を認めなかった(平年並)。		発生を認めた時に薬剤散布。
冬春トマト		灰色かび病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	発生を認めなかった(平年並)。		発生を認めた時に薬剤散布。
冬春トマト		葉かび病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	発生を認めなかった(平年並)。		発生を認めた時に薬剤散布。 抵抗性品種の導入。
冬春トマト		うどんこ病	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	30ha	4月、6月中旬に、一部のほ場で少発生を認めた(発生ほ場率:25%、平年並)。	5~6月中旬の晴天で、高温、乾燥した一部のハウスで発生を認めた。	発生を認めた時に薬剤散布。
冬春トマト		アザミウマ類	平年:- 前年:-	平年:- 前年:-	120ha	6月中旬に、全てのほ場で発生を認めた(発生ほ場率:100%)。	5、6月の晴天による高温で発生が増加した。	定植時の粒剤施用。 発生を認めた時に薬剤散布。 防虫ネット(ハウス)。
冬春トマト		コナジラミ類	平年:- 前年:-	平年:並 前年:並	0ha	発生を認めなかった(平年並)。		定植時の粒剤施用。 発生を認めた時に薬剤散布。 防虫ネット(ハウス)。

農作物名	作付面積	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
冬春 トマト		アブラムシ類	平年：- 前年：-	平年：やや多 前年：並	0ha	4、5月中旬に、一部のほ場で少発生を認めた(発生ほ場率:25%、やや多)。	4、5月の晴天による高温で、出入口を解放した一部のハウスで発生を認めた。	定植時の粒剤施用。 発生を認めた時に薬剤散布。 防虫ネット(ハウス)。
冬春 トマト		ハスモンヨトウ	平年：- 前年：-	平年：並 前年：-	0ha	ほ場の見取り調査では、発生を認めなかった。当所のフェロモントラップでの4～6月の誘殺数は、平年並で推移した。		発生を認めた時に薬剤散布。 防虫ネット(ハウス)。
ナス (夏秋)	176ha	うどんこ病	平年：- 前年：-	平年：多 前年：並	119ha	5、6月は発生を認めなかったが、7～10月に発生を認めた(発生ほ場率:7月28.6%、8月42.9%、9月・10月100%)。本年の発生量は、平年比少～多で推移した。	8月は、概ね晴れた日が多く、高温乾燥となったため、本病が多発した。また、毎年のことであるが、8～9月は高温及び台風のため、防除作業、剪定作業が進まず、本病の発生を助長したと考えられる。	薬剤に対する感受性低下を防ぐため、ローテーション防除。
ナス (夏秋)		灰色かび病	平年：- 前年：-	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった(平年並)。		
ナス (夏秋)		アブラムシ類	平年：- 前年：-	平年：やや多 前年：やや多	75ha	7～8月は発生を認めなかったが、5～6月及び9～10月に発生を認めた(発生ほ場率:5月83.3%、6月28.6%、9月57.1%、10月42.9%)。本年の発生量は、平年比少～やや多で推移した。	5月中旬の晴天で、高温となり、発生ほ場率が高くなった。	定植時の粒剤施用。 薬剤散布。 ソルゴー障壁の導入。
ナス (夏秋)		ハダニ類	平年：- 前年：-	平年：多 前年：少	150ha	概ね、少発生を認めた(9月中発生2ほ場・甚発生1ほ場、10月多発生1ほ場・発生ほ場率:5月17%、6月43%、7月29%、8月57%、9月・10月57%)。5～8月の発生量は、概ね平年並で推移した。ナミハダニとカンザワハダニが発生していた。	5～7月は高温で発生が増加、8～9月は台風に伴う降雨で発生が抑制されたと考えられた。	効果の高い薬剤による初期防除。 感受性低下を防ぐため、ローテーション防除。
ナス (夏秋)		アザミウマ類	平年：- 前年：-	平年：並 前年：並	176ha	概ね、少～中発生を認めた(6月に多～甚発生3ほ場、発生ほ場率:5月67%、6月100%、7月86%、8月100%、9月86%、10月27%)。5月の発生量は平年比やや少く、6月は平年比やや多く、7月は平年並、8月は少なく、9月はやや多く、10月は並で推移した。主にヒラズハナアザミウマが発生していた。	5月は高温で発生が増加、8～9月は台風による降雨で発生が抑制されたと考えられた。	定植時における粒剤施用。 薬剤散布。
ナス (夏秋)		ハスモンヨトウ	平年：- 前年：-	平年：並 前年：並	0ha	ほ場の見取り調査では、発生を認めなかった。当所のフェロモントラップでの4～6月の誘殺数は、平年並で推移した。		
キュウリ (夏秋)	120ha	べと病	平年：- 前年：-	平年：並 前年：やや多	48ha	5月は発生を認めず、6、7月には一部のほ場で少発生(発生ほ場率:6月25%、7月40%)を認めた。6～7月の発生量は概ね平年並～やや少いで推移した。	7月中旬の多雨により発病が助長されたと考えられた。	発生初期からの薬剤散布。
キュウリ (夏秋)		炭そ病	平年：- 前年：-	平年：やや多 前年：やや多	72ha	7月に、一部のほ場で多発生を認めた(発生ほ場率:60%、平年比やや多い)。	7月中旬の多雨により発病が助長されたと考えられた。	発生初期からの薬剤散布。
キュウリ (夏秋)		うどんこ病	平年：- 前年：-	平年：やや少 前年：やや多	0ha	9月まで発生を認めなかった(平年並)が、10月に平年比多い発生(発病率58%、発生ほ場率100%)となった。	台風による被害で樹勢が低下したものと考えられる。	発生初期からの薬剤散布。
キュウリ (夏秋)		褐斑病	平年：- 前年：-	平年：並 前年：並	60ha	5月に、多発生を認めた(発生ほ場率:50%)。		発生初期からの薬剤散布。
キュウリ (夏秋)		斑点細菌病	平年：- 前年：-	平年：多 前年：並	75ha	6、7月に一部ほ場で甚発生を認めた(発生ほ場率:5月0%、6月25%、7月50%)。	6月上旬からの曇雨天、降雨で発病が助長された。	
キュウリ (夏秋)		モザイク病	平年：- 前年：-	平年：並 前年：並	0ha	発生を認めなかった(平年並)。		定植時の粒剤施用。 一部ほ場では弱毒ウイルス接種苗を利用。

農作物名	作付面積	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
キュウリ (夏秋)		アブラムシ類	平年:一 前年:一	平年:やや多 前年:多	60ha	5～7月に、少発生を認めた(発生ほ場率:5月50%、6月25%、7月40%)。5月の発生量は平年比やや少なく、6月は平年並、7月は平年比やや多いで推移した。	5～6月中旬の晴天で、高温となり、発生が増加した。	定植時の粒剤施用。 他の害虫との同時防除。
キュウリ (夏秋)		ハダニ類	平年:一 前年:一	平年:やや多 前年:やや多	120ha	6、7月に、一部のほ場で中発生を認めた(発生ほ場率:5月25%、6月100%、7月60%)。本年の発生量は、平年比やや多いで推移した。	5～6月中旬の晴天で、高温となり、発生が増加した。	定植時の粒剤施用。 他の害虫との同時防除。
キュウリ (夏秋)		アザミウマ類	平年:一 前年:一	平年:多 前年:並	120ha	5～7月に、多～甚発生を認めた(発生ほ場率:5、6月100%、7月60%)。5、6月の発生量は平年比多く、7月は平年比やや多いで推移した。		定植時の粒剤施用。 他の害虫との同時防除。
キュウリ (夏秋)		コナジラミ類	平年:一 前年:一	平年:並 前年:やや少	30ha	5月に少発生を認めた(発生ほ場率25%)。6～7月は発生を認めなかった。10月に平年比やや多い(寄生率20%)発生を認めた。		定植時の粒剤施用 他の害虫との同時防除
ダイコン	264ha	アブラムシ類	平年:一 前年:一	平年:やや多 前年:並	75ha	9～11月に少発生(発生ほ場率:9月29%、10月43%、11月33%)を認めた。発生量は概ね平年比やや少～やや多いで推移した。		は種時の粒剤使用。 発生初期の薬剤防除。
ダイコン		ハスモンヨトウ	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	9、10月の調査では発生を認めなかった(平年並)が、11月の調査で平年並の発生(発生ほ場率17%)を認めた。 亀岡市のフェロモントラップへの誘殺数は平年並で推移した。		
ダイコン		コナガ	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	9、10月の調査では、発生を認めなかった(平年並)が、11月の調査で平年並の発生(発生ほ場率50%)を認めた。 亀岡市のフェロモントラップ、予察灯60Wへの誘殺数は平年並で推移した。		発生初期の薬剤防除。
キャベツ (春)	139ha	菌核病	平年:一 前年:一	平年:やや多 前年:やや少	28ha	4月に、少発生を認めた(発生ほ場率:20%、平年比やや多い)。	3月の降雨および曇雨天により、本病に感染したと考えられた。	発生初期の薬剤防除。
キャベツ (春)		黒腐病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:やや少	0ha	4、5月の調査では、発生を認めなかった(平年並)。		発生初期の薬剤防除。
キャベツ (春)		モンシロチョウ	平年:一 前年:一	平年:多 前年:やや多	0ha	4月に一部のほ場で少発生を認め(発生ほ場率:20%、平年比やや多い)、5月に中発生を認めた(発生ほ場率40%、平年比多い)。		他害虫との同時防除。
キャベツ (春)		アブラムシ類	平年:一 前年:一	平年:やや多 前年:やや多	139ha	4月にやや多発生、5月にやや少発生を認めた(発生ほ場率:4月100%、5月40%)。		定植時の粒剤施用。 他害虫との同時防除。
キャベツ (春)		コナガ	平年:一 前年:一	平年:やや多 前年:並	0ha	4～5月に、少発生を認めた(4月:発生ほ場率:20%、5月100%)。亀岡市のフェロモントラップへの春季の誘殺数は、平年比少ないで推移した。		定植時の粒剤施用。 他害虫との同時防除。
キャベツ (春)		ヨトウガ	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	4～5月の調査では、発生を認めなかった(平年並)。		発生初期の薬剤散布。 他の害虫との同時防除。
キャベツ (春)		シロイチモジヨトウ	平年:一 前年:一	平年:一 前年:一	0ha	4～5月の調査では、発生を認めなかった。		発生初期の薬剤散布。 他の害虫との同時防除。

農作物名	作付面積	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
キャベツ (冬)	259ha	菌核病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	9～11月の調査では、発生を認めなかった(平年並)。		発生初期の薬剤防除。
キャベツ (冬)		黒腐病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：少	0ha	9～10月の調査では、発生を認めなかった(平年並)が、11月の調査では平年並の発生(発生ほ場率25%)を認めた。		発生初期の薬剤防除。
キャベツ (冬)		モンシロチョウ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	9月の調査では発生を認めず(平年並)、10～11月の調査では平年並の発生(発生ほ場率：10月25%、11月25%)となった。		他害虫との同時防除。
キャベツ (冬)		アブラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：少	68ha	9月の調査では発生を認めず(平年比少ない)、10～11月の調査で、発生を認めた(発生ほ場率：10月50%・平年比やや少ない11月25%・平年並)。		定植時の粒剤施用。 他害虫との同時防除。
キャベツ (冬)		コナガ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや少	0ha	9～11月の調査で、発生を認めなかった(平年並)。 亀岡市のフェロモントラップ、予察灯60Wへの誘殺数は概ね平年並で推移した。		定植時の粒剤施用。 他害虫との同時防除。
キャベツ (冬)		ヨトウガ	平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	0ha	9月・11月の調査では発生を認めず(平年並)、10月の調査では一部ほ場で多発生を認めた(発生ほ場率：25%、平年比多い)。		発生初期の薬剤散布。 他の害虫との同時防除。
キャベツ (冬)		シロイチモジ ヨトウ	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：－	0ha	4～5月の調査では、発生を認めなかった。		発生初期の薬剤散布。 他の害虫との同時防除。
ネギ (夏)	65ha	さび病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	4～9月の調査では、小株、大株とも発生を認めなかった(平年並)。 ※ 小株：概ね葉長40cm以下 大株：概ね葉長40cm以上		発生初期の薬剤防除。
ネギ (夏)		黒斑病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	4～9月の調査では小株、大株とも発生を認めなかった(平年並)。		発生初期の薬剤防除。
ネギ (夏)		べと病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：－	0ha	4～9月の大株の調査では、発生を認めなかった(平年並)。		発生初期の薬剤防除。
ネギ (夏)		えそ衆斑病	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：－	51ha	小株の調査では、6～9月に発生を認めた(発生ほ場率：6月100%、7月50%、8月60%、9月16%)。 大株の調査では、6～8月に発生を認めた(発生ほ場率：6月86%、7月100%、8月60%)。 南丹市以南の地域では本病を媒介するネギアザミウマの産雄性系統が優占し、産雌性系統に比べ殺虫剤感受性が低い傾向が強く、このことが本病の発生を助長する一要因と推察された。 本病の第一感染源であるタマネギに隣接するほ場ほど発生が早く、また発生量も多くなる傾向が認められた。		媒介虫であるネギアザミウマの防除(産雄性系統が優先している場合は防除効果の高い薬剤を選択)。 春期の伝染源と考えられるタマネギでのネギアザミウマの防除の徹底。
ネギ (夏)		アブラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	10ha	5月の調査(小株)で、少発生を認めた(発生ほ場率：5月28.6%)。4～9月は概ね平年並で推移した。		発生初期の薬剤防除。
ネギ (夏)		シロイチモジ ヨトウ	平年：－ 前年：－	平年：多 前年：やや多	32ha	小株の調査では、8月に少発生、9月の中発生(発生ほ場率：8月60%、9月50%)を認めた。 大株の調査では、9月に発生を認めた(発生ほ場率：9月67%)。	多発傾向が続いている。 登録農薬数剤については、薬剤感受性の低いものがあり、使える薬剤に限りがある。	発生初期の薬剤防除。 一部地域では、地区単位で交信かく乱剤を使用し、本種の発生を抑えている。
ネギ (夏)		ネギハモグリ バエ	平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや多	0ha	小株の調査で、4～9月に少発生を認めた(発生ほ場率：4月20%、5月71%、6月100%、7月25%、8月60%、9月67%)。本年の発生量は、平年比やや少で推移した。 山城地域の一部で中発ほ場を認めた。		発生初期の薬剤防除。

農作物名	作付面積	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
ネギ (夏)		ネギアザミウマ	平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：並	64ha	小株の調査で、4～9月に概ね少～中発生を認めた(発生ほ場率：4～6月100%、7月75%、8月80%、9月83%)。本年の発生量は、概ね平年並～やや多いで推移した。	南丹市以南の地域では産雄性系統が優占し、産雌性系統に比べ殺虫剤感受性が低い傾向が強く、本種による被害が多い一要因と推察された。	発生初期の薬剤防除(産雌性系統が優先している場合は防除効果の高い薬剤を選択)。
ネギ(秋冬)	259ha	さび病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	10～11月の調査では、小株、大株とも発生を認めなかった(平年並)。 ※ 小株：概ね葉長40cm以下 大株：概ね葉長40cm以上		発生初期の薬剤防除。
ネギ(秋冬)		黒斑病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	10～11月の調査では、小株、大株とも発生を認めなかった(平年並)。		発生初期の薬剤防除。
ネギ(秋冬)		べと病	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：－	0ha	10～11月の調査(大株)では、発生を認めなかった。		発生初期の薬剤防除。
ネギ(秋冬)		えそ条斑病	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：－	125ha	10～11月の調査(小株)では、発生を認めなかった。 10月の調査(大株)では、少発生を認めた(発生ほ場率：66.7%)が、11月の調査では発生を認めなかった。	南丹市以南の地域では本病を媒介するネギアザミウマの産雄性系統が優占し、産雌性系統に比べ殺虫剤感受性が低い傾向が強く、このことが本病の発生を助長する一要因と推察された。 本病の第一感染源であるタマネギに隣接するほ場ほど発生が早く、また発生量も多くなる傾向が認められた。	媒介虫であるネギアザミウマの防除(産雌性系統が優先している場合は防除効果の高い薬剤を選択)。
ネギ(秋冬)		アブラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：多 前年：多	51ha	10月の調査(小株)では少発生を認めた(発生ほ場率：20%)が、11月の調査では発生を認めなかった。		発生初期の薬剤防除。
ネギ(秋冬)		シロイテモジヨトウ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	51ha	10～11月の調査(小株)では、発生を認めなかった(平年並)。 10月の調査(大株)では、少発生を認めた(発生ほ場率：33%)が、11月の調査では発生を認めなかった。	多発傾向が続いている。 登録農薬薬剤については、薬剤感受性の低いものがあり、使える薬剤に限りがある。	発生初期の薬剤防除。 一部地域では、地区単位で交信かく乱剤を使用し、本種の発生を抑えている。
ネギ(秋冬)		ネギハモグリバエ	平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：並	125ha	10月の調査(小株)では、発生量は平年比やや少なく、11月の調査では平年並であった。 10月～11月の調査(大株)では、多くのほ場で発生を認めた(発生ほ場率10月83%、11月50%)。		発生初期の薬剤防除。
ネギ(秋冬)		ネギアザミウマ	平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：やや少	0ha	10月の調査(小株)では、発生量は平年比やや多く、11月の調査では平年並であった。 10月～11月の調査(大株)では、多くのほ場で発生を認めた(発生ほ場率：10月100%、11月75%)。	南丹市以南の地域では産雄性系統が優占し、産雌性系統に比べ殺虫剤感受性が低い傾向が強く、本種による被害が多い一要因と推察された。	発生初期の薬剤防除(産雌性系統が優先している場合は防除効果の高い薬剤を選択)。
ハウレンソウ	330ha	アブラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや多	66ha	4～5月の調査で、少発生を認めた(発生ほ場率：4月50%、5月100%)。4～5月の発生量は、概ね平年並からやや比少なく推移した。 10～11月の調査では、発生を認めなかった(平年並)。		他害虫との同時防除
ハウレンソウ		ヨトウガ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	4～5月の調査では発生を認めなかった(平年並)。 10～11月の調査では、発生を認めなかった(平年並)。		他害虫との同時防除

II 重要病害虫侵入警戒調査等の実施

(I) ミバエ類等侵入警戒調査

ミバエ類等の侵入の危険性が高い地域において、早期発見体制の整備及び侵入警戒調査を実施する事業で、本府では、チチュウカイミバエ及び火傷病を対象に実施。

1 事業実施地区の概況

調査対象 病害虫	市町村	主要規制植物の栽培状況							
		カンキツ	ナシ	ブドウ	カキ	ナス	トマト	キュウリ	計
チチュウカイ ミバエ	亀岡市	—	0	2	9	5	9	4	29
	宮津市	25	1	4	6	6	7	6	55
	京丹後市	—	68	33	43	15	23	14	196
火傷病	京丹後市		68						68

2 実施状況及び結果

項目	調査概要	調査結果
チチュウカイ ミバエ	亀岡市余部町・宮津市石浦・京丹後市弥栄町に誘引剤トラップを設置し、4月～10月（日最高気温の月別平均値が15℃以上の月）に調査を行なった。調査間隔は、日最高気温の月別平均値が15℃以上20℃未満の4月は15日頃、20℃以上の5月～10月は各月15日・30日頃の2回調査を実施した。	侵入を認めず。
火傷病	京丹後市網野町・久美浜町の巡回調査ナシ園3か所で、5月～10月の各月1回の見取り調査を実施した。	侵入を認めず。

(II) プラムポックスウイルス発生状況調査

平成21年4月、東京都青梅市のウメにおいて、国内で初めてプラムポックスウイルス(PPV)によるウメ輪紋病の発生が確認された。

本ウイルスはアブラムシ類が媒介し、サクラ属のウメ、モモ、スモモ等の果樹が感染、発病する。発病樹は葉や花弁、外果皮に斑紋が現れるとともに、早期落果により収穫量が減少する。

このため、本病の全国的な発生状況を把握するため、全国調査が実施された。

平成21年以降も毎年、全国的な調査が行われており、本府においてもウメ及びモモの主要な生産園地を中心に発生状況調査を実施した。

1 全国調査

- 1) 調査対象植物 ウメ、モモ
- 2) 調査日時・地域 令和元年5月23日：京都市
令和元年5月24日：城陽市
令和元年5月27日：京丹波町、綾部市、福知山市
令和元年5月28日：京丹後市

- 3) 調査及び検定体制 調査実施機関：京都府、検定実施機関：神戸植物防疫所
 4) 調査方法 ①調査園及び周辺園を見取り調査。
 ②調査園から5樹を選定し、1樹当たり5葉を採取して、検定実施機関で検定。
 5) 調査結果 ①発病を認めなかった。
 ②LAMP法による検定で、全て陰性であった。

種 類	調査地域数	調査園数	検定試料数	LAMP陽性試料数
ウ メ	6	6	169	0
モ モ	8	8	320	0
合 計	14	14	489	0

(Ⅲ) キウイフルーツかいよう病発生状況調査

平成26年5月に、国内の複数のキウイフルーツ生産県において、かいよう症状を呈した発病樹から国内で発生報告がなかったキウイフルーツかいよう病菌の新系統（Psa3）が確認された。

本系統の発病樹は、花蕾の褐変、腐敗や枝幹の枯死等の収穫量の減少に直結する被害をもたらし、国内のキウイフルーツ産業への影響が危惧されている。

このため、本病の全国的な発生状況を把握するために緊急全国調査が実施され、本府においても調査を行った。

1 全国調査

- 1) 調査対象植物 キウイフルーツ
 2) 調査日時・地域 令和元年5月27日：宮津市 2園
 令和元年5月23日：亀岡市 1園
 3) 調査及び検定体制 調査実施機関：京都府
 4) 調査方法 調査園を見取り調査。
 5) 調査結果 発病を認めなかった。

(Ⅳ) 輸出植物検疫協議の迅速化委託事業に係る調査

全国調査に参画し、果樹病虫害の調査を実施した。

輸出相手国が侵入を警戒する病虫害について、発生の有無を調査し、各調査対象病虫害の府内における発生状況を評価した。

今年度は以下のとおり調査を行い、モモシンクイガ、モモノゴマダラノメイガ、ナシヒメシンクイ及びミカンハモグリガの発生を確認した。

害虫名 \ 項目	調査作物	調査方法	調査時期
リンゴコシンクイ	リンゴ	フェロモントラップ	6月～10月
スモモヒメシンクイ	リンゴ	フェロモントラップ	6月～10月
ナシマダラメイガ	ナシ	フェロモントラップ	6月～10月
ブドウホソハマキ	ブドウ	見取り調査（果実）	6月第3～4半旬
オウトウショウジョウバエ	ブルーベリー	果実からの羽化数調査	7月中～下旬

Ⅲ 調査・試験の結果

単年度試験研究成績(2020年3月作成)
近畿中国四国農業>病害虫> >虫害>Ⅳ-10-b

実施課題名：農作物の病害虫に関する現地対策調査
(1)シロイチモジヨトウの殺虫剤感受性

担当部署名：京都農技セ・農林セ・環境部

担当者名：徳丸 晋

協力分担：

予算(期間)：消費安全対策交付金(2019年度)

1. 目的

シロイチモジヨトウ *Spodoptera exigua* (Hübner)は、主にテンサイやワタを加害する難防除害虫である(堀切, 1986)。京都府では、1983年頃からネギで多発したが(吉安ら, 1995)、1995年頃から本種に対して、合成性フェロモン剤を用いた防除が広域的におこなわれたため、本種の発生は1990年代後期からはほとんど見られなくなった。しかし、2016年7月頃から本種の発生を再びネギで確認し、一部は場では多発した。本種が再び多発した原因の一つとして、本種の殺虫剤感受性の低下が考えられる。そこで、京都府におけるシロイチモジヨトウ3齢幼虫の殺虫剤感受性について、キャベツ葉片浸漬法(広瀬, 1997)により調べる。

2. 方法

(1)供試虫：2019年7~8月に京都府内の露地栽培ネギおよびキャベツから採集した個体の2世代目の3齢幼虫を用いた。シロイチモジヨトウの累代飼育は、25℃、長日条件(15L9D)に設定した恒温室内において、広瀬(1997)を参考に、人工飼料(商品名：インセクタLFS)を餌に用いておこなった。採集地点、採集日及び寄主植物は表1のとおり。

表1 供試したシロイチモジヨトウの起源

採集地点	採集日	寄主植物
京丹後市久美浜町	2019年8月26日	キャベツ
久御山町坊ノ池	2019年7月8日	ネギ
八幡市岩田	2019年7月25日	ネギ

(2)供試薬剤

表2のとおり。

(3)試験方法

試験は、キャベツ葉片浸漬法(広瀬, 1997)によりおこなった。

キャベツの葉を正方形(5×5cm)に切り、各殺虫剤(それぞれ5濃度を設定)の溶液に10秒間浸漬処理した。風乾後、キャベツの葉はプラスチック製アイスクリームカップに入れ、カップ内にはシロイチモジヨトウの3齢幼虫を1匹放飼した。プロビット法により処理5日後(ただし、フルベンジアミド水和剤及びシアントラニリプロール水和剤は8日後)のLC₅₀値を算出した。

3. 結果の概要

(1)処理5もしくは8日後のLC₅₀値を算出した結果、フルベンジアミド水和剤は67.5~922.4ppm、シアントラニリプロール水和剤は1.4~4.0ppm、スピネトラム水和剤は0.7~1.1ppm、クロルフェナピル水和剤は2.5~16.5ppm、フルキサメタミド乳剤0.2~0.5ppm、ピリダリル水和剤は12.8~26.5ppmとなり、殺虫剤の種類及び採集した地域により殺虫剤感受性は異なった(以上、表2)。

表2 各種殺虫剤に浸漬処理したキャベツ葉をシロイチモジヨトウ3齢幼虫に与えた時の感受性

殺虫剤名	LC ₅₀ (ppm AI)		
	京丹後市	久御山町	八幡市
フルベンジアミド	67.5	922.4	782.1
シアントラニリプロール	4.0	1.4	1.6
スピネトラム	0.7	1.1	0.8
クロルフェナピル	7.1	2.5	16.5
フルキサメタミド	0.2	0.4	0.5
ピリダリル	26.5	13.4	12.8

4. 結果の要約

シロイチモジヨトウ3齢幼虫の6種類の殺虫剤に対する殺虫効果についてキャベツ葉片浸漬法により調べた結果、殺虫剤の種類及び採集した地域により殺虫剤感受性は異なった。

[キーワード]シロイチモジヨトウ、殺虫剤感受性、葉片浸漬法、LC₅₀、ネギ

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

特になし

6. 結果の発表、活用等

- (1) 徳丸 晋 (2020) シロイチモジヨトウの多発原因を探る～薬剤殺虫効果からのアプローチ～. 第64回日本応用動物昆虫学会名古屋大会.

IV 緊急防除等に係る協力・指導の実施

- | | |
|------------------------------|---------|
| 1 国が行う緊急防除（法第17条）への協力 | 本年度該当なし |
| 2 『防除計画』（法第24条）に基づき府が行う防除の指導 | 本年度該当なし |
| 3 府が行う防除（法第29条）の指導等 | 本年度該当なし |

V 情報提供サービスの実施

(I) 情報提供の概要

1 病害虫防除所ホームページ

1) 設置場所及びサービス開始時期

(1) 設置場所：京都府のホームページ『おこしやす京都』

(アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/byogai/>)

(2) サービス開始：平成10年4月

2) 情報の概要及び更新時期

(1) 内 容：① 病害虫発生予察コーナー

② 病害虫発生状況（フェロモントラップ誘殺数）

③ 巡回調査結果

④ 水稲いもち病発生予察システム（BLASTAM）の結果

⑤ 防除所ってナニ？

⑥ 病害虫ワクワクツアー

⑦ 家庭菜園で見られる病害虫（Web病害虫辞典）

(2) 更新時期：毎月月下旬及び必要に応じて随時更新

(Ⅱ) 情報の内容と利用状況

1 病害虫防除所ホームページ (アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/byogai/>)

(1) 京都府ホームページの防除所ホームページ上に、以下のコーナーを運営している。掲載情報・掲載日等は表のとおり。

①病害虫発生予察コーナー

- ・公表した発生予察情報等をPDFファイルで掲載
- ・18年度以降に公表した情報も過去情報として掲載

②病害虫発生状況 (フェロモントラップ誘殺数)

- ・宇治市、綾部市に設置しているチャノコカクモンハマキ、チャノホソガのフェロモントラップによる誘殺数 (グラフ) を更新
- ・京田辺市、亀岡市、京丹後市に設置しているコナガ、ハスモンヨトウ、オオタバコガのフェロモントラップによる誘殺数 (グラフ) を更新

③巡回調査結果

- ・巡回調査結果のうち水稲、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、キュウリ、ネギ、ホウレンソウ、ダイコン、カブの調査結果をPDFファイルで掲載

④水稲いもち病発生予察システム (BLASTAM) の結果

- ・JPP-NET (日本植物防疫協会が運営する農作物の病害虫防除情報サービス) 内のデータベースを用いて、府内8箇所のアメダスデータからいもち病の発生を予測した結果を掲載

⑤防除所ってナニ?

- ・防除所の業務内容や歴史などを常時紹介

⑥病害虫ワクワクツアー

- ・農作物の病害虫の生態や防除法などの写真等を常時掲載

⑦家庭菜園で見られる病害虫 (Web病害虫辞典)

- ・夏野菜に見られる病害虫の写真等を常時掲載

(2) 利用者の利便性を図るため以下の取組を実施している。

①「新着情報」のコンテンツでは、最新の発生予察情報にリンク

②「各種データ (巡回調査結果、フェロモン誘殺数等)」のコンテンツでは、病害虫発生状況 (フェロモントラップ誘殺数)、巡回調査結果、水稲いもち病発生予察システム (BLASTAM) の結果の各データとリンク

③「お知らせ」のコンテンツでは最新情報、更新情報を掲載

【病害虫発生予察情報等】

種類	更新掲載情報	掲載年月日
予報	病害虫発生予報第1号	平成31年2月27日
	病害虫発生予報第2号	平成31年3月27日
	病害虫発生予報第3号	平成31年4月23日
	病害虫発生予報第4号	令和元年5月22日
	病害虫発生予報第5号	令和元年6月20日
	病害虫発生予報第6号	令和元年7月25日
	病害虫発生予報第7号	令和元年8月22日
	病害虫発生予報第8号	令和元年9月27日
	病害虫発生予報第9号	令和元年10月23日
注意報	発生予察注意報第1号：ネギ：べと病	平成31年3月15日
	発生予察注意報第2号：果樹：果樹カメムシ類	令和元年5月24日
	発生予察注意報第3号：野菜及び豆類：アザミウマ類	令和元年6月26日
	発生予察注意報第3号：豆及び野菜類：ハスモンヨトウ	令和元年6月26日
	発生予察注意報第3号：チャ：カンザワハダニ	令和元年6月26日
	発生予察注意報第3号：ネギ、豆及び野菜類：シロイチモジヨトウ	令和元年8月26日
	発生予察注意報第7号：水稻：トビイロウンカ	令和元年9月11日
特殊報	発生予察特殊報第1号：ネギ：ネギハモグリバエ別系統	平成31年3月13日
	発生予察特殊報第2号：ナス及びトマト：タバコノミハムシ	令和元年9月27日
	発生予察特殊報第3号：ローズマリー：ヨコバイ科の一種	令和元年10月23日
	発生予察特殊報第4号：トウモロコシ、ソルガム等：ツマジロクサヨトウ	令和元年11月11日
防除所 ニュース	防除所ニュース第1号（ネギ、シロイチモジヨトウ）	平成31年4月2日
	防除所ニュース第2号（ネギ及びタマネギ、べと病）	平成31年4月23日
	防除所ニュース第3号（水稻、トビイロウンカ）	令和元年9月4日
	防除所ニュース第4号（果樹、カメムシ類）	令和元年9月20日

【巡回調査結果】

調査月及び掲載調査品目	掲載月日
4月の巡回調査結果（茶、ネギ）	平成31年4月23日
5月の巡回調査結果（水稻、茶、ナシ、ナス、ネギ）	令和元年5月22日
6月の巡回調査結果（水稻、茶、ナシ、ナス、ネギ）	令和元年6月20日
7月の巡回調査結果（水稻、黒大豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	令和元年7月25日
8月の巡回調査結果（水稻、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	令和元年8月22日
9月の巡回調査結果（水稻、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	令和元年9月27日
10月の巡回調査結果（黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	令和元年10月23日

【その他】

種類	更新月（更新回数）
チャノコカクモンハマキ フェロモントラップ誘殺グラフ（宇治市）	平成31年4月及び 令和元年5～10月 (7回)
チャノコカクモンハマキ フェロモントラップ誘殺グラフ（綾部市）	
チャノホソガ フェロモントラップ誘殺グラフ（宇治市）	
チャノホソガ フェロモントラップ誘殺グラフ（綾部市）	
コナガ フェロモントラップ誘殺グラフ（亀岡市）	令和元年5月～10月 (6回)
コナガ フェロモントラップ誘殺グラフ（京丹後市）	
ハスモンヨトウ フェロモントラップ誘殺グラフ（京田辺市）	
ハスモンヨトウ フェロモントラップ誘殺グラフ（京丹後市）	
オオタバコガ フェロモントラップ誘殺グラフ（京田辺市）	
オオタバコガ フェロモントラップ誘殺グラフ（亀岡市）	
オオタバコガ フェロモントラップ誘殺グラフ（京丹後市）	
水稻いもち病発生予察システム(BLASTAM)の結果	令和元年6月～7月 (2回)

VI 病害虫調査協力員の活動状況

(I) 病害虫調査協力員の設置

平成18年3月31日に定めた京都府病害虫調査協力員設置要領によって、府内各農業協同組合から選任された、病害虫発生状況調査等に協力を願う病害虫調査協力員（以下「協力員」と言う）を23名設置した。

(II) 報告内容の活用

協力員から寄せられた情報は、結果をとりまとめて発生予察会議の資料として活用するとともに、指導資料に活用いただくため協力員にフィードバックした。

表1 協力員による病害虫発生状況報告の概要

照会日	照 会 内 容	回答数
7月10日	① 水稻の生育状況 ② 葉いもちについて ③ 斑点米カメムシ類について ④ その他作物の目立つ病害虫	12
8月13日	① 水稻の生育状況 ② いもち病、紋枯病について ③ 斑点米カメムシ類についての発生と防除状況 ④ ウンカ、コブノメイガ、フタオビコヤガの情報 ⑤ その他作物のハスモンヨトウ、カメムシ類の発生及び目立つ病害虫	8
9月9日	① 水稻の生育状況 ② 水稻の倒伏について ③ 穂いもちの発生状況 ④ 水稻での目立った病害虫 ⑤ 豆類でのハスモンヨトウ、白変葉及び子実害虫の発生状況 ⑥ その他作物の目立つ病害虫	13

(III) 協力員研修の概要

植物防疫セミナーへ参加願ひ、病害虫の発生状況等の研修を実施した。

- (1) 開催日 令和2年2月19日
- (2) 参加者 6名
- (3) 内 容 植物防疫セミナーのページ参照

Ⅶ 会議、打合せ・研修の実施等

1 植物防疫に関する会議等

会 議 名	開 催 日	開 催 場 所
植物防疫・農薬関係業務担当者会議	5月31日	近畿農政局
病害虫の防除に直結する発生予察体制への転換委託事業検討会	6月 7日	東京都
農薬・肥料・植物防疫担当者会議	6月26日	農林センター
植物保護シンポジウム	7月25日	吉備国際大学（南あわじ市）
病害虫AIプロ事業中間検討会	8月 5～ 6日	山梨県
水稲共済作柄調査	9月12日	山城地域
全国病害虫防除所長会議	9月30日	農林水産省
シロイチモジヨトウ検討会	10月24日	農林センター
関西病害虫研究会第102回大会打合せ	11月 5日	京都府立大学
病害虫AIプロ事業合同中間検討会	11月20日	法政大学（小金井市）
JIRCAS国際シンポジウム2019	11月26日	つくば市
東海・近畿地区植物防疫事業検討会	11月28 ～29日	京都市
農薬展示圃成績検討会	12月17日	セントノーム京都
病害虫AIプロ事業年度末検討会	12月23～ 24日	三重県
日本植物防疫協会シンポジウム	1月20日	東京都
病害虫AIプロ事業年度末検討会	1月22～ 23日	東京都
国際的検疫処理基準の確立・実証事業成績検討会	1月23日	東京都
病害虫の防除に直結する発生予察体制への転換委託事業年度末検討会	1月28日	東京都
植物防疫担当者会議	2月 3日	農林センター
近畿ブロック病害虫防除所長会議	2月 4日	神戸植物防疫所
5学会技術士育成推進委員会	2月10日	東京都
応用動物昆虫学会理事会	2月22日	東京都
農薬現地適応性試験展示ほ試験設計検討会	3月13日	セントノーム京都

2 植物防疫に関する講演・講義

講座・研修名及び講演タイトル	開催日	開催場所	講師等
シロイチモジヨトウ防除研修会	4月 9日	JA京都やましろ八幡支店	徳丸主研
関西病虫害研究会第101回大会	5月17日	名古屋市	徳丸主研
農林害虫防除研究会	7月 4日 ～ 5日	那覇市	徳丸主研
農業大学校1年生講義	5月20日 6月 3日 8月 7日 9月 3日 9月 4日 11月25日 1月 8日	農業大学校	久下専門幹 徳丸主研 久下専門幹 岩川主研・ 浅井専門幹 徳丸主研 岩川主研 浅井専門幹
植物防疫技術研修	6月10日	農林センター	久下専門幹 徳丸主研
植物防疫技術研修「植物保護ゼミ」	8月 1日	農林センター	徳丸主研
植物防疫技術研修「実践講座」	8月 2日	京都乙訓・山城北	久下専門幹 徳丸主研
	8月 6日	丹後	岩川主研 徳丸主研
	8月27日	中丹東・中丹西	橋本主研 徳丸主研
	10月 2日	南丹	徳丸主研
営農指導員認定研修会	8月 7日	セントノーム京都	岩川主研
農薬取扱講習会	10月29日	京丹後市	徳丸主研
JIRCAS国際シンポジウム2019	11月26日	つくば市	徳丸主研
淀ネギ勉強会	12月 3日	京都市	徳丸主研
農薬適正使用に係る情報交換会	12月10日	京都テルサ	徳丸主研
農薬管理指導士養成研修会	1月22日	京都府庁	岩川主研
農薬技術研究会	2月13日	大阪市	徳丸主研
農作物病虫害セミナー	2月19日	キャンパスプラザ 京都	津田所長 岩川主研 久下専門幹 浅井専門幹 徳丸主研

3 職員の研修、視察

月 日	研 修 名	主 催	開催場所	受講者
7月10日	クビアカツヤカミキリ研修会	自然環境保護課	大阪府立環境農林水産総合研究所	岩川主研
7月30日 ～31日	輸出検疫協議迅速化推進事業に関する害虫種の分類・同定研修会	農業環境変動研究センター	農業環境変動研究センター	浅井専門幹
12月 3日 ～ 6日	病虫害防除所職員等中央研修	農林水産省	農林水産省植物防疫所研修センター 他	岩川主研
10月 9日	プレゼンテーション研修	農研機構西日本農研センター	農研機構西日本農研センター綾部研究拠点	岩川主研
2月 4日	近畿ブロック植物防疫研修	近畿地区病虫害防除所長会議	神戸植物防疫所	浅井専門幹

Ⅷ 普及センター等との連携の推進

1 農作物病害虫セミナーの開催

本年度のセミナーは、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業研究センター主催の SIP 研究成果発表会と合同で開催し、「施設栽培トマトとイチゴの新たな病害虫防除戦略」「新たな総合的植物保護技術」と題して、最新の病害虫防除技術を紹介した。

① 開催日 令和2年2月19日

② 参加者 約240名

③ 内容

「施設栽培トマトとイチゴの新たな病害虫防除戦略」

ア 化学農薬を削減したトマト病害虫の新防除体系

イ 新規土壌還元消毒を主体としたトマト土壌病害虫の新防除体系

ウ 紫外光 (UV-B) 照射を基幹とした施設イチゴ病害虫の新防除体系

SIP が生み出す新たな病害虫防除資材の展示

UV-B 照射装置ならびに光反射資材、超音波防虫システム、赤色系防虫ネット 他

「新たな総合的植物保護技術」

ア チョウ目害虫を超音波で防除する

イ アザミウマ類およびコナジラミ類に対する 赤 色系防虫 ネット の防除効果

ウ ミナミキイロアザミウマに対する赤色 LED 防除装置の防除効果

エ エッジ効果を利用した新型捕虫シートの開発

オ 静岡県の高段どりトマトにおけるタバコカスミカメを主体とした総合防除事例

カ コナジラミ類行動制御剤 (ベミデタッチ®) の植物病原ウイルス媒介抑制効果

キ アザミウマ類を寄せ付けない! 害虫忌避剤プロヒドロジヤスモン

ク 植物の活力を高めて病気に強い体を作ります!

2 病害虫情報共有化シート

各農業改良普及センター、各研究所、農産課、及び防除所等が病害虫発生状況の情報を共有化するとともに、発生予察会議の資料として活用するために、行政支援システムの農林水産部本庁・地方機関共用フォルダーの防除所フォルダー内に病害虫情報共有化シートを設置した。平成31(令和元)年度の書き込み件数は下表のとおりである。

月	農業改良普及センター							試験研究機関	計
	京都乙訓	山城北	山城南	南丹	中丹東	中丹西	丹後		
4月	0	4	1	0	0	0	4	3	12
5月	0	3	0	5	0	1	14	9	32
6月	0	1	2	0	1	1	16	10	31
7月	0	4	1	0	0	2	14	3	24
8月	0	14	0	0	1	3	23	5	46
9月	0	13	6	10	0	0	22	1	52
10月	0	1	0	0	0	0	5	0	6
11月	0	0	0	0	0	0	0	2	2
12～3月	0	0	0	0	0	0	0	5	5
計	0	40	10	15	2	7	98	38	210

参考資料
平成31(2019)年 半旬別気象表

平 年 値	最高・最低気温、降水量 ……1981～2010年の平均値
	平均気温 ……1993～2010年の平均値
	日照時間 ……2005～2010年の平均値

京都府農林センター（亀岡市余部町）

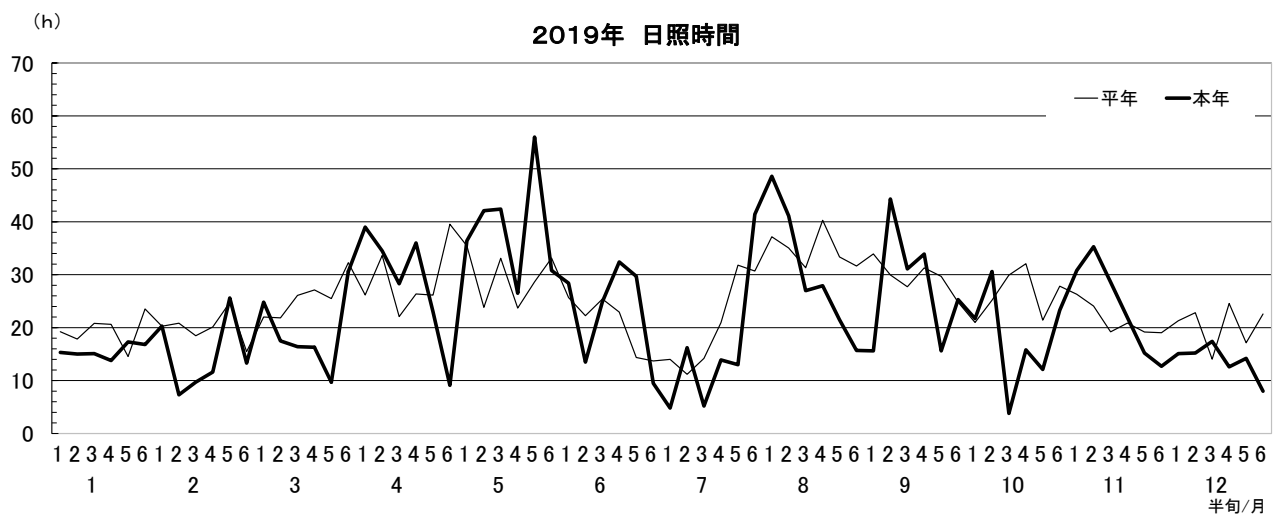
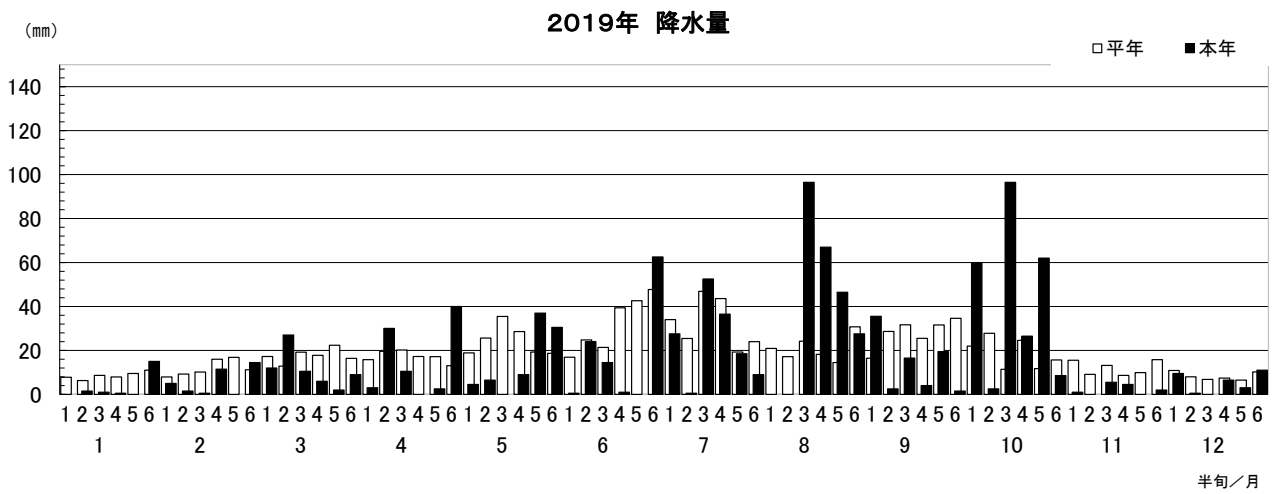
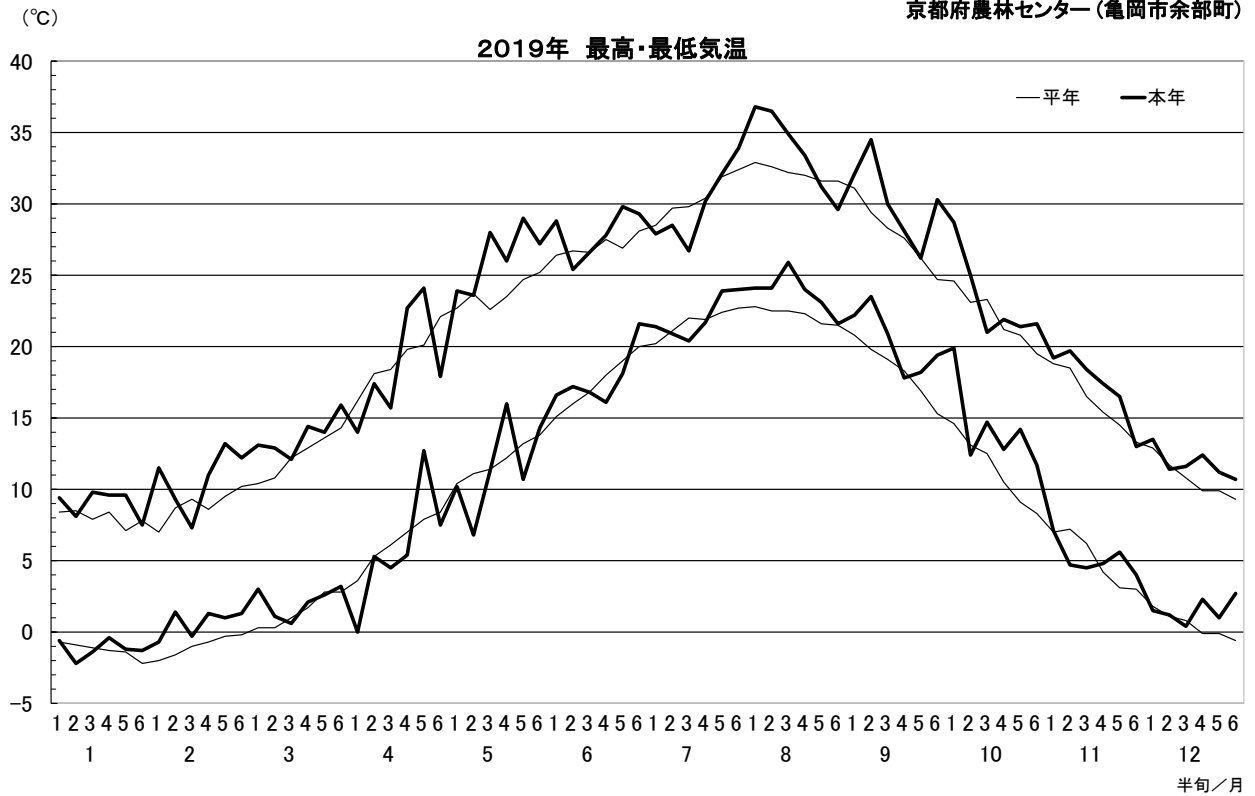
月	半旬	最高気温 (°C)		最低気温 (°C)		平均気温 (°C)		降水量 (mm)		日照時間 (h)		平年比		平年比	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	降水量	日照時間	最高気温	最低気温
1	1	9.4	8.4	-0.6	-0.7	3.2	3.5	0.0	7.8	15.3	19.2	0%	80%	1.0	0.1
	2	8.1	8.5	-2.2	-0.9	2.6	3.2	1.5	6.3	15.0	17.8	24%	84%	-0.4	-1.3
	3	9.8	7.9	-1.4	-1.1	3.0	3.5	1.0	8.6	15.1	20.8	12%	73%	1.9	-0.3
	4	9.6	8.4	-0.4	-1.3	3.9	3.5	0.5	7.9	13.8	20.6	6%	67%	1.2	0.9
	5	9.6	7.1	-1.2	-1.4	3.6	2.6	0.0	9.5	17.3	14.6	0%	119%	2.5	0.2
	6	7.5	7.8	-1.3	-2.2	2.5	2.7	15.0	11.0	16.8	23.5	136%	71%	-0.3	0.9
	平均・計	9.0	8.0	-1.2	-1.3	3.1	3.2	18.0	51.2	93.3	116.6	35%	80%	1.0	0.1
2	1	11.5	7.0	-0.7	-2.0	4.7	2.2	5.0	7.9	20.3	20.3	63%	100%	4.5	1.3
	2	9.3	8.7	1.4	-1.6	4.6	3.4	1.5	9.2	7.3	20.8	16%	35%	0.6	3.0
	3	7.3	9.3	-0.3	-1.0	3.1	3.8	0.5	10.1	9.7	18.5	5%	52%	-2.0	0.7
	4	11.0	8.6	1.3	-0.7	5.7	3.7	11.5	16.0	11.6	20.1	72%	58%	2.4	2.0
	5	13.2	9.5	1.0	-0.3	6.5	4.9	0.0	16.8	25.6	24.8	0%	103%	3.7	1.3
	6	12.2	10.2	1.3	-0.2	6.7	5.1	14.5	11.2	13.3	15.5	130%	86%	2.0	1.5
	平均・計	10.6	8.8	0.6	-1.0	5.1	3.8	33.0	71.3	87.8	119.9	46%	73%	1.8	1.6
3	1	13.1	10.4	3.0	0.3	7.6	5.3	12.0	17.2	24.8	22.0	70%	113%	2.7	2.7
	2	12.9	10.8	1.1	0.3	6.7	5.8	27.0	12.8	17.5	21.8	211%	80%	2.1	0.8
	3	12.1	12.2	0.6	1.0	6.3	6.3	10.5	19.2	16.4	26.1	55%	63%	-0.1	-0.4
	4	14.4	12.9	2.1	1.7	7.2	7.5	6.0	17.8	16.3	27.1	34%	60%	1.5	0.4
	5	14.0	13.6	2.6	2.8	8.5	8.0	2.0	22.3	9.7	25.5	9%	38%	0.4	-0.2
	6	15.9	14.3	3.2	2.8	9.6	8.6	9.0	16.4	30.6	32.3	55%	95%	1.6	0.4
	平均・計	13.8	12.4	2.1	1.5	7.7	7.0	66.5	105.8	115.3	154.8	63%	74%	1.4	0.6
4	1	14.0	16.2	0.0	3.6	6.6	9.4	3.0	15.8	39.0	26.2	19%	149%	-2.2	-3.6
	2	17.4	18.1	5.3	5.3	11.2	11.5	30.0	19.6	34.5	33.6	153%	103%	-0.7	0.0
	3	15.7	18.4	4.5	6.1	10.3	12.2	10.5	20.2	28.3	22.1	52%	128%	-2.7	-1.6
	4	22.7	19.8	5.4	7.0	13.8	13.8	0.0	17.2	36.0	26.4	0%	137%	2.9	-1.6
	5	24.1	20.1	12.7	7.9	18.3	14.4	2.5	17.2	23.0	26.1	15%	88%	4.0	4.8
	6	17.9	22.1	7.5	8.4	12.8	14.9	40.0	13.1	9.1	39.5	306%	23%	-4.2	-0.9
	平均・計	18.6	19.1	5.9	6.4	12.2	12.7	86.0	103.1	169.9	173.9	83%	98%	-0.5	-0.5
5	1	23.9	22.7	10.2	10.4	16.7	17.3	4.5	18.9	36.4	35.5	24%	103%	1.2	-0.2
	2	23.6	23.7	6.8	11.1	14.7	17.6	6.5	25.6	42.1	23.8	25%	177%	-0.1	-4.3
	3	28.0	22.6	11.3	11.4	19.1	16.9	0.0	35.5	42.4	33.1	0%	128%	5.4	-0.1
	4	26.0	23.5	16.0	12.2	20.7	18.0	9.0	28.6	26.5	23.7	32%	112%	2.5	3.8
	5	29.0	24.7	10.7	13.2	20.0	19.0	37.0	19.3	56.0	28.7	192%	195%	4.3	-2.5
	6	27.2	25.2	14.3	13.8	20.7	19.5	30.5	18.7	30.8	33.1	163%	93%	2.0	0.5
	平均・計	26.3	23.8	11.6	12.1	18.7	18.1	87.5	146.5	234.2	177.9	60%	132%	2.5	-0.5
6	1	28.8	26.4	16.6	15.1	22.4	20.3	0.5	16.9	28.4	25.7	3%	111%	2.4	1.5
	2	25.4	26.7	17.2	16.0	20.9	20.9	24.0	24.8	13.5	22.3	97%	61%	-1.3	1.2
	3	26.6	26.6	16.8	16.8	21.1	21.6	14.5	21.4	24.9	25.4	68%	98%	0.0	0.0
	4	27.8	27.5	16.1	18.0	21.6	22.8	1.0	39.4	32.4	22.9	3%	141%	0.3	-1.9
	5	29.8	26.9	18.1	19.0	23.1	22.8	0.0	42.6	29.7	14.4	0%	207%	2.9	-0.9
	6	29.3	28.1	21.6	20.0	25.1	24.3	62.5	47.7	9.5	13.7	131%	69%	1.2	1.6
	平均・計	28.0	27.0	17.7	17.5	22.4	22.1	102.5	192.8	138.4	124.4	53%	111%	1.0	0.2

日照時間は2005年4月以降太陽電池式で測定

平 年 値	最高・最低気温、降水量 ……1981～2010年の平均値
	平均気温 ……1993～2010年の平均値
	日照時間 ……2005～2010年の平均値

京都府農林センター(亀岡市余部町)

月	半旬	最高気温 (°C)		最低気温 (°C)		平均気温 (°C)		降水量 (mm)		日照時間 (h)		平年比		平年比	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	降水量	日照時間	最高気温	最低気温
7	1	27.9	28.5	21.4	20.2	24.0	24.8	27.5	34.1	4.8	14.0	81%	34%	-0.6	1.2
	2	28.5	29.7	20.9	21.1	24.3	25.2	0.5	25.4	16.2	11.2	2%	145%	-1.2	-0.2
	3	26.7	29.8	20.4	22.0	22.9	25.8	52.5	46.8	5.2	14.2	112%	37%	-3.1	-1.6
	4	30.2	30.4	21.7	21.9	25.4	25.6	36.5	43.6	13.9	20.9	84%	66%	-0.2	-0.2
	5	32.1	31.9	23.9	22.4	26.8	27.0	18.5	19.3	13.0	31.8	96%	41%	0.2	1.5
	6	33.9	32.4	24.0	22.7	28.4	27.0	9.0	24.0	41.4	30.7	38%	135%	1.5	1.3
	平均・計	30.0	30.5	22.1	21.7	25.4	25.9	144.5	193.1	94.5	122.9	75%	77%	-0.5	0.4
8	1	36.8	32.9	24.1	22.8	29.9	27.8	0.0	20.9	48.6	37.2	0%	131%	3.9	1.3
	2	36.5	32.6	24.1	22.5	29.4	27.4	0.0	17.2	41.1	35.1	0%	117%	3.9	1.6
	3	34.9	32.2	25.9	22.5	30.0	27.0	96.5	24.2	27.0	31.3	399%	86%	2.7	3.4
	4	33.4	32.0	24.0	22.3	28.0	27.1	67.0	18.2	27.9	40.3	367%	69%	1.4	1.7
	5	31.2	31.6	23.1	21.6	26.4	26.0	46.5	14.5	21.5	33.4	321%	64%	-0.4	1.5
	6	29.6	31.6	21.6	21.5	24.8	25.7	27.5	30.7	15.7	31.6	89%	50%	-2.0	0.1
	平均・計	33.6	32.1	23.7	22.2	28.0	26.8	237.5	125.7	181.8	208.8	189%	87%	1.5	1.5
9	1	32.1	31.1	22.2	20.8	25.7	25.1	35.5	16.5	15.6	33.9	215%	46%	1.0	1.4
	2	34.5	29.4	23.5	19.8	28.1	24.3	2.5	28.6	44.3	30.0	9%	148%	5.1	3.7
	3	30.0	28.3	20.9	19.1	24.6	23.5	16.5	31.7	31.1	27.7	52%	112%	1.7	1.8
	4	28.1	27.6	17.8	18.3	22.5	22.9	4.0	25.5	33.9	31.3	16%	108%	0.5	-0.5
	5	26.2	26.2	18.2	16.9	21.8	21.3	19.5	31.6	15.6	29.7	62%	53%	0.0	1.3
	6	30.3	24.7	19.4	15.3	24.3	19.8	1.5	34.6	25.3	24.8	4%	102%	5.6	4.1
	平均・計	30.2	27.9	20.3	18.4	24.5	22.8	79.5	168.4	165.8	177.4	47%	93%	2.3	1.9
10	1	28.7	24.6	19.9	14.6	23.2	19.3	60.0	21.9	21.7	21.0	273%	103%	4.1	5.3
	2	25.0	23.1	12.4	13.1	18.9	17.8	2.5	27.8	30.6	25.2	9%	121%	1.9	-0.7
	3	21.0	23.3	14.7	12.5	17.9	17.6	96.5	11.4	3.8	29.9	845%	13%	-2.3	2.2
	4	21.9	21.2	12.8	10.5	16.9	15.8	26.5	24.6	15.8	32.1	108%	49%	0.7	2.3
	5	21.4	20.8	14.2	9.1	17.5	15.0	62.0	11.7	12.1	21.4	529%	57%	0.6	5.1
	6	21.6	19.5	11.7	8.3	15.3	13.7	8.5	15.7	23.3	27.8	54%	84%	2.1	3.4
	平均・計	23.2	22.0	14.2	11.3	18.2	16.4	256.0	113.1	107.3	157.4	226%	68%	1.2	2.9
11	1	19.2	18.8	7.1	7.0	12.5	12.3	1.0	15.5	30.8	26.3	6%	117%	0.4	0.1
	2	19.7	18.5	4.7	7.2	11.0	12.1	0.0	9.1	35.3	24.1	0%	147%	1.2	-2.5
	3	18.4	16.5	4.5	6.2	11.0	11.5	5.5	13.2	28.6	19.2	42%	149%	1.9	-1.7
	4	17.4	15.4	4.8	4.2	10.6	9.1	4.5	8.7	21.9	20.9	52%	105%	2.0	0.6
	5	16.5	14.5	5.6	3.1	10.4	8.1	0.0	9.9	15.2	19.2	0%	79%	2.0	2.5
	6	13.0	13.3	4.0	3.0	7.9	8.3	2.0	15.8	12.7	19.1	13%	67%	-0.3	1.0
	平均・計	17.4	16.2	5.1	5.1	10.6	10.2	13.0	72.3	144.5	128.7	18%	112%	1.2	0.0
12	1	13.5	12.9	1.5	1.8	6.8	7.1	9.5	10.9	15.1	21.3	87%	71%	0.6	-0.3
	2	11.4	11.7	1.2	1.1	5.0	5.7	0.5	8.0	15.2	22.8	6%	67%	-0.3	0.1
	3	11.6	10.8	0.4	0.8	5.3	5.4	0.0	6.8	17.4	14.0	0%	124%	0.8	-0.4
	4	12.4	9.9	2.3	-0.1	7.4	4.5	6.5	7.4	12.6	24.6	88%	51%	2.5	2.4
	5	11.2	9.9	1.0	-0.1	5.2	4.1	3.0	6.5	14.2	17.1	46%	83%	1.3	1.1
	6	10.7	9.3	2.7	-0.6	6.7	3.6	11.0	10.2	8.0	22.6	107%	35%	1.4	3.3
	平均・計	11.8	10.7	1.6	0.4	6.1	5.0	30.5	49.8	82.5	122.4	61%	67%	1.1	1.2
年平均・計		21.1	19.9	10.4	9.5	15.2	14.5	1154.5	1393.1	1615.3	1785.1	83%	90%	1.2	0.9



参考資料
平成31(2019)年 半旬別気象表

平 年 値	最高・最低気温、降水量 ……1981～2010年の平均値
	平均気温 ……1993～2010年の平均値
	日照時間 ……2005～2010年の平均値

京都府農林センター(京丹後市弥栄町)

月	半旬	最高気温 (°C)		最低気温 (°C)		平均気温 (°C)		降水量 (mm)		日照時間 (h)		平年比		平年比	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	降水量	日照時間	最高気温	最低気温
1	1	8.8	8.0	0.6	0.6	4.7	4.2	43.5	35.6	11.6	8.0	122%	145%	0.8	0.0
	2	7.7	8.2	-0.1	0.0	3.8	4.0	4.5	40.4	1.8	9.0	11%	20%	-0.5	-0.1
	3	10.3	7.2	-1.7	0.1	4.3	3.6	1.5	46.6	10.6	6.8	3%	156%	3.1	-1.8
	4	9.2	7.7	1.6	-0.3	5.4	3.7	29.5	38.2	5.3	9.6	77%	55%	1.5	1.9
	5	8.8	6.6	0.9	-1.1	4.9	2.7	19.5	38.7	9.2	8.2	50%	112%	2.2	2.0
	6	7.8	7.0	-0.3	-1.1	3.7	2.9	38.0	49.4	11.2	11.9	77%	94%	0.8	0.8
	平均・計	8.7	7.4	0.2	-0.3	4.4	3.5	136.5	248.9	49.7	53.5	55%	93%	1.3	0.5
2	1	12.5	6.3	0.1	-1.2	6.3	2.5	7.5	31.2	18.7	8.2	24%	228%	6.2	1.3
	2	9.5	7.8	0.2	-1.0	4.9	3.4	9.5	29.2	9.2	12.5	33%	74%	1.7	1.2
	3	7.8	8.3	0.5	-0.2	4.1	4.0	27.5	27.8	9.4	12.7	99%	74%	-0.5	0.7
	4	10.7	7.9	2.2	-0.4	6.5	3.7	41.5	29.6	10.2	11.2	140%	91%	2.8	2.6
	5	11.5	8.4	0.1	-0.1	5.8	4.2	0.0	33.4	29.1	14.5	0%	201%	3.1	0.2
	6	10.8	9.1	0.3	-0.2	5.6	4.4	8.0	16.5	11.8	9.8	48%	120%	1.7	0.5
	平均・計	10.4	7.9	0.6	-0.5	5.5	3.7	94.0	167.7	88.4	68.9	56%	128%	2.5	1.1
3	1	11.9	9.5	1.6	0.3	6.8	5.0	23.0	23.2	20.1	14.7	99%	137%	2.4	1.3
	2	13.1	10.0	1.5	0.4	7.3	5.2	35.5	20.9	14.5	17.3	170%	84%	3.1	1.1
	3	10.7	11.6	1.0	0.8	5.9	6.3	34.0	20.1	13.3	19.7	169%	68%	-0.9	0.2
	4	14.3	12.2	-0.7	1.9	6.8	7.0	5.0	21.3	22.6	19.9	23%	114%	2.1	-2.6
	5	14.2	12.7	3.6	2.3	8.9	7.5	12.0	26.0	18.3	18.6	46%	98%	1.5	1.3
	6	16.5	13.3	2.0	2.5	9.2	7.9	27.5	23.2	28.1	25.1	119%	112%	3.2	-0.5
	平均・計	13.5	11.6	1.5	1.4	7.5	6.5	137.0	134.7	116.9	115.3	102%	101%	1.9	0.1
4	1	13.6	15.0	0.3	3.0	6.9	9.0	25.5	17.8	33.9	26.2	143%	129%	-1.4	-2.7
	2	15.0	17.1	5.2	4.7	10.1	10.9	27.5	21.4	30.4	25.6	129%	119%	-2.1	0.5
	3	14.4	16.9	3.0	5.3	8.7	11.1	13.5	21.6	33.2	23.8	63%	139%	-2.5	-2.3
	4	19.9	18.8	4.1	6.2	12.0	12.5	1.5	17.7	40.9	29.6	8%	138%	1.1	-2.1
	5	21.7	19.3	9.4	7.2	15.6	13.3	18.0	17.8	20.2	26.9	101%	75%	2.4	2.2
	6	15.7	21.2	5.9	7.3	10.8	14.2	50.0	12.0	10.9	32.6	417%	33%	-5.5	-1.4
	平均・計	16.7	18.1	4.7	5.6	10.7	11.8	136.0	108.3	169.5	164.7	126%	103%	-1.4	-0.9
5	1	21.9	21.6	8.0	9.1	14.9	15.4	2.0	18.4	43.9	28.2	11%	156%	0.3	-1.1
	2	21.7	22.8	5.5	9.9	13.6	16.3	9.5	22.9	45.6	29.3	41%	156%	-1.1	-4.4
	3	24.6	21.5	9.9	10.6	17.3	16.1	0.0	34.5	43.2	25.5	0%	169%	3.1	-0.7
	4	26.1	22.4	16.0	11.3	21.0	16.9	10.0	25.4	38.0	26.3	39%	144%	3.7	4.7
	5	26.9	23.2	9.3	12.1	18.1	17.7	20.5	18.0	54.8	28.7	114%	191%	3.7	-2.8
	6	26.7	24.0	11.9	12.6	19.3	18.3	17.0	17.3	36.9	33.3	98%	111%	2.7	-0.7
	平均・計	24.7	22.6	10.2	11.0	17.4	16.8	59.0	136.5	262.4	171.3	43%	153%	2.1	-0.8
6	1	27.3	24.9	14.6	13.5	21.0	19.1	0.5	14.7	37.5	29.6	3%	127%	2.4	1.1
	2	23.8	25.1	16.5	14.6	20.2	19.8	30.5	16.5	8.4	24.1	185%	35%	-1.3	1.9
	3	24.4	25.6	15.5	15.4	20.0	20.5	48.5	19.8	18.5	23.3	245%	79%	-1.2	0.1
	4	25.0	26.4	15.2	16.7	20.1	21.5	36.5	26.3	27.9	22.0	139%	127%	-1.4	-1.5
	5	26.1	26.1	17.1	17.6	21.6	21.8	17.5	41.1	18.7	15.5	43%	121%	0.0	-0.5
	6	26.9	26.8	20.5	18.5	23.7	22.6	28.5	40.4	7.6	15.5	71%	49%	0.1	2.0
	平均・計	25.6	25.8	16.6	16.1	21.1	20.9	162.0	158.8	118.6	130.0	102%	91%	-0.2	0.5

日照時間は2005年4月以降太陽電池式で測定

平 年 値	最高・最低気温、降水量 ……1981～2010年の平均値
	平均気温 ……1993～2010年の平均値
	日照時間 ……2005～2010年の平均値

京都府農林センター(京丹後市弥栄町)

月	半旬	最高気温 (°C)		最低気温 (°C)		平均気温 (°C)		降水量 (mm)		日照時間 (h)		平年比		平年比	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	降水量	日照時間	最高気温	最低気温
7	1	27.1	27.5	19.8	19.3	23.5	23.3	6.5	35.8	7.0	17.3	18%	40%	-0.4	0.5
	2	27.3	28.6	19.4	19.8	23.4	24.1	39.5	31.0	17.3	20.0	127%	87%	-1.3	-0.4
	3	26.0	28.9	19.8	20.8	22.9	24.8	29.5	45.4	11.8	14.8	65%	80%	-2.9	-1.0
	4	28.3	29.4	21.1	20.7	24.7	25.0	64.0	40.0	12.4	23.3	160%	53%	-1.1	0.4
	5	31.2	30.8	23.7	21.3	27.5	26.0	15.5	23.9	19.1	30.2	65%	63%	0.4	2.4
	6	33.2	31.2	23.2	21.8	28.2	26.4	3.5	19.7	41.7	36.3	18%	115%	2.0	1.4
	平均・計	29.0	29.5	21.2	20.7	25.1	25.0	158.5	195.8	109.3	141.9	81%	77%	-0.5	0.5
8	1	34.5	31.6	23.1	21.9	28.8	26.7	0.0	21.6	53.3	35.0	0%	152%	2.9	1.2
	2	35.0	32.1	23.3	21.9	29.1	26.9	0.0	15.8	47.6	33.5	0%	142%	2.9	1.4
	3	35.3	31.5	24.1	21.9	29.7	26.7	6.5	17.2	41.1	29.8	38%	138%	3.8	2.2
	4	31.4	31.4	23.1	21.6	27.2	26.4	31.5	21.1	26.2	31.3	149%	84%	0.0	1.5
	5	30.2	30.8	21.6	21.0	25.9	25.8	47.0	31.4	17.4	28.1	150%	62%	-0.6	0.6
	6	28.5	30.5	20.6	20.7	24.5	25.6	35.5	24.2	21.8	35.5	147%	61%	-2.0	-0.1
	平均・計	32.4	31.3	22.6	21.5	27.4	26.3	120.5	131.3	207.4	193.2	92%	107%	1.1	1.1
9	1	30.3	29.5	21.1	20.0	25.7	24.7	18.5	27.7	22.9	28.5	67%	80%	0.8	1.1
	2	34.3	28.0	23.3	18.9	28.8	23.4	0.0	34.8	52.5	20.2	0%	260%	6.3	4.4
	3	29.7	27.2	19.9	18.2	24.8	22.6	3.5	38.1	30.3	20.3	9%	149%	2.5	1.7
	4	26.3	26.9	16.6	17.4	21.4	22.1	1.5	37.5	23.7	22.3	4%	106%	-0.6	-0.8
	5	24.8	25.5	17.1	16.0	20.9	20.7	34.0	36.4	11.9	18.4	93%	65%	-0.7	1.1
	6	28.6	23.9	17.6	14.5	23.1	19.2	10.0	35.6	22.5	17.9	28%	126%	4.7	3.1
	平均・計	29.0	26.8	19.3	17.5	24.1	22.1	67.5	210.1	163.8	127.6	32%	128%	2.2	1.8
10	1	27.0	23.9	19.0	14.0	23.0	18.9	28.0	24.9	25.6	19.4	112%	132%	3.1	5.0
	2	24.0	22.5	12.1	12.4	18.0	17.4	11.5	29.2	31.4	20.1	39%	156%	1.5	-0.3
	3	21.5	22.5	14.6	11.8	18.0	17.1	59.0	25.2	9.3	21.9	234%	42%	-1.0	2.8
	4	20.5	20.8	10.9	10.1	15.7	15.3	55.0	32.8	11.1	22.3	168%	50%	-0.3	0.8
	5	20.4	20.1	13.8	8.6	17.1	14.3	37.0	18.7	9.4	21.9	198%	43%	0.3	5.2
	6	20.8	19.3	10.9	8.2	15.8	13.7	13.0	30.1	25.1	24.0	43%	105%	1.5	2.7
	平均・計	22.3	21.4	13.5	10.8	17.9	16.0	203.5	160.9	111.9	129.6	126%	86%	0.9	2.7
11	1	19.0	18.3	6.1	7.2	12.5	12.7	4.5	29.4	28.1	18.7	15%	150%	0.7	-1.1
	2	18.7	18.0	3.6	7.6	11.1	12.4	2.5	25.1	36.5	18.6	10%	196%	0.7	-4.0
	3	18.7	16.3	5.3	6.7	12.0	11.1	14.0	28.1	26.2	13.8	50%	190%	2.4	-1.4
	4	16.6	14.7	5.9	5.3	11.3	10.0	30.0	29.4	8.9	13.6	102%	65%	1.9	0.6
	5	16.9	14.4	3.9	4.0	10.4	9.1	19.5	28.7	17.6	14.4	68%	122%	2.5	-0.1
	6	12.6	13.0	2.8	4.4	7.7	8.7	35.5	41.0	15.0	10.8	87%	139%	-0.4	-1.6
	平均・計	17.1	15.8	4.6	5.9	10.8	10.7	106.0	181.7	132.3	89.9	58%	147%	1.3	-1.3
12	1	12.1	13.0	3.6	2.8	7.9	7.8	53.5	36.1	3.4	13.4	148%	25%	-0.9	0.8
	2	12.0	12.0	0.9	2.4	6.5	7.1	20.0	35.7	18.4	12.7	56%	145%	0.0	-1.5
	3	12.3	10.8	0.4	1.9	6.4	6.4	18.0	44.9	7.9	9.9	40%	80%	1.5	-1.5
	4	13.4	9.9	3.3	1.1	8.4	5.4	16.5	35.1	12.4	10.4	47%	119%	3.5	2.2
	5	11.9	9.9	0.6	1.1	6.3	5.5	14.0	32.3	15.4	9.6	43%	160%	2.0	-0.5
	6	12.0	9.4	4.0	0.6	8.0	5.0	36.5	46.2	11.0	11.3	79%	97%	2.6	3.4
	平均・計	12.3	10.8	2.2	1.6	7.3	6.2	158.5	230.3	68.5	67.3	69%	102%	1.5	0.6
年平均・計	20.0	19.1	9.7	9.3	14.8	14.2	2277.0	2065.1	1640.5	1453.1	110%	113%	0.9	0.4	

